島根原子	力発電所保安規定審査資料
資料番号	保一04(改03)
提出年月日	2023年 1 1 月 1 日

#### 島根原子力発電所2号炉

原子炉施設保安規定変更に係る説明資料 (先行BWRプラントとの比較表)

【第41条,第65条,65-1-1,65-1-2,65-3-1,65-10-1,65-11-2,65-12-6,65-13-1,65-16-2 抜粋】

2023年11月中国電力株式会社

	<b>局</b> 依原十刀光亀 <b>炉原十</b> 炉敞铁女梯足比較表	- 大文 - 「一 CO : 桶止甲間(2023.1.31)からの変丸固が	
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	島根原子力発電所 2号炉	備考
(原子炉隔離時冷却系)	(原子炉隔離時冷却系)	(原子炉隔離時冷却系)	TS-76 高圧原子炉代
第41条 原子炉の状態が運転、起動および高温停止(原子	第41条	[2号炉]	替注水系の運用につい
炉圧力が1.04MPa[gage]以上かつ原子炉起動時に実施する	[1号炉, 2号炉, 3号炉, 4号炉及び5号炉]	第41条 原子炉の状態が運転、起動および高温停止 (原子	٧
運転確認終了後)において,原子炉隔離時冷却系*1は表	原子炉の状態が運転、起動及び高温停止(原子炉圧力が	炉圧力が 0.74MPa[gage]以上かつ原子炉起動時に実施する運	TS-92 原子炉隔離時
41一1で定める事項を運転上の制限とする。ただし,	1. 03MPa[gage]以上かつ原子炉起動時に実施する運転確	<u>転確認終了後)</u> において,原子炉隔離時冷却系 <sup>※1</sup> は,表4	冷却系および高圧原子
2号炉について, 高圧代替注水系起動準備および運転中	認終了後)において, 原子炉隔離時冷却系は表41-1で	1-1に定める事項を運転上の制限とする。 <mark>ただし,高圧</mark>	炉代替注水系の低圧運
(運転上の制限を確認するための事項を実施している場	定める事項を運転上の制限とする。	原子炉代替注水系起動準備および運転中(運転上の制限を	転点における確認運転
合を含む。)は,原子炉隔離時冷却系を動作不能とみなさ		確認するための事項を実施している場合を含む。)は、原子	について
ない。		炉隔離時冷却系を動作不能とみなさない。	TS-93 高圧炉心スプ
			レイ系および原子炉隔
2. 原子炉隔離時冷却系が前項に定める運転上の制限を満足	2. 原子炉隔離時冷却系が前項に定める運転上の制限を満足	2. 原子炉隔離時冷却系が、前項に定める運転上の制限を満	離時冷却系の第一水源
していることを確認するため、次の各号を実施する。	していることを確認するため、次の各号を実施する。	足していることを確認するため,次の各号を実施する。	変更に係るサーベイラ
(1)発電管理課長は,定事検停止後の原子炉起動から定	(1)運転評価GMは,定事検停止後の原子炉起動から定	(1) 課長(第一発電)は、定事検停止後の原子炉起動から	ンスについて
期事業者検査終了までの期間において,原子炉隔離時冷	期事業者検査終了までの期間において, 原子炉隔離時	定期事業者検査終了までの期間において,原子炉隔離時	
却系が模擬信号で作動することを確認する。	冷却系が模擬信号で作動することを確認し、その結果	冷却系が模擬信号で作動することを確認する。	
	を当直長に通知する。		
(2) 発電課長は,定事検停止後の原子炉起動前に原子炉	(2) 当直長は, 定事検停止後の原子炉起動前に原子炉隔	(2) 当直長は,定事検停止後の原子炉起動前に,原子炉隔	
隔離時冷却系の主要な手動弁と電動弁が原子炉の状態に	離時冷却系の主要な手動弁と電動弁が原子炉の状態に	離時冷却系の主要な手動弁と電動弁が、原子炉の運転状	
応じた開閉状態および主要配管が満水であることを確認	応じた開閉状態及び主要配管が満水であることを確認	態に応じた開閉状態および主要配管※2が満水であること	
\$4.8°	<del>,</del> 40° × −	を確認する。	
(3) 発電課長は、原子炉の状態が運転、起動または高温	(3) 当直長は,原子炉の状態が運転,起動及び高温停止	(3) 当直長は, 原子炉の状態が運転, 起動および高温停止	
停止 (原子炉圧力が 1.04MPa[gage]以上) において, 表4	(原子炉圧力が1. 03MPa[gage]以上) において, 表	(原子炉圧力が 0.74MPa[gage]以上) において, 表41ー	
1-2に定める事項を確認する。	41一2に定める事項を確認する。	2に定める事項を確認する。	【島根固有】
		(4) 課長(原子炉)は、定事検停止時に、原子炉隔離時冷	・島根2号は, 原子炉
		和系ポンプの全揚程が 0.74MPa に加えて 44m 以上で,流	隔離時冷却系ポンプ
		量が 93.0m³/ト以上であることを確認※a し,その結果を課	の低圧運転点
		長( <mark>第一</mark> 発電)に通知する。	(0.74MPa[gage]) I
			おける性能確認を、
			定事検停止時に実施
			48,
			60

井井	三面	<ul><li>こ定める運転表表41-3</li><li>女等対処設備ない設備は、第65条(中央制御室する。</li></ul>	1.ている 「日本の名」 「自根 日本」、第一水 「配管 およ」 「配管 およ」 「配管 およ」 「記で 単元 (一、 第一水 「配管 およ」 「は、 主要 一
大女女	与他は十刀光电灯 2万岁	3. 当直長は,原子炉隔離時冷却系が,第1項に定める運転上の制限を満足していないと判断した場合は,表41-3の措置を講じる。  ※1:2号炉の原子炉隔離時冷却系は,重大事故等対処設備(設計基準拡張)を兼ねる。動作不能時は,第65条(65-2-1)高圧原子炉代替注水系(中央制御室からの遠隔起動))の運転上の制限も確認する。	<ul> <li>※2:主要配管とは、原子炉隔離時冷却系に期待されている機能を達成するための水源(サプレッションチェンバ)からポンプまでの吸込配管とポンプから原子炉圧力容器までの注入配管、ならびにタービン駆動用蒸気配管および排気配管を指し、小口径配管を含まない。また、主要ならびに主要配管の満水を維持するために必要な一次弁をいう。なお、主要配管であるポンプの吸込配管および注入配管の満水は、当該主要配管の圧力計の指示が正圧になっていることで確認する。</li> <li>※3:原子炉隔離時冷却系のタービン入口における圧力が原子炉圧立り。74MPa [gage]にて運転した圧力と同等となるよう所内蒸気圧力を調整して確認する。</li> </ul>
X回部に 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1 M 1	/ 万개	3. 当直長は,原子炉隔離時冷却系が第1項に定める運転上の制限を満足していないと判断した場合,表41-3の措置を講じる。	※1:主要配管とは、原子炉隔離時冷却系に期待されている機能を達成するための水源(サブレッションプール又は (復水貯蔵槽)からポンプまでの吸込配管とポンプから原 子炉圧力容器までの注入配管、並びにタービン駆動用蒸 気配管及び排気配管を指し、小口径配管を含まない。ま た、主要な手動弁と電動弁とは、主要配管上の手動弁及 び電動弁並びに主要配管の満水を維持するために必要な 一次弁をいう。なお、主要配管であるポンプの吸込配管 及び注入配管の満水は、当該主要配管の圧力低の警報が 継続的に発生していないことで確認する。
30 0 0000)	メ川原十刀光亀灯(2025.2.23 加打)	<ul><li>3. 発電課長は、原子炉隔離時冷却系が第1項に定める運転上の制限を満足していないと判断した場合、表41-3の措置を講じる。</li></ul>	

女川原子力発電所	所 (2023. 2. 25 施行)	村崎刈羽原子力発電所 7-	号炉 (2020.11.9 施行)	島根原子力発電所	発電所 2号炉	備考
1 – 1		表41-1		表41-1		
項目	運転上の制限	通用	運転上の制限	項目	運転上の制限	
原子炉隔離時冷却系	動作可能であること	原子炉隔離時冷却系	動作可能であること	原子炉隔離時冷却系	動作可能であること	
:2号炉の原子炉隔離時冷却系は,	却系は, 重大事故等対処設備(設計基	· 一种				
準拡張)を兼ねる。動作不能時は	, 第66条 (66-2-	1)				
の運転上の制限も確認する。	. <del>2</del> °					
主要配管とは,原子炉隔	: 主要配管とは, 原子炉隔離時冷却系に期待されている機能を達	-				
成するための水源(サプ	成するための水源(サプレッションプールまたは復水貯蔵タン	٧				
ク(3号炉においては復	ク (3号炉においては復水貯蔵槽)) からポンプまでの吸込配	豆豆				
管とポンプから原子炉圧	管とポンプから原子炉圧力容器までの注入配管, ならびにタ-					
ビン駆動用蒸気配管およ	ビン駆動用蒸気配管および排気配管を指し, 小口径配管を含ま	116				
ない。また、主要な手動弁と電動弁とは、	弁と電動弁とは、主要配管上の手動弁					
と電動弁および主要配管	と電動弁および主要配管の満水を維持するために必要な一次	K				
弁をいう。なお, 主要配	弁をいう。なお, 主要配管の満水は, 当該主要配管の圧力計指	布				
示が正圧になっていることで確認する。	とで確認する。					

備考																								
2号炉		頻度	:運転確 定事検停止後の	流量が 原子炉起動中※4	また, に1回	認に際 その後1箇月に	および 1回		一般 記事検停止後の	動作確 原子炉起動中に	開閉状 1 回	確認す その後1箇月に	1回										10	<b>場合の原子</b> 炉圧力をいう。
島根原子力発電所	-2	項目	1. 原子炉隔離時冷却系ポンプの全揚程が運転確	認時の原子炉圧力に加えて44m以上で,	93.0m³/h以上であることを確認する。	ポンプの運転確認後、ポンプの運転確認に際	して使用した弁が待機状態にあることおよび	主要配管が満水であることを確認する	2. 原子炉隔離時冷却系の注水弁および試験可能	逆止弁が開することを確認する。また, 動作確	認後,動作確認に際して作動した弁の開閉状	態および主要配管が満水であることを確認す										,	:原子炉压力が 0.98MPa[gage]相当※5	:主蒸気圧力設定を当該圧力とした場合の原子炉圧力をいう。
	表41-		1. 原子水	認時の	93. Om	# パソ	して低	上要置	2. 原子炒	英山英	認後,	意は	ô										※ 原	
11.9 施行)		頻度		日子 光子 日本 中中	人。 一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一种,一	十岁周劉子…「「一	》 回 •		1ヶ月に1回			定事検停止後の原	子炉起動中に1回	その後	1ヶ月に1回									O 3 MPa [gage] とした場合の原子炉圧力
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.	表41-2	項目	1. 原子炉隔離時冷却系ポンプの流量が13	6 m³∕hで,全揚程が運転確認時の原子	炉圧力に加えて80m以上であることを	確認する。	また、ポンプの運転確認後、ポンプの運	転確認に際して使用した弁が待機状態に	あること及び主要配管が満水であること	を確認する。	2. 原子炉隔離時冷却系における注入弁及び	試験可能逆止弁が開することを確認す	°°	また,動作確認後,動作確認に際して作	動した弁の開閉状態及び主要配管が満水	であることを確認する。								※2:主蒸気圧力設定を 1. O 3 MPa [gage] としてをいう。
		頻度	1ヶ月に1	回									定事検停止	後の原子炉	起動中に1	□								ない。。
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	表41-2	項目	1. 原子炉隔離時冷却系ポンプ流量が 90.8m³/h で,	全揚程が運転確認時の原子炉圧力に加えて 66m 以   E	上であることを確認する。また、ポンプの運転確	10/	状態にあることおよび主要配管が満水であること		にまることの おらに注入隔離弁および試験可能逆止弁が開す	ることを確認する。また、動作確認後、動作確認に	際して作動した弁の開閉状態および主要配管が満	水であることを確認する。	2. 原子炉圧力が 1.04MPa[gage]相当**3において, 原		程が運転確認時の原子炉圧力に加えて 78m 以上で	あることを確認する。また、ポンプの運転確認後、   匠	ポンプの運転確認に際し使用した弁が待機状態に	あることおよび主要配管が満水であることを確認	<del>4</del> 5°	よらに注入隔離弁および試験可能逆止弁が開す	ることを確認する。また、動作確認後、動作確認に	際して作動した弁の開閉状態および主要配管が満	水であることを確認する。	※3:主蒸気圧力設定を当該圧力とした場合の原子炉圧力を

無名																					
		完了時間 10日間	======================================		凍やかに	<u>.</u>			速やかに			2 4 時間		3 6 時間							
島根原子力発電所 2号炉		要求される措置 ************************************		<b>小窓に食口 7 0。</b> ま トプ(	- でいスプレイ条について動作		1. H5 ハダンシ 「			表39-2に定める値であること	を確認する。	B1. 高温停止にする。	および	B2. 原子炉圧力を 0.74MPa[gage]未満	にする。						
	表41-3	条 件 内内	4. 尽十万离鼎品令当今日	時心學光必	場でいまる	I						B. 条件Aで要	求される措	置を完了時	間内に達成	できない場	<b>∮</b> □				
施行)		完了時間	10日間				速やかに					凍わかに					2 4 時間		開報して		
7号炉 (2020.11.9		要求される措置	A 1. 原子炉隔離時冷却系を動	作可能な状態に復旧す	9°	及び	A2. 高圧炉心スプレイ条につ		1 1 6 20 7 20 7 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	分年弱々の。		<u></u>	O. 8 4 MPa[gage]以上の	₩	給圧力が表39-2に定	める値であることを確認する。	B1. 高温停止にする。	₩ 7 K	百十百斤七岁	こことには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これには、これ	MPa[gage]未満にする。
柏崎刈羽原子力発電所	表41-3	条	A. 原子炉隔離時冷	却系が動作不能	の場合												B. 条件Aで要求さ	カス塔器を守て		ノ S/HJ L JEI L	きない場合
		完了時間	10日三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三三		ት 7 7	ころとと			速やかに			2 4 時間		3.6 時間	; ;						
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)		要求される措置・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	A1. 原子炉隔離時冷却糸を動作可能 (1. 歳	な状態に復旧する。	おより ちにおぶし よこくがこんご 仕壁	AZ: 同川子うくノフイボハンご (当) イーギー・オードー	作り能であることを確認する。	および	A3. 自動減圧系の窒素ガス供給圧力	が表39-2に定める値である	ことを確認する。	B1. 高温停止にする。	# F.7.	33.3.3.3 B. 原子炉圧力を 1.04MPa[gage]来	第1-4×	. O					
女川原	表41-3				十 窓 8			10	<b>A</b>			B. 条件Aで要求 B				きない場合					

	女川原子力発電所 (2023. 2. 25 施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	島根原子力発電所 2号炉	備考
(重)	(重大事故等対処設備(2号炉))	(重大事故等対処設備)	(重大事故等対処設備)	
第6	6条	第66条	[2号炉]	
		[7号炉]	第65条	
N N	2号炉について,原子炉の状態に応じて,次の各号の重大	原子炉の状態に応じて,次の各号の重大事故等対処設備*1	原子炉の状態に応じて,次の各号の重大事故等対処設備*	
事故4	事故等対処設備*1は,表66-1から表66-19で定める	は、表66一1から表66一19で定める事項を運転上の制限	1は,表65-1から表65-19で定める事項を運転上の	
事項:	事項を運転上の制限とする。	とする。	制限とする。	
(1)	緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための	(1) 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための設	(1) 緊急停止失敗時に発電用原子炉を未臨界にするための	
	設備	華	設備	
(2)	原子炉冷却材圧力パウンダリ高圧時に発電用原子炉を	(2)原子炉冷却材圧カバウンダリ高圧時に発電用原子炉を冷	(2) 原子炉冷却材圧カバウンダリ高圧時に発電用原子炉を	
	冷却するための設備	却するための設備	冷却するための設備	
(8)	原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための設備	(3) 原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための設備	(3) 原子炉冷却材圧カバウンダリを減圧するための設備	
(4)	原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を	(4)原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を冷	(4) 原子炉冷却材圧力バウンダリ低圧時に発電用原子炉を	
	冷却するための設備	却するための設備	冷却するための設備	
(2)	最終ヒートシンクへ熱を輸送するための設備	(5) 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための設備	(5) 最終ヒートシンクへ熱を輸送するための設備	
	原子炉格納容器の過圧破損を防止するための設備	原子炉格納容器の過圧破損を防止するための設備	原子炉格納容器の過圧破損を防止するための設備	
	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するため	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための	水素爆発による原子炉格納容器の破損を防止するための	
	の設備	設備	設備	
			水素爆発による原子炉建物等の損傷を防止するための設	【島根固有】
			中	· 設置許可基準規則解
9)	原子炉格納容器内の冷却等のための設備	(6) 原子炉格納容器内の冷却等のための設備	(6) 原子炉格納容器内の冷却等のための設備	釈の改正に伴う変更
(7)	原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための設備	(7) 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための設備	(7) 原子炉格納容器下部の溶融炉心を冷却するための設備	
8	水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための	(8) 水素爆発による原子炉建屋等の損傷を防止するための設	(8) 水素爆発による原子炉建物等の損傷を防止するための	
	設備	輪	設備	
6)	使用済燃料プールの冷却等のための設備	(9)使用済燃料プールの冷却等のための設備	(9) 燃料プールの冷却等のための設備	
(10)	発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	(10) 発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	(10) 発電所外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	
(11)	重大事故等の収束に必要となる水の供給設備	(11) 重大事故等の収束に必要となる水の供給設備	(11) 重大事故等の収束に必要となる水の供給設備	
(12)	電源設備	(12) 電源設備	(12) 電源設備	
(13)	計装設備	(13) 計装設備	(13) 計装設備	
(14)	運転員が中央制御室にとどまるための設備	(14) 運転員が中央制御室にとどまるための設備	(14) 運転員が中央制御室にとどまるための設備	
(12)	監視測定設備	(15) 監視測定設備	(15) 監視測定設備	
(16)	緊急時対策所	(16) 緊急時対策所	(16) 緊急時対策所	
(17)	通信連絡を行うために必要な設備	(17) 通信連絡を行うために必要な設備	(17) 通信連絡を行うために必要な設備	
(18)	アクセスルートの確保	(18) アクセスルートの確保	(18) アクセスルートの確保	
(19)	大容量送水ポンプ	(19) 可搬型代替注水ポンプ(A-2級)	(19) 大量送水車	
Ν	重大事故等対処設備が前項で定める運転上の制限を満足	2. 重大事故等対処設備が前項で定める運転上の制限を満足し	2. 重大事故等対処設備が前項で定める運転上の制限を満足	
<u> </u>	していることを確認するため,次号を実施する。	ていることを確認するため,次号を実施する。	していることを確認するため、次号を実施する。	
(1)	各課長は, 原子炉の状態に応じて表66-1から表6	(1)各GMは, 原子炉の状態に応じて表66-1から表66	(1) 各課長または当直長は、原子炉の状態に応じて表65	<ul><li>島根では、表65-</li></ul>
I				

備考	1から表65-19	の確認事項は,運転	管理の業務所掌に応	じて各課長または当	直長が実施し、各課	長はその結果を課長	(発電)に通知する。	各課長から課長(発	電)へ通知された確	認事項の結果は、保	安規定第15条(引	継および周知)に基	づき課長(発電)か	ら当直長へ周知す	9°	・島根では、運転上の	制限に対する逸脱判	断についても、第7	2条第1項に基づき	各課長または当直長	が実施する。	<ul><li>島根では、表65-</li></ul>	1から表65-19	の要求される措置	は, 運転管理の業務	所掌に応じて各課長	または当直長が実施	する。なお,PWR	の例として美浜では	各課(室)長が実施	することとしてい	る。プラント間で記	載の相違はあるが,	各社の業務所掌の違	いによるものであ	り, 各社同等である。
島根原子力発電所 2号炉	- 1から表65-19の確認事項を実施する。各課長	は、その結果を課長(発電)に通知する。																				3. 各課長または当直長は, 重大事故等対処設備が第1項で	定める運転上の制限を満足していないと判断した場合,表	65-1から表65-19の措置を講じる。	※1:可搬型設備の系統には、資機材等を含む。											
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9 施行)	-19の確認事項を実施し、その結果を当直長に通知す																					3. 当直長は, 重大事故等対処設備が第1項で定める運転上の	制限を満足していないと判断した場合、表66-1から表6	6-19の措置を講じる。	※1:可搬型設備の系統には,資機材等を含む。											
女川原子力発電所 (2023. 2. 25 施行)	6-19の確認事項を実施し、その結果を発電管理課長	または防災課長に通知する。																				3. 発電課長または防災課長は, 重大事故等対処設備が第1	項で定める運転上の制限を満足していないと判断した場	合, 表66-1から表66-19の要求される措置を講じ	9°	※1:可搬型設備の系統には,資機材等を含む。										

施行)						局依原丁 乙光电	75年十分 危贸			₩ ₩ ₩	
6 - 1 緊急停止失敗時に発展的順子控を未確界にする 表 6 - 1 緊急停止失敗時に発展的順子資を未確界にする 表 6 - 1 反急停止失敗時に発展的順子資を未確界にする 表 6 - 1 反為停止	女	川原子力発電	雪所(2023. 1	. 25 施行)	柏崎刈羽	(子力発電所 7号炉	(2020.11.9 施行)		島根原子力発電所	所 2号炉	備考
1	6 — 1	緊急停止失敗	牧時に発電月		66 - 1	<b>為停止失敗時に発</b> 電	<b>覧用原子炉を未臨界にする</b>		急停止失敗時に発	電用原子炉を未臨界にする	TS-25 6 5 - 1 - 1
1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	ための設備				ための設備			ための設備			ATWS緩和設備(代
	-	ATWS緩		替制御棒挿入機能)	6 - 1		代替制御棒挿入機能)	1		(代替制御棒挿入機能)	替制御棒挿入機能)
	$\overline{}$	り制限			$\overline{}$	制限		1	制限		
TWO 最初設備 (代替 A TWO 最初設備 (代替 M TWO 最初設備 (代替 A TWO 最初設備 (代替 M TWO B				運転上の制限			運転上の制限			運転上の制限	
## 1	ATWS緩和記		ATWS緩和	設備		(代替 A	和設備(代替制御棒挿入機	ATWS緩和設	(代替	ATWS緩和設備(代替制御棒挿入機	
	制御棒挿入			能であるこ	制御棒挿入機能	能)	١J	制御棒挿入機能	(編)	作可能であること**1**2	
<ul> <li>所名か状態</li></ul>	適用される		#	動作可能であるべき	適用される		動作可能であるべき	適用される		動作可能であるべき	
<ul> <li>原子が上がし (L2)</li> <li>(L2)</li> <li>(L2)<th>原子炉の状態</th><th></th><th>K</th><th>チャンネル数</th><th>原子炉の状態</th><th></th><th></th><th>原子炉の状態</th><th></th><th>チャンネル数 (論理※3毎)</th><th></th></li></ul>	原子炉の状態		K	チャンネル数	原子炉の状態			原子炉の状態		チャンネル数 (論理※3毎)	
<ul> <li>(L2)</li> <li>(E3)</li> <li>(E4)</li> <li>(E4)</li></ul>		原子炉压力。	恒			原子炉压力高	4	二二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	原子炉压力高	<b>2</b> % 4	【島根固有】・回路構成の相違によ
(本語)         2 テャンネル <sup>第3</sup> 適用される         要素         所要数         適用をおよびB系の代替制御棒挿入用電磁弁が動作可能であることを含む。         適用をおよびB系の代替制御棒挿入用電磁弁が動作可能であることを含む。         2 個※5         運動           たる含む。         (本表しよびB系がの代替制御棒挿入用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※ 1 : A系及びB系のARI 用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※ 1 : A系及びB系のARI 用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※ 1 : A系及びB系のARI 用電磁弁が動作可能であることを含む。         本型動作の作のあることを含む。         本型動作のより、		原子炉水位§ (L2)	異常低	ナャン		子 炉 水 位 異しべル2)	イャイ	草		2 ** 4	る必要なチャンネル数の相違(鳥根は
適用される         要素         所要数         原子店の状態           (2 を含む。)         本条における動作可能とは、当該計測および制御股備に期待されている状態をいう。また、動作不能とは、 、 (2) 本条における動作可能であることを含む。         ※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※2: 本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている状態をいう。また、動作不能とは、 、 (2) 本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている状態をいう。また、動作不能とは、 (2) 本条における動作可能とは、当該計測及び利利の設備に期待されている状態をいう。また、動作不能とは、 (2) 本条における動作可能とは、当該計測及び利利の設備に期待されている状態をという。より、対傷を過じまれた場合で、当該計測および制御         ※2: 本表における機能を達成できない状態をいう。より、 (5) 不動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合及 (5) であれている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出ているに対して対しましましましましましましましましましましましましましましましましましま		手		ナヤン							代替制御棒挿入機能の作動条件が二重の
通用される         要素         所要数         原子炉の状態         運転         所要数         原子炉の状態           とを含む。         ※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。         ※2:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、こは、時年が整理のために当該チャンネルまたは論理回路をバイパスして動作可能であるベきチャンネル数を満足していない。         ※2:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待され、次として動作可能であるベきチャンネル数を満足していない。         本表における動作可能であるベきチャンネル数を満足していない。         本表における動作可能であるベきチャンネル数を満足していない。         本方表における関係を通成できない状態をいう。ドリップ信号を出している機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出しましまいましまといる機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出しましまといる機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出しましまといましまといましまと、         は、2個※5											<ol> <li>out of 2であり、それぞれA系の論理を作動させるために2チャンネル、B系の論理を作動させるたけるために2チャンネル、コールの音があるために2チャンオル必要)</li> </ol>
連動手動ARIと個※5とを含む。 ・本表における動作可能とは、当該計測および制御設備に期待されている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、点検・修理のために当該テャンネルまたは論理回路をバイパスして動作可能であるベきテャンネル数を満足していない。 は、点検・修理のたが説不動作が発見された場合で、当該計測および制御 ・び訳不動作が発見された場合で、当該計測および制御 ・び説不動作が発見されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出 ・び記できない状態をいう。トリップ信号を出※2:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。また、動作不能とは、 ・た動作可能であるベきテャンネル数を満足していない。 で動作可能であるベきテャンネル数を満足していない。 で動作可能であるベきテャンネル数を満足していない。 び誤不動作が発見された場合で、当該計測および制御 ・び記不動作が発見された場合で、当該計測なよび制御本2 ・た動作可能であるベきティンネル数を満足していない。 で動作可能であるベきティンネル数を満足していない。 で動作可能であるベきティンネル数を満足していない場合及 いまが計制を収入制御設備に期待 ・カンプ信号を出本2 ・は表表の表示をはい状態をいう。トリップ信号を出 ・カンプ信号を出					適用される 原子炉の状態		所要数	適用される原子がの状態		所要数	
とを含む。※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。※1: A系及びB系のARI用電磁弁が動作可能であることを含む。こ本表における動作可能とは、当該計測および制御設備に期待されている機能が達成されている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、は、点検・修理のために当該チャンネルまたは論理回路をバイパスして動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合ない。※2: 本表における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに対象を活足していない場合な、当該計測及び制御設備に期待をいる。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに対象を活足していない場合な、当該計測及び制御設備に期待をいる。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を達成できない状態をいう。トリップに見を出まれている機能を通過であるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあるがあ						ď	2個※5	運転起動	手動ARI	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
立。上を合む。本表における動作可能とは、当該計測および制御設備に期待さ※2:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待される機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、たいる機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、は、点検・修理のために当該チャンネルまたは論理回路をバイ※2:本表における機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、たいる機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、たいないとは、は、点検・修理のために当該チャンネル数を満足していない。かたいる機能が達成された場合で、当該計測および制御が誤不動作が発見された場合で、当該計測など制御設備に期待をれている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出が記書	※1:A系およC	ゾB系の代替制	制御棒挿入用			A A	ことを含む	٧	A R I	滋弁が動作可能であることを含	
をいう。また、動作不能とている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、 点検・修理のために 当該チャンネル又は論理回路をバイパスし であれていないは、 は、 で動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合及 で が誤不動作が発見された場合で、当該計測及び制御設備に期待 されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出担益 場合 で されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出        	とを含む。 ※2:本表におけ	。 ける動作可能と	とは、当該計	測および制御設備に期待さ	0	る動作可能とは、当該	計測及び制御設備に期待され			当該計測および制御設備に期待さ	
点検・修理のために当該チャンネル又は論理回路をバイパスしは、て動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合及パスび誤不動作が発見された場合で、当該計測及び制御設備に期待場合されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出設備	れている	機能が達成され	れている状態		ている機能	きが達成されている状態	きたいう。また、動作不能とは、	れている格	き能が達成されている	,状態をいう。また, 動作不能と	
て動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合及び誤不動作が発見された場合で、当該計測及び制御設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出	(t), 点檢·	・ 修理のために	こ当該チャン	ネルまたは論理回路をバイ	点檢·修理	のために当該チャンネ	ル又は論理回路をバイパスし	(古, 点檢・	修理のために当該チ	ャンネルまたは論理回路をバイ	
きない状態をいう。トリッ されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出	パスして 場合およ	動作可能であ  び誤不動作が	5るベきチャ 発見された場	ンネル数を満足していない 引合で, 当該計測および制御	て動作可能	€であるべきチャンネノ ≘が発見された場合で,	レ数を満足していない場合及 当該計測及び制御設備に期待	パスして <u>事</u> 場合およひ	カ作可能であるベきヲ イ誤不動作が発見され	<u> チャンネル数を満足していない</u> た場合で, 当該計測および制御	
	設備に期	待されている	機能を達成で	きない状態をいう。トリ	されている	う機能を達成できない状	。トリップ信号を	設備に期待	rされている機能を達	成できない状態をいう。トリッ	

備考					【島根固有】	・回路構成の相違によ	る必要なチャンネル	数の相違(島根は,	代替制御棒挿入機能	の作動条件が二重の	1 out of 2であ	り、それぞれA系の	論理を作動させるた	めに2チャンネル,	B系の論理を作動さ	サスケ か に の よ シ	でのに配って、1.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7.7															
	動作不能とは		ンサから論理		ノネル, チャン	の計2チャン														扣	課長 (計装)			事 単 原 示	ά μ Τ		課長	(計装)		調	(計装)	
2号炉	であっても		るためのも 	いう。	ち1チャン	Fャンネル												をいう。		頻度	定事後停止時			1 箇月	(C 1 回		定事検	停止時		记事教	停止時	
島根原子力発電所 2	プ信号を出力している状態は, 誤動作であっても動作不能とは		当該系統・設備を作動させるためのセンサから論理	回路の出力段までの最小単位の構成をいう	チャンネルAまたはチャンネルBのうち1チャンネル, チャン	ネルCまたはチャンネルDのうち1チャンネルの計2チャン												A 系およびB系それぞれ 1 個の計2個をいう		項目	機能を確認する※	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	原士がの状態が連転たて、記事にお	にて動作不能が	ないことを指示に			実施する**。	論理回路機能を確	認する <sup>※9</sup> 。		
省	きを出力し			)出力段ま	ネルAま.	いまたはチ	ネルをいう。											るよび日系	西	設定値	П						7. 41MPa	[gage]	<u> </u>			
	プ信号	7	※3:論理とは,	の器回	※4・チャン	<u>ネル(</u>	ネルを											※5:A系	(2) 確認事項		1. 代替制 御棒挿入 ************************************	1X BE					2. 原子炉	圧力高				
(丁)	見なさな																			担当	運 転 評価 GM			当直長			計測制	御GM		運転評	角GM	
11.9 施行)	作不能とは																	°		頻度	定事檢停止時				に ロ ロ		定事検	停止時		定 華 敬	停止時	
8電所 7号炉 (2020.11.9	、 誤動作であっても動作不能とは見なさな				ち2チャンネルをいう。	ち2チャンネルをいう。												A 系及び B 系それぞれ 1 個の計 2 個をいう		項目	機能を確認する※6。	世里: ※ 報 书 <b>少</b> 叶 乙 旦	深りがひがだった。 及び起動において,	動作不能でないこと	を指示により確認す	8*7°	チャンネル校正を実	施する**。	論理回路機能を確認	°88€		
柏崎刈羽原子力発電所	カしている状態は,				チャンネルのうち	4チャンネルのうち												j B 系それ	垣	設定値	1					•	/ . 4 8 MD: [	Mralgag olul⊤	ت الإ			
柏崎刈羽	カして	ŝ			※3:344	※4:4チャン												※5:A%及7	(2)確認事項	要素	1. 代替制御棒插入機能	!					2. 原子炉	圧力高				
	動作不能とは																	ンネルの計2チャンネルをい		用	計測制御課長			発電課長			計測制御	課長		計測制御	講	
( 施行)	あっても																	の計2チ		頻度	定事檢 停止時		1ヶ月	n	<u>-</u>		定事検	停止時		定事検	停止時	
女川原子力発電所 (2023.2.25	プ信号を出力している状態は, 誤動作であっても動作不能とは																	A 系およびB系それぞれ1チャンネル -		項目	機能を確認する※	単い まいま いましま 見る はいまい しょうしょう しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょうしょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく しょく	ボ・ボッグ だぶ を転転 転および起動にお	いて、動作不能で	ないことを指示に	より確認する※5。	チャンネル校正を	実施する※6。	論理回路機能を確	慰する*7。		
女川原子力	を出力して	ない。																よびB系も	草項	設定値	1		_		_	7 CMDC L	7. SOMPal	gage]	₹			
141	プ信号	みなさない。																※3:A ※3:A ※3:A ※4 ※5 **	つ。   (2)確認事項	奉	<ol> <li>代替制御棒插入機能</li> </ol>						2. 原子炉	压力高				

<b>七</b> 見川	41110年十一年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	梅介)		お高いの百子力	70百二十多	金雪市 7 早后 (2020	11 0 점2	梅行)		自相 日子 十巻 電船 つ 号 に		件 世
「 茶   	į			CITA EMELY	K 1 70 K	× C /	2			1		C, HI
	原子炉の状態が運					原子炉の状態が運転				原子炉の状態が運		
1, 216 cm	転および起動において, 動作不能で	17日	発電課長		1, 16	及び起動において, 動作不能でないこと	τ , Ε	当直長	112cm	<u>転および起動にお</u> いて,動作不能で	当直長	
3. 原子炉 以上 水位 (压力容	ないことを指示により確認する**5。	<u>г</u>		3. 原子炉水位異常低	- - - -	を指示により確認する**?。	<u> </u>		匠	<u>ないことを指示に</u> より確認する <sup>※7</sup> 。		
	チャンネル校正	定事検	計測制御	1 ジ 2 )	( 正 2 容器線	チャンネル校正を実	定事検	計測制	水位低         気水           (12)         分離器	<u> </u>	二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	
(L2) レベルよ	実施する**6。	中出	講崔	(2)	+ × ×	施する**。	停止時	毎GM	ı	実施する**。	(計装)	
	論理回路機能を確	定事検	計測制御		より)	論理回路機能を確認	定事検	運転評	( <u>U</u> )	論理回路機能を確定事検	課長	
	認する※7。	停止時	課長			<del>م</del> 5*9°	停止時	価GM		<u>認する**。</u> 停止時	(計装)	
4. 手動 —	論理回路機能を確	定事検	計測制御	4. 手動A	I	論理回路機能を確認		運転評	4. 手動A	論理回路機能を確 定事検	調集	
	慰する※7。	停止時	二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二	ш П		±5 <sup>89</sup> °	停止時	自GM	ا ا ا	認する**。 停止時	(計装)	
4:「機能を確認する	※4:「機能を確認する」とは、論理回路の出力段の信号により、電磁	り段の信号	により, 電磁	※6:機能の確認は,		論理回路の出力段の信号により、電磁弁が動作	こより, 電磁		※6:機能の確認は,	論理回路の出力段の信号により,	電磁弁が動作	
弁が動作するこ	弁が動作することを確認することをいう	°		すること	とを確認す	することを確認することをいう。			することを確	することを確認することをいう。		
※5:「動作不能でないことを指示によ	<b>、ことを指示により確認</b>	り確認する」とは,	t, 当該チャ	※7:「動作不	下能でない	「動作不能でないことを指示により確認する」とは、	rる」とは,	当該チャ	※7:「動作不能で	「動作不能でないことを指示により確認する」と	とは、当該チャ	
ンネルの指示値	ンネルの指示値に異常な変動がないことを確認する	こを確認する	ること, また	ンネルの	の指示値に	ンネルの指示値に異常な変動がないことき	を確認するこ	こと,また	ンネルの指示	ンネルの指示値に異常な変動がないことを確認すること	すること, また	
可能であれば他	可能であれば他のチャンネルの指示値と有意な差異がないこ	と有意な差	異がないこ	可能で;	あれば他の	可能であれば他のチャンネルの指示値と有意な差異がな	有意な差異	見がないこ	可能であれは	可能であれば他のチャンネルの指示値と有意なタ	有意な差異がないこ	
とを確認することをいう。 なお,	£6	トリップ状態にあるチャ	5るチャンネ	とを確認	認すること	£,	トリップ状態にある	るチャンネ	とを確認するこ	ことをいう。なお, トリップ状態にあ	あるチャンネ	
ルについては,該当しない。				ルについては,		該当しない。			ルについては、	:, 該当しない。		
※6:「チャンネル校正を実施する」と	は, た	ソサにあら	ンサにあらかじめ定め	※8・4・4ンゲ	チャンネル校正とは,	は,センサにあらかじめ定めた信号	定めた信号	を与えた	※8:チャンネル校正とは、	正とは, センサにあらかじめ定めた信号を与えた	信号を与えた	
た信号を与えた	た信号を与えた時, 許容範囲内で出力信号を発生または指示値	号を発生ま	きたは指示値	時,許容	新田内で	時,許容範囲内で出力信号を発生又は指示値を示す	:値を示すよ	トラ調整す	時, 許容範囲	時,許容範囲内で出力信号を発生または指示値を示すよう調整	示すよう調整	
	を示すよう調整することをいう。			ることを	とをいう。				することをいう	ر		
※7:「論理回路機能を確認する」とは、	なソ	ナからの田	サからの出力信号にて,	路回曹縣:6※	論理回路機能の確認は,	カンキぢぃの田	7信号にて,	論理回路	※9:論理回路機能の確認は、	の確認は、センサからの出力信号にて、	こて, 論理回路	
論理回路の出力,	N I]	とにより,そ	その機能の健	の出力	設に信号が	の出力段に信号が発生することにより,そ	その機能の健全性を確	書全性を確	の出力段に信	の出力段に信号が発生することにより, その機能	その機能の健全性を確	
全性を確認する	全性を確認することをいう。なお,確認	は部分的な	確認は部分的な確認を積み	悶するこ	ことをいう	認することをいう。なお,確認は部分的な確認を積み重ねる	:確認を積み	い重ねるこ	認することを	とをいう。なお,確認は部分的な確認を積み重ね	:積み重ねるこ	
重ねることによ	重ねることにより,適用範囲を確認したとみなすことができ	たとみなす	-ことができ	んキコイ		適用範囲を確認したと見なすことができる	ことができく	%	とにより、適	適用範囲を確認したと <mark>み</mark> なすことができる	\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}{2}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\text{\$\frac{1}\te	
°°												
(3) 要求される措置	剧			(3) 要状さ	要求される措置				(3) 要求される措置	描置		
条件	要求される措置	메	完了時間	条件		要求される措置	הע	完了時間	****	要求される措置	完了時間	
A. 動作可能である   A	A1. 発電課長は, 当該機能と同等な	<b>皆と同等な</b>	6 時間	A. 動作可能であ	දෙන A 1			6時間	A. 動作可能である	A1. 当直長は,当該機能と同等な	6時間	
ベキナャンネル	機能を持つ重大事故等対処設備	<b>幹対処設備</b>		るベキチャン	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	つ重大事故等対処設備※10	5備※10		ベきチャンネル	機能を持つ重大事故等対処設		
数を満足できな	※8 が動作可能である	ことを確		ネル数を満足	- 湖阳	が動作可能であるこ	. とを確		数を満足できな	備 $^{st 0}$ が動作可能であることを		
い場合	認する※9。			できない場合	場合	閣する※11。			い場合	確認する**1。		
.5	および		30日間	# E	及び				または	<u>および</u>		
4	A2. 発電課長は, 当該チャンネルを	ィンヤルを		手動A	R I A 2	. 当直長は, 当該チャン	ノネルを 3	30日間	手動ARIが	A2. 当直長は、当該チャンネルを	30日間	
	動作可能な状態に復旧す	1 <del>4</del> 8°		が動作:	光	動作可能な状態に	復旧す		動作不能の場	動作可能な状態に復旧する。		
				の場合		°2°			<b>4</b> ¤			

表
絃
ئڌ
山山
떠
形
枚
硃
設
衙
三型
<u>.</u>
תו
迴
监
圖
紙
Ŧ
.i`
严
温温
殸
呬

備老		[ 島根 固有] ・島根 は, 悪影響を及	ぼさないよう考慮した。中部は正知時間	て、 自動滅圧配割阻 止スイッチおよび代	替自動減圧起動阻止レイミチをカイン	設置	【女川との相違】	・女川は, 運転員の負	担軽減の観点から,	手動操作の他に自動	インターロックを採	<b></b>
島根原子力発電所 2号炉	高温停止にする。 24時間子炉再循環ポンプトリップ機能)	自動減圧起動阻止スイッチ, 代替自動減圧起動阻止スイッチお よびほう酸水注入系をいう。	<ul><li>※11:ほう酸水注入系については1系列を起動し動作可能であること + で調サフリン・1 - * + いー * + から電 が か 出 か は ま に フ に ま に - * + か ら に お か は か ま に フ に ま に コ に ま に ま</li></ul>	で確認することもに,AIWS飯和設備(代省原士が共循境小 ンプトリップ機能),自動減圧起動阻止スイッチ,代替自動減	<u> 圧起動阻止スイッチについては至近の記録等により動作可能</u> っち スニーレを強弱する							
柏崎刈羽原子力発電所 7 号炉 (2020.11.9 施行)		自動減圧系の起動阻止スイッチ及びほう酸水注入系をいう。	ては1系列を起動し動作可能であること	を催認するとともに,AIWS歳和設備(代谷冷却付再循境不 ンプ・トリップ機能),自動減圧系の起動阻止スイッチについ	ては至近の記録等により動作可能であることを確認する。							
女川原子力発電所 (2023. 2. 25 施行)		A TWS緩和設備(自動減圧系作動阻止機能)およびほう酸水 注入系をいう。		を催認するとともに,AIWS綾和設備(代管原士炉冉値填示) ンプトリップ機能),ATWS緩和設備(自動減圧系作動阻止機	能) については至近の記録等により動作可能であることを確認 + 2	9						

表
粶
Ä
⑪
咒
Ľ,
W.
瓷
颛
絽
찣
卟
声
玊
<b>肥</b>
死
Ÿ
迪
竪
鳴
1

66-1-2 ATWS緩和設備 トリップ機能)
ップ機能)
運転上の制限
A T W S 緩和設 備 (代替冷却材
適用される 西子にの 要素
原子炉圧力高
原子炉水位低 ル3)
原子炉水位異常低(レベル2)

מוא	断器動作」が1対1の関係であることか		2 ※5 【柏崎刈羽との相違】	<ul><li>・原子炉再循環系を構成する設備の相違</li><li>ることを含</li></ul>	び制御設備に期待さ         でまた、動作不能と たは論理回路をバイ 数を満足していない つても動作不能とは チャンネル、チャン シネルの計2チャン       【島根固有】 ・回路構成の相違による必要なチャンネル 数の相違(島根は、 数の相違(島根は、 数の相違(島根は、 数の相違(島根は、 数の相違(島根は、 数の相違(島根は、 かの作動条件が二重の り、それぞれる系の 論理を作動させるた めに2チャンネル、 ち必要なチャンネル 数の相違(島根は、 かの作動条件が二重の り、それぞれる系の 論理を作動させるた めに2チャンネル、 ところの語組を指入機能	
島根原子力発電所 2号炉	<u>適用される</u> <u>要素</u> 原子炉の状態	… ニコインド 間 男 足 ノ 口	原工が母間環ホノノド手動動作	:原子炉再循環ポンプトリップ遮断器が動作可能である <u>む。</u>	は表における動作可能とは、当該計測およれている状態をいうは、 点検・修理のために当該チャンネルまると、 まなして動作可能であるべきチャンネルを場合が、 はこれに関係であるが、 は動作であるが、 は間にのは、 は動作であるが、 は間にのは、 は動作であるが、 はまない。 はいる状態は、 は動作であるない。 はいるない。 はいるない。 はいるない。 はいのは、 はいののは、 はいのは、 はいのが、 はいのは、 はいのは、 はいのは、 はいのが、 はいのが、 はいのが、 はいのが、 はいのが、 はいのが、 はいのが、 はいが、 はいのが、 はいのが、 はいが、 はいのが、 はいのが、 はいが、 はいが、 はいのが、 はいが、 はいが、 はいのは、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はいが、 はい	いこが国の信み田・ナバ分田の以口、田・ナバ分田の以へ、
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9 施行)		原子炉の状態 要素 所要数 原子炉の状態	運 転 RIP-ASD手動停止 10台 記 動	<u>د</u>	※2:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待され ている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、 点検・修理のために当該チャンネル又は論理回路をバイパスし て動作可能であるベきチャンネル数を満足していない場合及 び誤不動作が発見された場合で、当該計測及び制御設備に期待 されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出 カしている状態は、誤動作であっても動作不能とは見なさな い。 ※3:3チャンネルのうち2チャンネルをいう。 ※4	※4.4円といか=(これの中といか=ガニ)。
女川原子力発電所(2023.2.25 施行)	:	原子炉の状態	運 転 代替原子炉再循環ポンプトリップし     2台       起 動 や断器		※1:本表における動作可能とは、当該計測および制御設備に期待されている機能が達成されている状態をいう。また、動作不能とは、点検・修理のために当該チャンネル数を満足していない場合および誤不動作が発見された場合で、当該計測および制御設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出力している状態は、誤動作であっても動作不能とはみなさない。	

備考																					【柏崎刈羽との相違】	<ul><li>・島根は、原子炉再循</li></ul>		質量が大きく、電動	機の電源喪失による	原子炉再循環ポンプ	停止後の十分な慣性	を有するため、原子	炉水位低(L2)で	原子炉再循環ポンプ	2台を停止させる設	計としている。		
		<b>祖</b>		點	(計装)						計画					課長	(計装)		課長	(計装)														
2号炉	-	頻度		定事検	停止時						1 箇月	门 口 回				定事検	停止時		定事検	停止時														
島根原子力発電所 2	-	項目		機能を確認す	8*6°			原子炉の状態	が運転および	起動におい		でないことを	<u>指示により確</u> 図オス※7	٥ کې لا ځ <u>ات</u>	チャンネル技		<u> </u>			<b>を確認する</b> 。 。														
島根原	耳	設定値											7 /1MD2 [ R	7. 4 IMITAL B age ]以下				1																
	(2)確認事項	要	1. 代替原子的再	循環ポ	ププト	リップ	機能						6 万 元																					
Ť)	IL.	៕ 用		運転評	角GM						当直長				計測制	御GM		車		<u>≥</u>			H H	II II			計測制	鱼GM				運転評	<b>亩</b> ∑	
(2020.11.9 施行)	-	頻度		定事檢	停止時					<u></u>	- - - - -	I			定事体	停止時		中華	世上	# # <u>#</u>			1ヶ月に	_ _			定事検	停止時				定事体	停止時	
7号炉		項目		機能を確認する	° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° ° °			原子炉の状態が	運転及び起動に	おいて,動作不	能でないことを	指示により確認	45 <sup>%6</sup> °	チャンネル校正	パ・パーパーパー 大田 女田 女田 女田 女子 イー・アー・アード	Z X M Z Z Z	0	論理回路機能を	1 8 8 2 十 至 4 7	で の 6 2 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3 3	原子炉の状態が	運転及び起動に	おいて, 動作不	能でないことを	指示により確認	₹5 <sup>%6</sup> °	チャンネル校正	を実施する※7。				論理回路機能を	確認する**8。	
柏崎刈羽原子力発電所	.項	設定値			I								7. 48	MPa[gage]	以下											1. 285	고 나	(圧力容器	レベルよ	y)				
柏崎刈羽	(2)確認事項	展業	1. 代替冷却村	循環式	プ ・	トリッ	プ機能						0 日本品	_													3. 原子炉	<b>火</b> 位低	<u>ک</u> ک	163)				
		和		計測制御	単						発電課長				11 2014-124	二川河	<b>黙</b>	-1 214140	計測制御	当														
5 施行)	-	頻度		定事検	停止時						777	I -			\$ ₩ 1	元 事 英	停止時		元事体	停止時														
『所(2023. 2. 25		西		機能を確認	±5 <sup>8,3</sup> °			原子炉の状	馬が埋転る	よび起動に	おいて、関作人物を対けて	一一である。	ことり確認	±5 <sup>84</sup> °	チャンネル	校正を実施	≠8 <sup>85</sup> °	論理回路機	能を確認す	° % % % % % % % % % % % % % % % % % % %														
女川原子力発電所(2023		設定値			l								7.35MPa[g	age →	<u>-</u>																			
女川	(2)確認事項	敗紫	1. 代替原子	が申循環ポップル	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	は、	1						2. 原子炉圧	力高																				

		職 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	講演   (計数)   (计数)   (计数)	に1回     連歩       定事後     課長       停止時     (計装)       停止時     (計装)       停止時     (計装)       停止時     (計装)       停止時     (計装)       1号により、原子炉再循環       12を確認することをいう。       2を確認すること,また       2とを確認すること,また	議	1	議
て、動作不能         でないことを         112cm 下方 指示により確	以上(気水     認する*7。       分離器下     テャンネル校       端より)     正を実施する       **8     **8       論理回路機能     全確認する**       **8     **8	以上(気水 認する*7。       分離器下 チャンネル校 正を実施する ***。       端理回路機能 きゅう。       高・理回路機能 きゅう。       一 を確認する**       9。       10.       10.	以上(気水     認する*7。       分離器下     チャンネル校       端より)     正を実施する**       **8。     **8。       高理回路機能     **6。       **6     **8。       **8。     **8。       **8。     **8。       **8。     **8。       **9。     **9。       **2     **6       **2     **6       **2     **6       **3。     **3。 <td>K位低       以上(気水       認する**7。         2)       端より)       正を実施する         (L       分離器下       テャンネルを指示によい         (2)       端より)       正を実施する         **8。       **8。         (日本)       **8。         (日本)       **8。         (日本)       **9。         (日本)       **2。         (日本)       **3。         (日本)       **4、ファーリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器がありなりないことを指示により、「大人の動がなりない」         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを     <td></td><td></td><td>  K位低   以上(気水   1   1   1   1   1   1   1   1   1  </td></td>	K位低       以上(気水       認する**7。         2)       端より)       正を実施する         (L       分離器下       テャンネルを指示によい         (2)       端より)       正を実施する         **8。       **8。         (日本)       **8。         (日本)       **8。         (日本)       **9。         (日本)       **2。         (日本)       **3。         (日本)       **4、ファーリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器が動作する         (1)       **4、シートリップ遮断器がありなりないことを指示により、「大人の動がなりない」         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを         (1)       **4、シートリップを <td></td> <td></td> <td>  K位低   以上(気水   1   1   1   1   1   1   1   1   1  </td>			K位低   以上(気水   1   1   1   1   1   1   1   1   1
3. 原子炉 水位低 (上 (上 2)	 	4 原 用 ポ ル ジ り 型 ジ ジ ラ ジ ジ ラ ジ ジ ジ ラ ジ ジ ジ ラ ジ ジ ジ ジ ジ	4. 原子均       相信       ポンプ       トリックイック       スイック       チーク・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	# 5	4	4	4
1回 二	定事検 運転評 停止時 価GM	足 停 足 停 事 上 章 土 筷 時		<ul><li>「日本 画 に</li></ul>	<ul> <li>「事権 に</li></ul>		定事後 運転評 停止時 価GM 定事後 運転評 停止時 価GM 定事後 運転評 停止時 停止時 価GM でう。 ことを確認すること, ま示値と有意な差異がないリップ状態にあるチャンじめ定めた信号を与えたは指示値を示すよう調整出力信号にて, 論理回路
能でないことを 指示により確認 する**6。 チャンネル校正 を実施する** 7。	論理回路機能を 確認する**。	論理回路機能を 確認する <sup>※8</sup> 。 確認する <sup>※8</sup> 。	論理回路機能を 定事検 確認する**8。 停止時	8.1 P       A S         A S       論理回路機能を 定事検 (	論理回路機能を 確認する※8。 論理回路機能を 確認する※8。 を確認することをい とを指示により確認 異常な変動がないこ のチャンネルの指示 とをいっ。なお、トリ	<ul> <li>論理回路機能を確認する※8。</li> <li>確認する※8。</li> <li>確認する※8。</li> <li>確認する※8。</li> <li>確認することをいる</li> <li>とを指示により確認異常な変動がないこのチャンネルの指示とをいう。なお、トリ該当しない。</li> <li>は、センサにあらかし</li> <li>は、センサにあらかし</li> </ul>	<ul> <li>論理回路機能を 定事検 確認する**8。 停止時 確認する**8。 停止時 論理回路機能を 定事検 停止時 確認する**8。 停止時 停止することを確認することをいう。 まずでないことを指示により確認する」とは、ルの指示値に異常な変動がないことを確認することをいう。 まずであれば他のチャンネルの指示値と有意な差を確認することをいう。なお、トリップ状態にあらいては、該当しない。 シネル校正とは、センサにあらかじめ定めた信号 許容範囲内で出力信号を発生又は指示値を示すことをいう。</li> </ul>
<ul> <li>原子炉 1, 165</li> <li>水位異 cm以上</li></ul>		・ R I P - A S D 手動 ティッ	- R I P - A S D 手動 スイッ チ 5:機能の確認は, Dが停止するこ	R   以 水 中   デ デ	R 1 以 以 米 P	R   Q K H   #	
光電課長計測制御 課長	計測制御書	計	世 瀬 制 御	#	#	#	#
おいて, 動作1ヶ月に不能でない1回ことを指示により確認する**4。定事検チャンネル定事検校正を実施停止時する**5。音上時			**     **	(主)       定事後 計測制御	能を確認す	能を確認す	8 本
1,216 cm以 上 (田力容 器 場場 レベルよ	*	1		- に に は に に に に に に に な い こ と を と に な い こ と を 指 示 値 に 異 覚 な 指 示 値 に 異 覚 な	確認する」とは、 事循環ポンプト こをいう。 能でないことを もれば他のチャン 8することをいう	ーー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー ー	# 能を確認する」とは、論理回路な原子の主要を表示。

備考							【柏崎刈羽との相違】	<ul><li>原子炉再循環系を構</li></ul>	成する設備の相違										
		完了時間	6 時間						30日間			2 4 時間				0	こより動作可		
島根原子力発電所 2号炉	45	要求される措置	A1. 当直長は, 当該機能と同等	な機能を持つ重大事故等	対処設備※10 が動作可能で	あることを確認する※11。	および	A2. 当直長は, 当該チャンネル	を動作可能な状態に復旧	<del>م</del> 50°		81. 当直長は, 高温停止にす	8°			A TWS緩和設備(代替制御棒挿入機能)をいう	こと」の確認は、至近の記録等により動作可	とを確認する。	
	(3) 要求される措置	条 #	A. 動作可能であるべ	きチャンネル数を	満足できない場合	または	原子炉再循環ポン	プトリップ遮断器	手動スイッチによ	る停止ができない	場合	B.条件 A で要求され	る措置を完了時間	内に達成できない	場合	※10:A TWS緩和設	※11:「動作可能であること」の確認は、	能であることを配	
施行)		完了時間	6 時間						30日間			24時間				0	こより動作可		
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9	(3) 要求される措置	条件要求される措置	A. 動作可能であるべ A1. 当直長は, 当該機能と	きチャンネル数を 同等な機能を持つ重	満足できない場合 大事故等対処設備※9	又は が動作可能であるこ	RIP-ASD とを確認する**10。	手動スイッチに 及び	よる停止ができ A2. 当直長は, 当該チャン	ない場合 ネルを動作可能な状	態に復旧する。	B. 条件Aで要求され B1. 当直長は, 高温停止に	る措置を完了時間する。	内に達成できない	場合	※9:ATWS緩和設備(代替制御棒挿入機能)をいう	※10:「動作可能であること」の確認は,至近の記録等により動作可	能であることを確認する。	
		完了時間	6時間					30日間				2 4 時間					こより動作可		
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	(3) 要求される措置		A. 動作可能であるべ A1. 発電課長は, 当該機能と同等		満足できない場合 │ 設備*7が動作可能であること	または   を確認する <sup>※8</sup> 。	原子炉再循環ポン および	プトリップしゃ断 A2. 発電課長は, 当該チャンネル	器が動作不能の場 を動作可能な状態に復旧す	- S <sub>o</sub>		B.条件 A で要求され B1. 発電課長は, 高温停止にす	る措置を完了時間 る。	内に達成できない	場合	※7:ATWS緩和設備(代替制御棒挿入機能)をいう。	※8:「動作可能であること」の確認は、至近の記録等により動作可	能であることを確認する。	

備考	TS-25 65-3-1 代替自動減圧機能			[島根固有] ・島根は、悪影響を及 ぼさないよう考慮し て、自動減圧起動阻 止スイッチおよび代 替自動減圧起動阻止 スイッチをそれぞれ 設置			<ul><li>【島根固有】</li><li>・回路構成の相違によ</li></ul>	る必要なチャンネル	数の相違(島根は、 AND論理の1 out of 2論理であり、チャンネルA, Cの両	チャンネルまたはチャー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ャンネルB, Dの両 チャンネルが動作す	ることで代替自動減 圧機能が作動する。)	【女川との相違】・女川は 原子恒水位	異常低(L1)計装	配管のH側破断によ	る自動減圧系誤始動
2号炉	原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための		運転上の制限	代替自動減圧ロジック(代替自動減圧機能)が動作可能であること**」 自動減圧起動阻止スイッチおよび代替自動減圧起動阻止スイッチが動作可能であること	動作可能であるべき チャンネル数 (論理 <u>毎)</u>		2 * 4		₩ *-							
島根原子力発電所	<b>頁子炉冷却材压力バウン</b>	代替自動減圧機能 )制限	運転	(1)	脚		原子炉水位低(L1) ※3		<u>残留熱除去系ポンプまたは低圧炉心スプレイ</u> たは低圧炉心スプレイ 系ポンプ運転 <sup>※3</sup>							
	表65-3 原設備	65-3-1 代替 (1)運転上の制限	項目	代替自動減圧機能	適用される原子がの状態			運	<u>起動※2</u> 高温停止 <sup>※2</sup>							
(2020.11.9 施行)	原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための		運転上の制限	代替自動減圧ロジック(代替自動減圧機能)が動作可能であること※1 自動減圧系の起動阻止スイッチが動作可能であること	動作可能であるべき 所要数・チャンネル数 (論理毎)	1条 <sup>※3</sup>	2チャンネル*4		1チャンネル*5		1 来 <sup>※6</sup>					
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2	子炉冷却材圧カバウン	代替自動減圧機能 制限	運転	(2)	瞅	代替自動減圧機能論理 回路	原子炉水位異常低(レ ベル1)**2		残留熱除去系ポンプ吐 出圧力高 <sup>※2</sup>		自動減圧系の起動阻止 スイッチ					
柏崎刈羽原	表66-3 原設備	66-3-1 代替 (1)運転上の制限	西	代替自動減圧機能	適用される原子がの状態			起 副高温停止	(原子炉圧力 が1.03 MPa[gage]以	上の海田)						
5 施行)	リを減圧するための		の制限	5替自動減圧機能)が	動作可能であるべき チャンネル数 (論理 毎)		2チャンネル	1チャンネル	2チャンネル※3		*					
女川原子力発電所 (2023.2.25	原子炉冷却材圧力バウンダリを減圧するための	代替自動減圧機能 制限	運転上の制限	代替自動減圧回路(代替自動減圧機能) 動作可能であること <sup>※1</sup>	瞅		原子炉水位異常低(L1)※2	原子炉水位低(L3)	低圧炉心スプレイ系ポ ンプ出口圧力高*2 または 残留熱除去系ポンプ出	口压力高**2	自動減圧系作動阻止機 能					
女川原	表66-3 原子	66-3-1 代替 (1)運転上の制限	項目	代替自動減圧機能	適用される原子がの状態		重	起動	高温停止 (原子炉圧力が 0.77MPa[gage] 以上の場合)	1						

女川原子力発電所(2023. 2. 25 施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	半	島根原子力発電所 2	2号炉	無
					信号発生防止のため
					原子炉水位低(L3)
					も要素としている。
					【島根固有】
					・島根は、ポンプの吐
					出圧力計をポンプ下
					流の逆止弁後段に設
					置しており、ポンプ
					起動後に異常停止し
					ても、残圧によりポ
					ンプ運転状態を正確
					に判別することがで
					きない可能性がある
					ことから、吐出圧力
					ではなくポンプの通
					断器閉を条件に設定
					【女川との相違】
					・女川は, 運転員の負
					担軽減の観点から,
					手動操作の他に自動
					インターロックを採
					田
		適用される原子がの状態	承	動作可能であるべき 所要数	
			代替自動減圧機能論理 回路		
			自動減圧起動阻止スイッチ	2 * 7	
		高温停止※2 (七替)	代替自動減圧起動阻止		【島根固有】
		スイッチ	ッチ	<del>-</del>	・島根は, 悪影響を及
					て, 自動減圧起動阻
					止スイッチおよび代
					替目動減圧起動阻止
					スイッチをそれぞれ
					設 「
※1:本表における動作可能とは,当該計測および制御設備に期待さ    れている機能が達成されている状態をいう。また,動作不能と	※1:本条における動作可能とは、当該計測及び制御設備に期待されている機能が達成されている状態をいう。また, 動作不能とは,	<ul><li>※1:本表における動作可能とは、</li><li>れている機能が達成されて</li></ul>	د	当該計測および制御設備に期待さいる状態をいう。また、動作不能と	

10 0 0000	1 0000 11	以口。 沿船农土人五年草	并世
<b>女川原十刀宪電所(2023. 2. 23 施打)</b>	<b>右崎刈治原十刀光亀所 / 方炉 (2020.11.9 加打)</b>		二二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二
は、点検・修理のために当該チャンネルまたは論理回路をバイ	点検・修理のために当該チャンネル又は論理回路をバイパスし	は、点検・修理のために当該チャンネルまたは論理回路をバイ	
パスして動作可能であるべきチャンネル数を満足していない	て動作可能であるべきチャンネル数を満足していない場合及	パスして動作可能であるべきチャンネル数を満足していない	
場合および誤不動作が発見された場合で、当該計測および制御	び誤不動作が発見された場合で, 当該計測及び制御設備に期待	場合および誤不動作が発見された場合で、当該計測および制御	
設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。トリッ	されている機能を達成できない状態をいう。トリップ信号を出	設備に期待されている機能を達成できない状態をいう。トリッ	
プ信号を出力している状態は, 誤動作であっても動作不能とは	カしている状態は,誤動作であっても動作不能とは見なさな	プ信号を出力している状態は、誤動作であっても動作不能とは	
みなさない。	U°.	見なさない。	
※2:当該設備が動作不能時は,「第27条 計測および制御設備」	※2:当該設備が動作不能時は、「第27条 計測及び制御設備」及	※2:原子炉圧力が 0.78MPa[gage]以上の場合。	【柏崎刈羽との相違】
の運転上の制限も確認する。	び「66-13-1 主要パラメータ及び代替パラメータ」の	※3:当該設備が動作不能時は,「第27条 計測および制御設備」	・島根は、水位低およ
	運転上の制限も確認する。	の運転上の制限も確認する。	びRHRポソプ丹田
	※3:1系とは、A系又はB系の代替自動減圧機能論理回路をいう。		圧力高の要素は「6
			5-13-1主要パ
			ラメータおよび代替
			パラメータ」に使用
			していない。
	※4:片系3チャンネルのうち2チャンネルをいう。	※4:代替自動減圧系A系においては、チャンネルAおよびチャンネ	【島根固有】
		ルCの2チャンネルをいい,代替自動減圧系B系においては.	・回路構成の相違によ
		チャンネルBおよびチャンネルDの2チャンネルをいう。	る必要なチャンネル
			数の相違(島根は,
			AND論理の1 out
			of 2 論理であり, チ
			ャンネルA,Cの両
			チャンネルまたはチ
			ャンネルB, Dの恒
			チャンネルが動作す
			ることで代替自動減
			圧機能が作動する。)
※3:A系論理は低圧炉心スプレイ系および残留熱除去系A系の各1	※5:片系3チャンネルのうち1チャンネルをいう。	助減圧系A系にお	
チャンネルをいい、B系論理は残留熱除去系B系および残留熱		<u> 炉心スプレイ系のうち1チャンネルをいい、代替自動減圧系B</u>	
除去系C系の2チャンネルをいう。		系においては、残留熱除去系B系および残留熱除去系C系のう	
		ち1チャンネルをいう。	
		※6: A系またはB系の代替自動減圧機能論理回路をいう。	
	系とは, A 系及びB 系の自動減圧系の起動阻止スイッチをい	※7: A系およびB系の自動減圧起動阻止スイッチをいう。	
	ů		
※4:「66-1-3 ATWS緩和設備(自動減圧系作動阻止機能)」			$\sim$
において運転上の制限等を定める。			・女川は,運転員の負
			ひ 1
			手動操作の他に目動

	インターロックを採用		<b></b>	課長(計装)			北首集	시 네 디			課長	(計装)		課長	(計装)		【女川との相違】	・女川は,原子炉水位	異常低(L1)計装	配管のH側破断によ	る自動減圧系誤始動	信号発生防止のため	原子炉水位は(し3)	も要素としている。					
			英	<u>定事検</u> 停止時 (			1 簡月	コ 回 1				停止時		定事検	停止時														
島根原子力発電所 2号炉			項目類	機能を確認する* 定。	原子炉の状態が運	転, 起動※10 および	高温停止※10 におい 1	- 1	ことを指示により	確認する※11。	田を	実施する**12。 停		幾能を確	慰する※13。														
島根』		(2) 確認事項	要素 設定値	1. 代替自 動減圧 機能				381cm 下方	2. 原子炉 以上**9	水位低	上路職	(1) 4	<u> </u>																•
施行)			甲	運転評価のM				<b>当</b> 里宗	 {   				計測制	御GM	運転評	価GM			_							_			 _
6.			頻度	定事 検 停止時	_			_					定事検	停止時	定事検	停止時													
.所 7号炉 (2020.11			項目	機能を確認する※7。	原子炉の状態が運	転, 起動及び高温停	<b>止</b> (原子炉圧力が	1. O 3 MPa[gage]	以上の場合)におい	7. 動作不能でない	ことを指示により	確認する※9。	チャンネル校正を	実施する*10。	論理回路機能を確	認する※11。													
柏崎刈羽原子力発電所		項	設定値	I				8. 6. m	)	松十十		(13	6																_
柏崎刈羽		(2)確認事項	脚素	1. 代替自動 動減圧 機能				2. 原子炉	水位異	部	<u>ٽ</u> <u>ک</u>	7/	1																
			刑	計制無無無				発電課	岷				計測制	御課長	計測制	御課長				発電課	岷				計測制	御課長			 計測制
施行)			頻度	记 事 体 中 辞				1 7 月	(二1回				定事検	停止時	定事検	停止時				1ヶ月	<u>,</u>	<u> </u>			定事検	停止時			定事検
(2023. 2. 25			項目	機能を確認する※5。	原子炉の状態が運	転,起動および高温	停止(原子炉压力が	0. 77MPa[gage] 以上	の場合)において、	動作不能でないこ	とを指示により確	認する*7。	チャンネル校正を	実施する※8。	論理回路機能を確	認する*9。	原子炉の状態が運	転,起動および高温	停止(原子炉压力が	0.77MPa[gage]以上	の場合) において,	動作不能でないこ	とを指示により確	認する※7。	チャンネル校正を	実施する※8。			論理回路機能を確
女川原子力発電所		項	設定値	I				947cm 以上	<u>ه</u> **	(压力容	器端	レベル	より)										1,344cm以	。 **	(压力容	器零	イベン	より)	 _
女		(2)確認事項	瞅	1. 代替自動派压機能					2. 原子炉	六 位 葉	泸低	(L1)												3. 原子炉	水位低	\ \	(e)		

表
怒
<u>₩</u>
끢
띪
强
Й
蛛
龆
뙴
卫
$\tilde{\mathbb{H}}$
崇
玊
画用
AT)
発
七
1
迴
根
衈

1 1
3. 次面影際大學
ポ ッ プ ピ
4. 供圧炉 ホスプ
7
ポップ
運転
5. 始動タ 10分
<u>イマ</u> 以下
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
П В
<b>阅</b>
四 止 ス
イッチ

十二百二十条電形 (2002 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		一旦,	4 世
(2020. 2. 20	7 7 7 2020: 11.9		がある
		7. 代替自	【島根固有】
		動減圧 外田厄吹機光大路 む事な 誰言	・島根は, 悪影響を及
		<b>に</b> 事佼	ぼさないよう考慮し
			て、自動減圧起動阻
		<u>→</u>	止スイッチおよび代
			替自動減圧起動阻止
※5:「機能を確認する」とは、センサからの出力信号にて、論理回	※7:機能の確認は、センサからの出力信号にて、論理回路の出力段	※8:機能の確認は、センサからの出力信号にて、論理回路の出力段	スイッチをそれぞれ
路の出力段に信号が発生することにより, その機能の健全性を	に信号が発生することにより、その機能の健全性を確認するこ	に信号が発生することにより、その機能の健全性を確認するこ	設置
確認することをいう。	とをいう。	とをいう。	
※6:代替自動減圧回路(代替自動減圧機能)に使用する設定値に適	※8:代替自動減圧ロジック(代替自動減圧機能)に使用する設定値	- ※9:代替自動減圧ロジック(代替自動減圧機能)に使用する設定値	
用する。	に適用する。	に適用する。	
		※10:原子炉圧力が 0.78MPa[gage] 以上の場合。_	
※7:「動作不能でないことを指示により確認する」とは、当該チャ	※9:「動作不能でないことを指示により確認する」とは、当該チャ	※11:「動作不能でないことを指示により確認する」とは,当該チャ	
ンネルの指示値に異常な変動がないことを確認すること,また	ンネルの指示値に異常な変動がないことを確認すること,ま	ンネルの指示値に異常な変動がないことを確認すること,ま	
可能であれば他のチャンネルの指示値と有意な差異がないこ	た可能であれば他のチャンネルの指示値と有意な差異がない	た可能であれば他のチャンネルの指示値と有意な差異がない	
とを確認することをいう。なお、トリップ状態にあるチャンネ	ことを確認することをいう。なお、トリップ状態にあるチャン	ことを確認することをいう。なお、トリップ状態にあるチャン	
ルについては,該当しない。	ネルについては、該当しない。	<b>ネルについては,該当しない。</b>	
※8:「チャンネル校正を実施する」とは、センサにあらかじめ定め	※10:チャンネル校正とは、センサにあらかじめ定めた信号を与えた	※12:チャンネル校正とは、センサにあらかじめ定めた信号を与えた	
た信号を与えた時, 許容範囲内で出力信号を発生または指示値	時,許容範囲内で出力信号を発生又は指示値を示すよう調整	時、許容範囲内で出力信号を発生または指示値を示すよう調整	
を示すよう調整することをいう。	することをいう。	することをいう。	
※9:「論理回路機能を確認する」とは、センサからの出力信号にて、	※11:論理回路機能の確認は、センサからの出力信号にて、論理回路	※13:論理回路機能の確認は、センサからの出力信号にて、論理回路	
論理回路の出力段に信号が発生することにより、その機能の健	の出力段に信号が発生(自動減圧系の起動阻止スイッチにつ	の出力段に信号が発生 (自動減圧起動阻止スイッチ <mark>および代替</mark>	【島根固有】
全性を確認することをいう。なお,確認は部分的な確認を積み	いては、信号の阻止)することにより、その機能の健全性を確	<u>自動減圧起動阻止スイッチ</u> については, 信号の阻止) すること	- 島根は, 悪影響を及
重ねることにより、適用範囲を確認したとみなすことができ	認することをいう。なお、確認は部分的な確認を積み重ねるこ	により、その機能の健全性を確認することをいう。なお、確認	ぼさないよう考慮し
9°	とにより,適用範囲を確認したと見なすことができる。	は部分的な確認を積み重ねることにより、適用範囲を確認した	て, 自動減圧起動阻
		と <mark>み</mark> なすことができる。	止スイッチおよび代
			替自動減压起動阻止
			スイッチをそれぞれ
			設置
※10:動作値が、設定値に対して計器の許容誤差の範囲内であれば、	※12:動作値が、設定値に対して計器の許容誤差の範囲内であれば、		【島根固有】
運転上の制限を満足していないとはみなさない。	運転上の制限を満足していないとは見なさない。		・島根は、ポンプの吐
			出圧力計をポンプ下
			流の逆止弁後段に設
			置しており、ポンプ
			起動後に異常停止し
			ても、残圧によりポ
			ンプ運転状態を正確
			に判別することがで

女川原十刀発電所(2023.2.25 施行)		在局外分分	<b>柘畸刈粉原十刀笼電</b> 所	/ 号/伊(2020.11.9)	施行)		<b>島</b>	的电价 25万		富ん
										きない可能性がある
										ことから、吐出圧力
										ではなくポンプの演
										断器閉を条件に設定
(3) 要求される措置		れ 栄働 (m)	要求される措置			され、光軸(の)	要求される措置			
き 件 要求される措置	完了時間		**************************************	要求される措置	完了時間	1-14	**************************************	要求される措置	完了時間	
A. 動作可能で A1. 発電課長は、当該機能と同等な機	6 時間	1. 代替自	A. 動作可能で	A1. 当直長は, 当該機	6時間	1. 代替自動	A. 動作可能で	A1. 当直長は,当該機	6 時間	
あるべきチ 能を持つ重大事故等対処設備※11		動減圧	あるべき	能と同等な機能		減圧機能論	あるべき所	能と同等な機能を		
トンネル数 が動作可能であることを確認する		機能論	所要数又	を持つ重大事故		理回路	要数または	持つ重大事故等対		
を満足です **12。		理回路	ロチャン	等对処設備※13		2. 原子炉水	チャンネル	処設備※14 が動作		
ない場合および		2. 原子炉	ネル数を	が動作可能であ		位低(L1)	数を満足で	可能であることを		
	30日間	水位異	猫足でき	ることを確認す		3. 残留熱除	きない場合	確認する※15。		
ャンネルを動作可能な状態に復旧		消	ない場合	8 *************************************		去条ポンプ		および		
48°		٧̈́ ک ک		及び		または低圧		A2. 当直長は,当該所	30日間	
		11)		A 2. 当直長は,当該所	30日間	炉心スプレ		要数またはチャン		
		3. 残留熱		要数又はチャン		イ条ポンプ		ネルを動作可能な		
		除出級		ネルを動作可能		運転		状態に復旧する。		【島根固有】
		ポップ		な状態に復旧す		4. 始動タイ				・島根は、ポンプの吐
		出出出		%		<b>&gt;</b>				出圧力計をポンプ下
B. 条件Aで要求 B1. 発電課長は, 高温停止にする。	2 4 時間	力画	B. 条件Aで要	B 1. 当直長は, 高温停	2 4 時間		B. 条件Aで要求	81. 当直長は, 高温停	2 4 時間	流の逆止弁後段に設
される措置 および		4. 始動夕	米される	止にする。			される措置	止にする。		置しており、ポンプ
を完了時間 82. 発電課長は,原子炉圧力を 3	36時間	7	措置を完	及び			を完了時間	および		起動後に異常停止し
内に達成で 0.77MPa[gage]未満にする。			了時間内	B 2. 当直長は, 原子炉	3 6 時間		内に達成で	B2. 当直長は,原子炉	3 6 時間	ても、残圧によりポ
きない場合			に達成で	压力を1.03			きない場合	正力を 0.78		ンプ運転状態を正確
			きない場	MPa[gage]未満に				MPa[gage]未満に		に判別することがで
			୕୕	<del>4</del> 8°				<del>4</del>		きない可能性がある
										ことから、吐出圧力
										ではなくポンプの通
										断器閉を条件に設定

女	女川原子力発電所(2023.	昕(2023.2.25 施行)		柏崎刈羽原子力発電所	7号炉	(2020.11.9 施	施行)	島根原	島根原子力発電所 2号炉		備考
表66-10	発電所外へ	発電所外への放射性物質の拡散を抑制す	叩制するた	表66-10	発電所外への放射性物	の放射性物質の拡散を抑制す	るた	表65-10 発電所	発電所外への放射性物質の拡散を抑制す	散を抑制するた	TS-25 6 5 - 1 0 -
めの設備				めの設備				めの設備			1 大気への放射性物
66-10-1		大気への放射性物質の拡散抑制,船	航空機燃料	6 6 - 1 0 - 1	大気への放射性物質の拡散抑制,		航空機燃料	65-10-1 大気~	大気への放射性物質の拡散抑制,	]制,航空機燃料	質の拡散抑制,航空機
火災への泡消火	ע			火災への泡消火				火災への泡消火			燃料火災への泡消火
(1)運転上の制限	り制限			(1)運転上の制限	制限		<u>'</u>	(1)運転上の制限			
直	Ш	運転上の制限		項目		運転上の制限		項目	運転上の制限	顺	
放水設備 (大気への制設備) および放7 (泡消火設備)	(大気への拡散抑 および放水設備 消火設備)	放水設備(大気への拡散抑制設備)および放水設備(泡消火設備)が動作可能であること*1	5散抑制設 (泡消火設 ること*1	原子炉建屋放水設備	<u></u> E	子炉建屋放水設備が動作可能であと**1	能である	原子炉建物放水設備	原子炉建物放水設備が動作可能である こと**1	動作可能である	
適用される原子がの状態		設備	所要数	適用される 原子炉の状態	設備	<u> </u>	所要数	<u>適用される</u> 原子炉の状態	設備	所要数	
車	大型送水ポンプ車	ンプ車 (タイプⅡ)	81 **		大容量送水車(原子炉建屋放水設備用)	屋放水設 1台	,	運転 大型送水ポン	パポンプ車	1 % %	【女川との相違】 ・女川は、当該放水設
記	放水砲		1-	起動	放水砲	1 台		起動放水砲車温度に		<u>1</u>	備に必要な大容量送さま、よった、カー
明祖令上	泡消火薬剤混合装置	昆合装置	1 4 4	1 世界 明 大	泡原液混合装置	1 合		同二字—— 泡消火薬剤容器 冷温停止	<u>到容器</u>	5個	(水イン(ダイノエ) (必要なホースを会
(1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4				然地交換	泡原液搬送車	<b>1</b>					む) については, 6
<b>\</b>	燃料補給設備	##	<u>«</u>		燃料補給設備	<u>*</u>		燃料補給設備	验備	χ %	6-19-2で管理
	一スを含む。	_		※1:必要なホー	スを含む。			※1:必要なホースを含む			する。
※2:「66一、運転上の無	「66-19-2 大容量 運転上の制限等を定める。	送水ポンプ (タイプⅡ)	」において								
								※2:大型送水ポンプ車は	. 第4保管エリアに配置されていること	されていること。	
	12一7 燃料補給設備」	補給設備」において運転上の制限等を	の制限等を	<b>%</b> 2 : [66-1	2-7 燃料補給設備」において運転上の制限等を	こおいて運転上の		※3:第65条(65-1	2-6 燃料補給設備)	燃料補給設備)において運転上の	
定める。				定める。				制限等を定める。			
(2)確認事項	HIIX			(2)確認事項			<u>.</u>	(2)確認事項			
	項目	頻度	明		項目	頻度	明即	項目	頻度	細	
				1. 大容量送水車	<b>月子炉建</b> [	1年に1回	ダーボソ	1. 大型送水ポンプ車を起動し.	<u>し、吐出 1年に1回</u>		【女川との相違】・女川は、当該お水影
				を起動し、吐出圧力上、流量が置し、流量が置してを確認する。	:カ   M <sup>3</sup> /h以上であること	<u> </u>		<u> 上刀 I. 34MPa [gage] 以上, 流重か</u>  1,320m³/h 以上であることを確認す  る。	流量が、こを確認す	м     	でなった。
											(必要なホースを含む) については, 6
				2. 大容量送水車	大容量送水車(原子炉建屋放水設備用)	7月に1	<b>→</b> \$	2. 大型送水ポンプ車を起動し コ鉛ホセスートを120mmサス	し、動作 3箇月に1回	講覧	6-19-2で管理ポス
				を起動し, 動作可	を起動し, 動作り能であるしとを催認する。		設備官運 GM	可能にあるしてを確認する。	٥	()     	°°

表
崧
끘
型
覧
끘
TW.
类
验
捏
亞
十
ভ
恶
寧
紙
七多
子
: •
迴
根
衈

備考																																	
	幽	(ダービン)	岻	(保修管理)							完了時間		速やかに								速やかに							3日誾					
島根原子力発電所 2号炉	とを確 3箇月に1回 課長		である 3箇月に1回 課長		-2°						要求される措置		A1. 当直長は,残留熱除去	系1系列を起動し,動	作可能であることを確	認する※4とともに, そ	の他の設備※5が動作可	能であることを確認す	<b>9</b> °	および	A2. 当直長は, 燃料プールの	水位がオーバーフロー水	位付近にあることおよび	水温が 65℃以下であるこ	とを確認する。		および	A3. 課長 (タービン) または	課長(保修管理)は,代	替措置※6を検討し,原	子炉主任技術者の確認	を得て実施する。	
島根原子	3. 放水砲が使用可能であることを確		4. 泡消火薬剤容器が使用可能である	ことおよび泡消火薬剤の備蓄量が	646L以上あることを確認する。				要求される措置		茶		A. 原子炉建物	放水設備が	動作不能の	場																	
	3. 放水砲が	調する。	4. 泡消火薬	ことおよび	646 L 以上				(3) 要求	適用される	原子炉	の状態	運転	起動	高温停止																		
施行)	モバイル	設備管理 GM	モバイル	刯		モバイル	設備管理	∑ Ø			完了時間		速やかに								速やかに							3日間					
7号炉 (2020.11.9	とを確認す 3ヶ月に1	回	であること 3ヶ月に1	□		あること及 3ヶ月に1	し以上ある 回				要求される措置		A 1. 当直長は,残留熱	除去系1系列を起動	し, 動作可能であるこ	とを確認する※3とと	もに,その他の設備※4	が動作可能であること	を確認する。	及び	A2. 当直長は, 使用済燃	料プールの水位がオーバ	一フロー水位付近にある	こと及び水温が65°C以	下であることを確認す	%	及び	A3. 当直長は,代替措	置※5を検討し,原子炉	主任技術者の確認を得	て実施する。		
柏崎刈羽原子力発電所	放水砲が使用可能であることを確認す		<u>泡原液混合装置が使用可能であること</u>			5. 泡原液搬送車が使用可能であること及	び泡消火薬剤の備蓄量が646L以上ある	°2°	要求される措置		条		A. 原子炉建屋	放水設備が	動作不能の	場合																	
柏崎刈习	3. 放水砲が	°°	4. 泡原液混	4300		5. 泡原液搬	び泡消火薬剤	ことを確認する。	(3) 要求な	適用される	原子炉	の状態	運転	起動	高温停止																		
	防災課長		防災課長			防災課長					完了時間		速やかに								速やかに							3日間					
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	5ることを確 3ヶ月に1回		が使用可能で 3ヶ月に1回			16461以上 3ヶ月に1回					要求される措置		A1. 発電課長は,残留熱除	去系1系列を起動し,動作	可能であることを確認す	る*4とともに、その他の	設備※5が動作可能である	ことを確認する。		および	A2. 発電課長は,使用済燃	料プールの水位がオーバ	一フロー水位付近にある	ことおよび水温が65°C以	下であることを確認す	8°	および	A3. 防災課長は,代替措置	※6を検討し,原子炉主任	技術者の確認を得て実施	<b>4</b> 8°		
女川原子力発	放水砲が使用可能であることを確		泡消火薬剤混合装置が使用可能で	確認する。		3. 泡消火薬剤の備蓄量が 646L 以上	確認する。		要求される措置		条		A. 放水設備	(大気への	拡散抑制設	備)または	放水設備	(泡消火設	備)が動作	不能の場合													
	1. 放水砲	閣する。	2 泡消火	あることを確認する。		3. 泡消火	あることを確認する。		(3) 大公(3)	適用される	原子炉	の状態	運転	起動	高温停止																		

	女川原子力务	女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)		杜崎河	柏崎刈羽原子力発電所	7号炉 (2020.11.9	施行)		島根原子	島根原子力発電所 2号炉		備考	
										+, -, -,			
			[			1	[			5   S			
		A4. 防災課長は,当該設備	10日間			A4. 当直長は, 当該条	10日調			A4. 課長 (タービン) または	10日間		
		を動作可能な状態に復旧				統を動作可能な状態に				課長(保修管理)は、当			
		9 So				復旧する。				該系統を動作可能な状			
										態に復旧する。			
	B. 条件A で	B1. 発電課長は, 高温停止	24時間		B. 条件Aで要	B1. 当直長は, 高温停止	2 4 時間		B. 条件A で要	B1. 当直長は,高温停止にす	2 4 時間		
	要求される	にする。			求される措	15岁る。			求される措	<b>%</b>			
	措置を完了	および			置を完了時	及び			置を完了時	および			
	時間内に達	B2. 発電課長は,冷温停止	3 6 時間		間内に達成	B2. 当直長は, 冷温停止	3 6 時間		間内に達成	B2. 当直長は,冷温停止にす	36時間		
	成できない	15 <b>4</b> 8 °			できない場	にする。			できない場	\$°			
	場				¢п				<b>4</b> ¤				
冷温停止	A. 放水設備	A1. 防災課長は, 当該設備	速やかに	冷温停止	A. 原子炉建屋	A1. 当直長は, 当該系統	速やかに	冷温停止	A. 原子炉建物	A1. 課長 (タービン) または	速やかに		
燃料交換	(大気への	を動作可能な状態に復旧		燃料交換	放水設備が	を動作可能な状態に復旧		燃料交換	放水設備が	課長(保修管理)は、当			
	拡散抑制設	する措置を開始する。			動作不能の	する措置を開始する。			動作不能の	該系統を動作可能な状態			
	備)または				場合				場合	に復旧する措置を開始す			
	放水設備									<u>\$</u> °			
	(泡消火設	および				及び				および			
	備)が動作	A2. 発電課長は, 使用済燃	速やかに			A 2. 当直長は,使用済燃	速やかに			A2. 当直長は, 燃料プールの	速やかに		
	不能の場合	料プールの水位がオーバ				料プールの水位がオーバ				水位がオーバーフロー水			
						一フロー水位付近にある				位付近にあることおよび			
		ことおよび水温が65°C以				こと及び水温が65℃以				<u>水温が 65°C以下であるこ</u>			
		下であることを確認す				下であることを確認す				とを確認する。			
		%				%							
		および				及び				および			
		A3. 防災課長は,代替措置	速やかに			A3. 当直長は, 代替措	速やかに			A3. 課長 (タービン) または	速やかに		
		※6を検討し,原子炉主任				置※5を検討し,原子炉				課長(保修管理)は,代			
		技術者の確認を得て実施				主任技術者の確認を得				替措置※6を検討し,原			
		する措置を開始する。				て実施する措置を開始				子炉主任技術者の確認			
						する。				を得て実施する措置を			
										開始する。			
※4:運転中	※4:運転中のポンプについては、	<b>らいては,運転状態により確認する</b>	<del>1</del> 5°	※3:運転中	: 運転中のポンプについては,	ては, 運転状態により確認する	. <del>4</del> 5 °	※4:運転中	: 運転中のポンプについては,	<b>ヽては,運転状態により確認する</b>	. <del>4</del>		
※5:残りの	: 残りの残留熱除去系2系列をいい	そ2系列をいい、至近の記録等により動作	により動作	※4:残りの	残留熱除去系2系	: 残りの残留熱除去系2系列をいい, 至近の記録等により動作可	こより動作可	※5 残りの	残りの残留熱除去系2	2系列をいい、至近の記録等により動作可	こより動作可		
可能で	可能であることを確認する。	を記する。		能であ	能であることを確認する	2°		能である	ることを確認す	. 2°			
※6:代替5	※6:代替品の補充等をいう	う。		※5:代替品	:代替品の補充等をいう。			※6:代替品	代替品の補充等をいう	٥			

	1							
XIII	女川原十刀発電所(2023.2.25 施行)	()	和局沟沟原十刀郑嵩即	十刀発電所 / 专炉(2020.11.9 施行)		島根原十刀発電所 2号炉		二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二二
66-11-2	復水貯蔵タンクへの供給設備		66-11-2	復水貯蔵槽への移送設備	65-11-2 低压	低圧原子炉代替注水槽への移送設備		TS-25 6 5 - 1 1 -
								2 低圧原子炉代替注 水増への移送設備
(1)運転上の制限	制限		(1) 運転上の制限	训限	(1) 運転上の制限			
西	運転上の制限		項目	運転上の制限	通	運転上の制限		
復水貯蔵タンクへの供給設備	淡水貯水槽(No. 1) および淡水貯水槽(No. 2) ならびに海から復水貯蔵タンクへ水を供給するための設備が動作可能である	水貯水槽 貯蔵タンク 可能である	復水貯蔵槽への 移送設備	淡水貯水池,防火水槽及び海から復水貯蔵槽 へ水を移送するための設備が動作可能である こと*1	低圧原子炉代替注水槽への移送設備	輪谷貯水槽(西1),輪谷貯水槽(西2) および海から低圧原子炉代替注水槽へ水 を移送するための設備が動作可能である	(西 <sub>2</sub> ) 槽へ水 である	
	۲۱ *- *-				1	- K		
適用される原子 炉の状態	1	所要数	適用される原子炉の状態	設備所要数	適用される原子がの状態	設備	所要数	
車車	大容量送水ポンプ(タイプ I)	ო Ж		可搬型代替注水ポンプ (A-2 ※3 ※3	運転 大量送水車		ო Ж	【柏崎刈羽との相違】 ・島根では、海水取水
明	復水貯蔵タンク	*	配制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制制	大容量送水車(海水取水用) ※4	백	低圧原子炉代替注水槽	* 4	についても大量送水車により実施
小副停止 "	燃料補給設備	<u>«</u> دن	冷温停止 计数 "	復水貯蔵槽 ※5		<b>伙</b> 拟 補 绘 起 (備	ια %	1 K
			※ 本 父 敬 ※ ~	燃料補給設備 ※6	È I		D	
※1:動作可能とは,	は、当該系統に期待されている機能を達成するため	を達成するため	※1:動作可能とは,	よ, 当該系統に期待されている機能を達成するため	※1:動作可能とは,	当該系統に期待されている機能を達成するため	するため	
の系統構成	の系統構成(接続口を含む。)ができることをいう	いう。	の系統構成	(接続口を含む) ができることをいう。	の系統構成ができるこ	ることをいう。		【島根固有】
※2:原子炉が次	※2:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	よい。	※2:原子炉が次1	:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	※2:原子炉が次に示す	原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。		- 島根では,低圧原子
(1)原子	(1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で,かつ	き, かつプールゲ	(1)原子(	(1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で, かつプールゲ	ļ	(1) 原子炉水位がオーバーフロー水位付近で, かつプ	プールゲ	炉代替注水槽は地下
— FÅ	- トが開の場合		 	- トが開の場合	ートが開の場合			にあり、地上の開口
(2)原子	(2)原子炉内から全燃料が取出され, かつプー	ールゲートが閉	(2)原子物	(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉	<u> </u>	2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲ-	ートが閉	部へホースを入れて
の場合	ΔΠ		の場合		の場合			水を移送するため,
×3. F66-19	※3:「66-19-1 大容量送水ポンプ(タイプ I	プ(タイプI)」において運	※3 : 「66-19-1	-1 可搬型代替注水ポンプ (A-2級)」におい	い ※3:第65条(65-	19-1 大量送水車) および第6	5条(6	接続口はない。
転上の制限	転上の制限等を定める。		て運転上の	て運転上の制限等を定める。	第 2 1 1 1 3 第	海水移送設備)において運転上の制限等を	等を定め	
				- 3 海水移送設備」において運転上の制限等を	انچ انچ			
			定める。					
×4: [66-11-1	1-1 重大事故等収束のための水源」において運転	乳において運転	<b>※5</b> ∶	-1 重大事故等収束のための水源」において運	*  4	11-1 重大事故等収束のための水源)に	水源)に	
上の制限等	上の制限等を定める。		転上の制限	転上の制限等を定める。	<u>おい</u>	限等を定める。		
<b>※</b> 5 :	※5:「66-12-7 燃料補給設備」において運転	こおいて運転上の制限等を定	<b>※6</b> ∶	ユーノ 燃料補給設備」において運転上の制限等を	※5:第65条(65	- 12-6 燃料補給設備)において運転上の	運転上の	
°P &			定める。		制限等を定める。			

備考																																	
		用用			完了時間	速やかに						3日誾						10日間			2 4 時間			3 6時間			# 1.	アンパー					
電所 2号炉		頻度			要求される措置	. 当直長は,低圧原子	炉代替注水槽水量 <b>が</b>	65-11-10所	要値以上であること	を確認する。	および	A2. 課長 (原子炉) は, 代	替措置※6を検討し,	原子炉主任技術者の	確認を得て実施す	5°	および	A3. 課長 (原子炉) は, 当	該設備を動作可能な	状態に復旧する。	81. 当直長は,高温停止に	<del>4</del> 5°	<u> </u>	当直長は, 冷温停止に	<u> </u>		41 细层/压了炉、牛业等		設備を動作可能な状態	に復旧する措置を開始	<u> </u>		
島根原子力発電所		項目		5措置	<b>※</b>	A. 低圧原子 A1.	炉代替注	木槽への	移送設備	が動作不	能の場合お	<u>A2</u> .					#	<u>A3.</u>			B. 条件Aで要 B1.	求される	措置を完 お	了時間内 B2.	に達成で	きない場合	(回) 日 日 日 日		炉代替注	水槽への	移送設備	が動作不	能の場合
	(2)確認事項	1	(項目なし)	(3) 要求される措置	適用される 原子炉の状態	運転 強重	起動	高温停止													Ī						7 年 上		燃料交換※7				
施行)		៕ I			完了時間	凍や	かに					3 🖽	噩					10	盟田		2 4	時間		3 6	時間		计	구 *	かに				
(2020.11.9 旅		田			要求される措置	当直長は,復水貯	蔵槽水位が66-1	- 1の所要水位以	ることを確認			A 2. 当直長は, 代替措	置*7を検討し, 原子	炉主任技術者の確認	を得て実施する。			A3. 当直長は, 当該設	備を動作可能な状態	<del>4</del>	B 1. 当直長は, 高温停止	0		当直長は, 冷温停止	0		#14-7-17-17-14-17-18-17-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-18-	A 1. 当直长14, 当影改制 1	を動作可能な状態に復	旧する措置を開始す			
7号炉		頻度	l		—————————————————————————————————————	A 1.		_	能 上である	48°	及び	A 2.当	雷※7名	- 万十年	を得て		及び	A 3. 监	備を動	に復旧する。		.る にする。	了及び	B 2.	いにする。						能 る。		
柏崎刈羽原子力発電所	項			要求される措置	条	A. 復水貯蔵	槽への移	送設備が	動作不能	の場合											B. 条件Aで	要求される	措置を完了	時間内に達	成できない	場合	<b>6</b>	A. 1g小灯刷	槽への移	送設備が	動作不能	の場合	
柏崎刈羽	(2)確認事項	連	(項目なし)	(3) 要求ひ	適用される 原子炉の状態	運動	起動	高温停止																			今语店上	计可能记	燃料交換※8				
		៕			完了時間	速や	かに					3 🖽	噩					10	三田		2 4	時間		36	時間		it 7	2	かに				
(2023.2.25 施行)		頻度担	l		要求される措置	A1. 発電課長は,復水貯	蔵タンクの水量が6	6-11-1の所要	値以上であることを	確認する。	および	A2. 防災課長は,代替措	置※6を検討し,原子	炉主任技術者の確認	を得て実施する。		および	A3. 防災課長は, 当該設	備を動作可能な状態	に復旧する。	81. 発電課長は,高温停止	1548。	および	B2. 発電課長は,冷温停止	にする。		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	A1. 以炎沫长14,当淡淡1篇)	を動作可能な状態に復	旧する措置を開始す	2°		
女川原子力発電所				る措置	条	A. 復水貯蔵	タンクく	の供給設	備が動作	不能の場	√□										B. 条件A で要	求される措	置を完了時。	間内に達成	できない場	<b>⟨</b> □		小开展	タンクく	の供給設	備が動作	不能の場	¢п
女三	(2)確認事項	項目	(項目なし)	(3) 要求される措置	適用される 原子炉の状態	運転	起動	高温停止																					燃料交換*7				

# 4	<b>~ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</b>	和畸刈治原十刀笼制的	/ 九子 (5050.11.8 周打)			島根原子力発電所 2号炉		備考	
. A	および		及び			および			
	A2. 防災課長は,復水貯 速や		A2. 当直長は,復水貯 速や	<b>\$</b>		A2. 課長(原子炉)は,低速	速やかに		
	蔵タンクの水量が かに		蔵槽水位が5.5m かに	n		压原子炉代替注水槽			
	942m³ 以上となるよ		以上となるように補			<u>水量が 690m 3以上と</u>			
	うに補給する、また		給する又は5.5m			なるように補給す			
	は発電課長は, 945m³		以上であることを確			る。または当直長は、			
	以上であることを確		認する。			690m <sup>3</sup> 以上であるこ			
	悶する。					とを確認する。			
**	および		及び			<u>および</u>			
. A.	A3. 防災課長は,代替措 速や		A3. 当直長は, 代替措 速や	P		43. 課長 (原子炉) は,代 速や	速やかに		
	置※6を検討し,原子 かに		置※7を検討し,原子 かに	ñ		替措置※6を検討し,			
	炉主任技術者の確認		炉主任技術者の確認			原子炉主任技術者の			
	を得て実施する措置		を得て実施する措置			確認を得て実施する			
	を開始する。		を開始する。			措置を開始する。			
				; 		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			
※ 6: 大				*(		九寺をいつ。			
-		※8:原子炉が次に示す状態と	:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	<u> </u>	※7:原子炉が次に	<ul><li>原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。</li></ul>			
(1)原子炉水位がオーバ・	- バーフロー水位付近で、かつプールゲ	(1)原子炉水位がオー	-バーフロー水位付近で, かつプ-	ールゲ	(1)原子	(1) 原子炉水位がオーバーフロー水位付近で, かつプ-	ールゲ		
ートが開の場合		ートが開の場合			- F &	<u> トが開の場合</u>			
(2)原子炉内から全燃料	(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが開	(2)原子炉内から全燃	(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉	トが閉	(2)原子为	(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉	- トが閉		
の 名		の場合			O 場 口				

								-
女	女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)		和崎刈羽原子力発電所	7号炉(2020.11.	9 施行)	щH	島根原子力発電所 2 号炉	m 那
66-12-7	燃料補給設備		66-12-7	燃料補給設備		65-12-6 感	燃料補給設備	TS-25 6 5 - 1 2 -
								6 燃料補給設備
(1)運転上の制限	制限		(1) 運転上の制限	阅		(1) 運転上の制限		
通	運転上の制限		項目	運転上の制限		項目	運転上の制限	【柏崎刈羽との相違】
	(2)ガスタービン発電設備軽油タン	ンクレベルが					(1) ガスタービン発電機用軽油タンク	2 │ │・島根では,燃料補給設
	所要値以上であること**2						レベルが所要値以上であること <mark>**1</mark>	1 備としてガスタービ
林 北 法参公言见 ]	(1)軽油タンクレベルが所要値以上である	Lであること		(1)軽油タンク1基以上が使用可能である	用可能であるこ		(2) 非常用ディーゼル発電機燃料貯蔵	並
次六十十十月 市口 日文 7月	*		株 实 法多分元	الد		燃料補給設備	タンクの燃料貯蔵量が所要値以上	⊑ ││ クも使用するため本
	(3) 所要数のタンクローリが動作可能であること**	<b>きであること</b> ※	<b>次六 不子 作用 ボロ 言文 17用</b>				であること※2	表で整理する。
	Ø			(2) 所要数のタンクローリ(4	(4kL) 及びタ		(3) 所要数のタンクローリが動作可能	[ [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ] [ ]
				1-1) (16 k	し)が動作可能であるこ		であること※3	・島根では、非常用ディ
				ر <del>د</del> *-				
								蔵タンクの燃料貯蔵
								量を運転上の制限と
								して設定する。
適用される		品 単位	適用される	部	此 所 記	適用される	<u>所要值</u>	
原子炉の状	設備	で対応・	原子炉の状態	Ē	***	原子炉の状態		【柏崎刈羽との4
能		四枚数	運転	軽油タンク※2	1基※3	運転	2 4 上 デン 発 電 機 田 軽 油 な 、 ク ー デン 発 雪 機 田 軽 油 な 、 ク	•
	非常用ディーゼル発電設備軽油タン	mm/JLL 6	起動			<u> </u>	ヘイ・レンル 电域加柱イベ	発電機用軽油タンク
運	<b>クレベル</b> ***5	2, 770IIIII	高温停止				ィーゼル発電機燃料貯蔵 721m	3以 について,65条(6
起動	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電	400	冷温停止			冷温停止	<u>タンク*4</u>	5-12-1)にお
高温停止	設備軽油タンクレベル※5	3, 140mm	燃料交換	タンクローリ (4kL)	% 4 **□	燃料交換	<u>タンクローリ</u> 1台** <sup>6</sup>	いて運転上の制限等
冷温停止	ガスタービン発電設備軽油タンクレ	2 080mm		タンクローリ (16 k L)	40			
燃料交換	×1/×e	,,						<b>アか</b> 名談する。
	タンクローリ	2 🗅 **7						【島根固有】
								・島根は非常用ディー・
		_						ゼル発電機燃料貯蔵
		_						タンクについて, 6
								0条において運転上
								の制限等を定める非
								常用ディーゼル発電
※2:常設代替文	: 常設代替交流電源設備が運転中および運転終了後2	き2 日間は除				※1:常設代替交流電	:常設代替交流電源設備が運転中および運転終了後2日間は除	機燃料貯蔵タンク
×						°		基の燃料貯蔵量の合
※1:非常用ディ	: 非常用ディーゼル発電機が運転中および運転終了後	7後2日間は				※ <mark>2:非常用ディーゼ</mark>	:非常用ディーゼル発電機が運転中および運転終了後2日間は	<mark>は</mark> 計値を確認する。
除く。なお,	お、非常用ディーゼル発電機とは、A系、	6, B系およ				除く。なお,引	除く。なお,非常用ディーゼル発電機とは,A系,B系およ	<del></del> 6
び高圧炉	び高圧炉心スプレイ系のディーゼル発電機をいう	, ر				<mark>び高圧炉心ス</mark> .	<mark>び高圧炉心スプレイ系のディーゼル発電機をいう。</mark>	

				!!		
女川原子力発電所(2023. 2. 25 施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9	施行)	島根原子力発電所	2号炉		備考
:燃料移送系の必要な弁、配管およびホースを含む。	: 必要なホースを含む。	1	Ï	**		
W	※2:当該設備が使用不能時は,「第61条 非常用デ	ィーゼル発電	<del>1</del> 88	ンクの燃料貯蔵量が	<u>◇要量</u>	
1条 非常用ディーゼル発電機燃料油等」の運転上の制限も	機燃料油等」の運転上の制限も確認する。		<b>L</b> J	(非常用ディーゼル発電機	<b></b>	
確認する。			燃料油等)の運転上の制限も確認する。	.5°		
※4:非常用ディーゼル発電設備軽油タンクレベルとは、非常用デ	※3:6号炉及び7号炉の軽油タンク4基のうち1基。		※ <mark>5</mark> :非常用ディーゼル発電機燃料貯蔵タンク	ンク6基の燃料貯蔵量の合	夏の合	
ィーゼル発電設備軽油タンク6基の各々の軽油タンクレベ			計值			
ルをいう。						
※6:ガスタービン発電設備軽油タンクレベルとは、ガスタービン						
発電設備軽油タンク3基の各々の軽油タンクレベルをいう。						
※7:タンクローリは、第2保管エリア、第3保管エリアに分散配	※4:タンクローリ(4kL)は,大湊側高台保管場所及び5号炉東		※6:タンクローリは、第3保管エリアに配置されている	١J	と。【島根固有】	有】
置されていること。	側第二保管場所に分散配置されていること。				・島根の	島根のタンクローリ
					(414)	は1台であるため分
(2)確認事項	(2) 確認事項		(2)確認事項		現	耿�� 直について記載不要。なお、タンク
	.   Ш	訓		頻度担		二二
1	6号炉及び7号炉の軽					準規則解釈第 43 条
・イニュー・ニングでは、エン・アー・エクリン・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・	油タンク4基のうち1基		レベルが所要値以上であることを		の「司	の「可搬型代替電源
)	以上が第61条で定める		確認する。	1箇月に1回 当直長		設備及び可搬型注水
スプレイ系ディーゼル発電	軽油タンクレベルを満足					設備(原子炉建屋の
- 1ヶ月に 発 設備軽油タンクレベルが所要値以上 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1 回 1	していることを確認す 1ヶ月に1回 当直長	当]			外から	外から水又は電力を
であることを確認する。			2. 非常用ディーゼル発電機燃料貯蔵		(	供給するものに限します。
			タンクの燃料貯蔵量が所要値以上			る。)」に該当しない
17人人に対所要値以上があることを確認			であることを確認する。	1箇月に1回 当直長	۱ <b>J</b> .	とから、必要数は、ディー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
J						1 台である。また, 8 年には八帯野電!
				-		で補てるが一般的値でした。
一リが動作可能であること 3ヶ月に   防		<b>キバイル</b>	3. タンクローリが動作可能であるこ		(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	0
を確認する。 1回 長	能であることを 3ヶ月に1回	設備管理GM	<u>とを確認する。</u>	3箇月に1回 (夕		
	<del>१</del> ठ.°			<u>البّ</u>		
		+ / / = -				
	し)が動作可能であるこ   3ヶ月に1回   5.7					
	とを確認する。   誤情	設備管埋GM				
	i i i i I					

備考																																			
		完了時間	2日間	l-lal						2日間		1.1					2日間	. 1		2日間	أسلد	15/1	~ !												
島根原子力発電所 2号炉	出置	要求される措置	A1. 当直長は, ガスタービン発電	機用軽油タンクレベルを所要	値内に回復させる。					B1. 当直長は、非常用ディーゼル	発電機燃料貯蔵タンクの燃料	貯蔵量を所要値内に回復させ	8°				01. 課長 (タービン) は、当該設	備を動作可能な状態に復旧す	2°	または	C2. 課長 (タービン) は, 代替措	置※7を検討し,原子炉主任技	術者の確認を得て実施する※	08											
w <u>1</u>	(3) 要求される措置	条	A. ガスタービン発	電機用軽油タン	クレベルが所要	値を満足してい	ない場合			B. 非常用ディーゼ	ル発電機燃料貯	蔵タンクの燃料	貯蔵量が所要値	を満足していな	い場合		6. 動作可能なタン	クローリが所要	数を満足してい	ない場合															
施行)		完了時間	2日間														2日間					2日間			2日間			2日間							
発電所 7号炉 (2020.11.9	<b>黒</b>	要求される措置	A 1. 当直長は, 当該設備を	使用可能な状態に復旧す	%												B1. 当直長は, 当該設備を	動作可能な状態に復旧す	%	Σlt	B2. 当直長は,代替措置※	5を検討し, 原子炉主任技	術者の確認を得て実施す	° 9 % <b>2</b>	C1. 当直長は, 当該設備を	動作可能な状態に復旧す	%	又は	C2. 当直長は,代替措置 <sup>※</sup>	5を検討し,原子炉主任技	術者の確認を得て実施す	°9*8			
柏崎刈羽原子力発電所	(3) 要求される措置	条	A. 軽油タンクが	所要数を満足し	ていない場合												B.動作可能なタ	ンクローリ (4	k L)が所要数	を満足していな	い場合				C.動作可能なタ	ンクローリ (1	6kL)が所要	数を満足してい	ない場合						
		完了時間	2日間					2日間					2日間				2日間			2日間															
力発電所(2023.2.25 施行)	星	要求される措置	A1. 発電課長は、非常用ディー	ゼル発電設備軽油タンクレ	ベルを所要値内に回復させ	8		B1. 発電課長は, 高圧炉心スプ	レイ系ディーゼル発電設備	軽油タンクレベルを所要値	内に回復させる。		01. 発電課長は, ガスタービン	発電設備軽油タンクレベル	を所要値内に回復させる。		D1. 防災課長は, 当該設備を動	作可能な状態に復旧する。	#6	D2. 防災課長は,代替措置 <sup>※8</sup> を	検討し,原子炉主任技術者の	確認を得て実施する※9。	-												
女川原子力発電所	(3) 要求される措置	条件	A. 非常用ディーゼル	発電設備軽油タン	クレベルが所要値	を満足していない	場合	B. 高圧炉心スプレイ	系ディーゼル発電	設備軽油タンクレ	ベルが所要値を満	足していない場合	C. ガスタービン発電	設備軽油タンクレ	ベルが所要値を満	足していない場合	D. 動作可能なタンク	ローリが所要数を	満足していない場	包															

カー サー		いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい	推升
(2020. 2	1 -3 M (E0E0: 11: 9	型なが、1 ノンノン 电	C. E.
E. 条件 A, B, Cまたは E1. 防災課長は,燃料補給を要 速やか	、	D. 条件 A または B D1. 当直長は、燃料補給を要する 速やかに	
□ で要求される措 する重大事故等対処設備※10 に	こ	で要求される措 重大事故等対処設備※9を動	
置を完了時間内に を動作不能※□とみなす。	了時間内に達成	置を完了時間内 作不能**10とみなす。	
達成できない場合	できない場合 す。	に達成できない	
		場合	
	E. 条件Bで要求   E1. 当直長は, タンクロー   速やかに	E. 条件 C で要求さ E1. 課長 (タービン) は, タンク 速やかに	
	される措置を完 リ(4kL)による燃料補	れる措置を完了ローリによる燃料補給を要す	
	了時間内に達成 給を要する重大事故等対	時間内に達成で る重大事故等対処設備※9を	
	できない場合 処設備*7を動作不能*8と	きない場合 動作不能**10とみなす。	
	みなす。		
	F. 条件Cで要求   F1. 当直長は, タンクロー   速やかに		
	される措置を完 リ(16kL)による燃料		
	了時間内に達成   補給を要する重大事故等		
	できない場合 対処設備※7を動作不能※8		
	とみなす。		
※8:代替品の補充等をいう。	※5:代替品の補充等をいう。	※7:代替品の補充等をいう。	
※9:2日間以内に代替措置が完了した場合,当該設備が復旧す	※6:2日間以内に代替措置が完了した場合,当該設備が復旧するま	※8:2日間以内に代替措置が完了した場合,当該設備が復旧するま	
るまで運転上の制限の逸脱は継続するが,2日間を超えた	で運転上の制限の逸脱は継続するが、2日間を超えたとしても	で運転上の制限の逸脱は継続するが、2日間を超えたとしても	
としても条件Eには移行しない。	条件E及びFには移行しない。	条件 <mark>E</mark> には移行しない。	
※10:燃料補給を要する重大事故等対処設備とは,以下をいう。	※7:燃料補給を要する重大事故等対処設備とは,以下をいう。	※9:燃料補給を要する重大事故等対処設備とは、以下をいう。	
電源車,大容量送水ポンプ(タイプ I),熱交換器ユニッ	タンクローリ (4kL); 可搬型代替注水ポンプ (A-1級),	ガスタービン発電機用軽油タンク;高圧発電機車,可搬式窒素	
ト, 可搬型窒素ガス供給装置および大容量送水ポンプ(タ	可搬型代替注水ポンプ(A-2級)、大容量送水車(海水取水用)、	供給装置,大型送水ポンプ車および大量送水車ならびにガスタ	
イプエ), ガスタービン発電機	大容量送水車(原子炉建屋放水設備用),電源車,モニタリング	<u>ービン</u> 発電機	
	ポスト用発電機及び5号炉原子炉建屋内緊急時対策所用可搬型	非常用ディーゼル発電機燃料貯蔵タンク;高圧発電機車,可搬	
	電源設備。	式窒素供給装置,大型送水ポンプ車および大量送水車	
	タンクローリ (16kL): 第一ガスタービン発電機。	タンクローリ; 高圧発電機車,可搬式窒素供給装置,大型送水	
		ポンプ車および大量送水車	
※11:燃料補給を要する重大事故等対処設備の運転上の制限は個	※8:燃料補給を要する重大事故等対処設備の運転上の制限は個別に	※10:燃料補給を要する重大事故等対処設備の運転上の制限は個別に	
別に適用される。	適用される。	適用される。	

女川原子力発電所 (2023. 2. 25 施行)	柏崎刈羽原子	子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	島根	島根原子力発電所 2号炉	備考
表66-13 計裝設備	表66-13 計	計装設備	表 6 5 - 1 3 計装設備	備	TS-25 6 5 - 1 3 -
					1 主要パラメータお
66-13-1 主要パラメータおよび代替パラメータ	6 6 - 1 3 - 1	主要パラメータ及び代替パラメータ	65-13-1 主要	主要パラメータおよび代替パラメータ	よび代替パラメータ
					TS-26 重大事故等対
(1) 運転上の制限	(1) 運転上の制限	摄	(1) 運転上の制限		処設備に関わるサーベ
項目 運転上の制限	項目	運転上の制限	項目	運転上の制限	イランスの実施方法お
主要パラメータを計測する計器が1チャンネ 主要パラメータ ル以上動作可能であること*1*3	主要パラメータ	1チャンネル以上が監視可能であること※1※3	主要パラメータ	<u>1チャンネル以上が監視可能であること</u> ※1※3	よび確認について
主要パラメータの推定が可能であること*1*2 代替パラメータ *3	代替パラメータ	主要パラメータの推定が可能であること*1*2 *3	代替パラメータ	<u>主要パラメータの推定が可能であること</u> ※1※2※3	
※1:プラント起動に伴う計器校正,原子炉水圧検査および格納容器	※1.プラント起動	プラント起動に伴う計器校正,原子炉水圧検査及び原子炉格納	※1:プラント起動に伴	プラント起動に伴う計器校正,原子炉水圧検査および格納容器	
漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合ならびに	容器漏えい率	容器漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合並び	漏えい率検査時に	漏えい率検査時に計器保護のため隔離している場合ならびに	
計器ベント等の計器隔離時は、運転上の制限を満足していない	イング器はこ	に計器ベント等の計器校正時は, 運転上の制限を満足してい	計器ベント等の計	計器ベント等の計器校正時は, 運転上の制限を満足していない	
とはみなさない。	ないとはみなさない。	いない。	とはみなさない。		
※2:代替パラメータに記載する番号は優先順位であり、推定方法が	※2:代替パラメー	一タに記載する番号は優先順位であり、推定方法が	※2:代替パラメータに	タに記載する番号は優先順位であり、推定方法が	
複数あることを示す。	複数あることを示す	を示す。	複数あることを示す	<u>, <del>व</del></u>	
なお、推定方法が複数ある場合は、いずれかの方法で推定で	なお、推定方	なお、推定方法が複数ある場合は、いずれかの方法で推定でき	なお、推定方法が	推定方法が複数ある場合は, いずれかの方法で推定でき	
きれば運転上の制限を満足していないとはみなさない。	れば運転上の	れば運転上の制限を満足していないとはみなさない。	れば運転上の制限	れば運転上の制限を満足していないとはみなさない。	
※3:主要パラメータおよび代替パラメータに記載する[ ]は, 有効	※3:土壌パーメー	一タ及び代替パラメータに記載する[ ]は, 有効監	※3:主要パラメータお	主要パラメータおよび代替パラメータに記載する [ ] は,	
監視パラメータまたは重要監視パラメータの常用計器(耐震性	視パラメータ	-タ又は重要監視パラメータの常用計器(耐震性又は	有効監視パラメー	一タまたは重要監視パラメータの常用計器(耐	
または耐環境性等はないが、監視可能であれば原子炉施設の状	耐環境性等は	耐環境性等はないが, 監視可能であれば発電用原子炉施設の状	震性または耐環境性等はないが、	性等はないが、監視可能であれば発電用原子	
態を把握することが可能な計器)を示す。運転上の制限は適用	態を把握するこ	ことが可能な計器)を示す。運転上の制限は適用	炉施設の状態を把握する	握することが可能な計器)を示す。運転上の	
しないが、要求される措置で代替パラメータとして確認するこ	しないが,要3	要求される措置で代替パラメータとして確認するこ	制限は適用しない	制限は適用しないが、要求される措置で代替パラメータとして	
とができる。	とができる。		確認することができる。	<u>r</u> 8°.	

女川原子力発電所	力発電所(2023.2.25	施行)	柏崎刈	柏崎刈羽原子力発電所	所 7号炉 (2020.	. 11.9		島根原·	島根原子力発電所 2号炉	Ιπ	備考
1. 原子炉圧力容器内の温度	もの温度		1. 原子炉B	原子炉圧力容器内の温度	<b>温度</b>		1. 原子炉	原子炉圧力容器内の温度	<u> </u>		
主要パラメー	・タ	ターメータ	適用される原子炉	主要パラメータ	代替パラ	ラメータ	適用される原子炉	<u>主要</u> パラメータ	代替パラ	5×-4	
番	畑	推定方法	の状態	要素	海	推定方法	の状態	海	海 楽	推定方法	
		原子炉圧力容器温度の1つの検出器				原子炉圧力容器温度の1チャンネル			_	原子炉圧力容器温度(SA)の1チ	
	①主要パラメータの独立を	が故障した場合は、金の数単語に			①主要パラメータの発売があります。	が故障した場合は サポール・カー			①主要パラメータの他エオンオニ	センネルが故障した はっぱん はっぱん かいかん かんかん かんりん かんりん かんりん かんりん かんりん かんり	
	4日 文 6 日 6 日 6 日 6 日 6 日 6 日 6 日 6 日 6 日	_			イナイト門の	W			スキノャイ同の	46	
	②原子炉压力	原子炉水位から原		1	②原子炉圧力	飽和温度/圧力の		•	②原子炉压力	飽和温度/圧力の	
	②原子炉压力(S				②原子炉压力 (SA)	関係を利用して原	ļ		②原子炉压力(S	関係を利用して原	
		飽和状態に指いて			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	子炉圧力容器内の過程が出	連   1		A) 例所与简本件 / 件#	子炉圧力容器内の温度を推ります。	
原子炉圧力容器温度	Ŧ.	、	起	原子炉圧力容器温度	(2)原十岁水位(1A 帯域)	间度を推正9 の。	<u>起剿</u> 高温停止	原子炉压力 容器 温度	<u>                                      </u>	<u>画度で推定りる。</u>	
X E E	②原子炉水位(燃料域)	お温度/圧力の関係を利用して原子	冷 温 原 素 数 交 植	<b>X</b>	②原子炉水位(紫料域)		<u>冷韻停止</u> 蒸数冷樹	S A )	②原子炉水位(燃料域)		
	②原子炉水位(S		**************************************		②原子炉水位 (SA)		**4		②原子炉水位(S		【女川との相違】
	A広帯域)	度を推定する。							A)		<ul><li>女川は、島根および</li></ul>
	②原子炉水位(S										柏崎の「原子炉水位
	A燃料域)							l			
		残留熱除去系が運				残留熱除去系が運			_	残留熱除去系が運	計測範囲の異なる 2
	③残留熱除去系熱	転状態であれば、味ぬ熱除する熱な			③残留熱除去系熱	転状態であれば、確密勢降井多勢な			③残留熱除去系熱	転状態であれば、路路の一般の一般の一般の一般の一般を主め続いまる。	のパラメータ「原子 炉水位(SA広帯域)
	交換器入口温度				交換器入口温度	メロボッカナボイ 検器入口温度によ			交換器入口温度	換器入口温度によ	および原子炉水位
		り推定する。				り推定する。				り推定する。	(SA燃料域)」を設
<b>≒が次に示</b> す	※4:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	動しない。	※4:原子炉	が次に示す状態	※4:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	用しない。	※4:原子炉	が次に示す状態	<ul><li>原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。</li></ul>	目しない。	定している。以下,
(1) 原子炉水位がオ	ーパーフロー	水位付近で, かつプールゲ	(1)	(1) 原子炉水位がオ	ーベー	フロー水位付近で, かつプールゲ	(1)	原子炉水位が	ナーバーフロー水位作	原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲ	同じ差異理由は記載
- トが開の場合	4		_	・トが開の場合				- トが開の場合	<b>√</b> □		を省略。
原子炉内が	(2) 原子炉内から全燃料が取出され, た	かつプールゲートが閉	(2)	原子炉内から全	(2)原子炉内から全燃料が取出され, かつプールゲ-	ハつプールゲートが閉	(2)	原子炉内から	原子炉内から全燃料が取出され, かつプールゲ	ハつプールゲートが閉	
の場合			6	の場合				<b>の場合</b>			

備考																					<ul><li>・女川は、主要パラメークには、</li></ul>	一夕の検出器を複数   ご署   ケセニサチュ	吹買ったのうにいている木上を代替パラメ	ータとして記載											
島根原子力発電所 2号炉	<u>力</u>	代替パラメータ	要素 推定方法	原子炉圧力の1チ	(1)主要パラメータ た場合は 他チャ	の他チャンネルンネルにより推定	<u>\$</u> 5°.	②原子炉圧力(S) 原子炉圧力(SA)	A) により推定する。	③原子炉水位(広帯 飽和温度/圧力の	域)関係を利用して原	③原子炉水位(燃料 子炉压力容器内の	域) 圧力を推定する。	③原子炉水位(S	A)			③原子炉圧力容器	温度(SA)					原子炉圧力により	<u>がエアにつ</u> 推定する。	②原子炉水位(広帯 飽和温度/圧力の	域)関係を利用して原	②原子炉水位(燃料 子炉圧力容器内の	域) 正力を推定する。	②原子炉水位(S	<u>A)</u>			②原子炉压力容器	温度 (SA)
島根原子	原子炉圧力容器内の圧力	主要パラメータ	番素								原子炉压力							<u> </u>							<u></u>	百 4 1 1 1 1 1 1		Ì							
	2. 原子炉	適用される原子炉	の状態															運転	起動	高温停止	冷温停止														
11.9 施行)		ダーメ	推定方法	原子炉圧力の1チ	センネルが故障した場合は 他キャ	ンネルにより推定	<b>4</b> 8 °	原子炉压力 (SA)	により推定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用して原	子炉圧力容器内の	圧力を推定する。											原子炉圧力により	推定する。				飽和温度/圧力の	関係を利用して原	子炉圧力容器内の	圧力を推定する。			
所 7号炉 (2020.11	王力	代替パラ	要素		①主要パラメータ	の街ドャンネル		(\$2) 年出四十十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	(と) にして (られ)	③原子炉水位(広	帯域)	③原子炉水位(燃	料域)	③原子炉水位 (SA)				③原子炉压力容器	温度					子 四 四 日	しますがにと	②原子炉水位(広	带域)	②原子炉水位(燃	<b>対域</b> )	②原子炉水位 (SA)				②原子炉压力容器	温度
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉圧力容器内の圧力	主要パラメータ	要素								原子炉压力															百子恰开力		(AC)							
柏崎刈	2. 原子炉日	適用される原子炉	の状態															運	起	高温停止	冷温停止														
施行)		x-x	推定方法	原子炉圧力の1チ	ャンネルが故障し た場合は 他チャ	ンネルにより補定	<b>する</b> 。	原子炉圧力(SA)	により推定する。	原子炉水位から原	子炉压力容器内が	飽和状態にあると	想定することで,	原子炉圧力容器温	度より飽和温度/	圧力の関係を利用	して原子炉圧力容	器内の圧力を推定	する。	原子炉圧力(SA)	の1チャンネルが	故障した場合は、	<b>セナヤノイルにより推定する。</b>	原子炉圧力により	推定する。	原子炉水位から原	子炉压力容器内が	飽和状態にあると	想定することで,	原子炉压力容器温	度より飽和温度/	圧力の関係を利用	して原子炉圧力容	器内の圧力を推定	する。
. 2. 25	圧力	代替パラ	要素			の他チャンネル		②原子炉压力(S	A)	③原子炉水位(広	带域)	5水位(燃	料域)	③原子炉水位(S	A広帯域)	③原子炉水位(S	A燃料域)	③原子炉压力容器	温度		(1) 主要パラメータ	ンヤン		6 日 日 日 日	7	③原子炉水位(広	带域)	③原子炉水位(燃	<b>対域</b> )	③原子炉水位(S	A広帯域)	③原子炉水位(S	A燃料域)	③原子炉圧力容器	温度
女川原子力発電所(2023	原子炉圧力容器内の圧力	主要・パラメータ	番								原子炉压力								_							百十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二		( <del>(</del> 0 )							
	2. 原子奶	適用される原子炉	の状態															運転	起動	高温停止	冷韻停止														

備考										【島根固有】	<ul><li>・島根は、低圧原子炉</li></ul>	代替注水系 (常設),	低圧原子炉代替注水	系(可搬型)および	残留熱代替除去系に	各々流量計を設置					 【島根固有】	・島根は,低圧原子炉	代替注水系(可搬型)	による低流量注水用	の流量計を設置	【女川との相違】	・女川は, 直流駆動低	圧注水系を設置				
小		ラメータ	推定方法	原子炉水位(広帯	域) の1チャンネ ルが故障した場合 は, 他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA) により推定する。	機器動作状態にあ	る流量より、崩壊	熱による原子炉水	位変化量を考慮	し、原子炉圧力容	器内の水位を推定	<del>4</del> 8°.																		
島根原子力発電所 2号炉	0水位	代替パラ	番		①主要パラメータ の他チャンネル		②原子炉水位(S <u>A)</u>	③高圧原子炉代替	注水流量	③代替注水流量	(常設)	③低压原子炉代替	洋水流量								③低压原子炉代替	注水流量(狭帯	域用)							3原子炉隔離時冷	却ポンプ出口流	
島根原	原子炉圧力容器内の水位	主要パラメータ	展素													原子炉水位	(広帯域)															
	3. 原子炉	適用される原子炉	の状態											運転	起動	高温停止	冷温停止	燃料交換	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\													
11.9 施行)		8-7.9	推定方法	原子炉水位(広帯	域) の1チャンネルが故障した場合は, 他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA) により推定する。	機器動作状態にあ	る流量より、崩壊	熱による原子炉水	位変化量を考慮	し, 原子炉圧力容	器内の水位を推定	<del>1</del>																		
1所 7号炉 (2020.11	水位	代替パラ	斑		①主要パラメータの他チャンネル		②原子炉水位 (SA)	③高压代替注水系	系統流量	③復水補給水系流	量 (RHR A 系代替	注水流量)	③復水補給水系流	量 (RHRB 系代替	注水流量)															③原子炉隔離時冷	却系系統流量	
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉圧力容器内の水位	主要 パラメータ	番													原子炉水位	(広帯域)															
柏崎刈	3. 原子炉	適用される原子が	の状態											運転	起動	高温停止	冷温停止	燃料交換	رن %													
施行)		ラメータ	推定方法	原子炉水位(広帯	域) の1チャンネルが故障した場合は, 他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA 広帯域)により推 定する。	機器動作状態にあ	る注水流量と崩壊	熱除去に必要な注	水流量により推定	<b>4</b> 8°																				
<b>き電所</b> (2023. 2. 25	)水位	代替パラ	姆素		<ul><li>①主要パラメータ</li><li>の他チャンネル</li></ul>		②原子炉水位(S A広帯域)	③高压代替注水系	ポンプ出口流量	3残留熱除去系洗	浄ライン流量	(残留熱除去系	ヘッドスプレイ	カイン洗浄流	(=	③残留熱除去系洗	浄ライン流量	(残留熱除去系	B系格納容器冷	却ライン洗浄流					③直流駆動低圧注	大米ポンプ出口	流量	3代替循環冷却ポ	ソプ出口流量	③原子炉隔離時冷	世条ポンプ出口	流量
女川原子力発電所	3. 原子炉圧力容器内の水位	主要 パラメータ	番													原子炉水位	(広帯域)															
	3. 原子炉	適用される原子炉	の状態											運転	起動	高温停止	冷温停止	燃料交換	ب ا ا													

女川原子力発電所(2023.2.25 施	施行)	柏崎刈羽原子力発電所	電所 7号炉 (2020.11.9	11.9 施行)	島根原	島根原子力発電所 2号炉	乓	備考
③高圧炉心スプレ			3高压炉心注水系			③高圧炉心スプレ		
イ米ポンプ田口			系統流量			イポンプ田口消		
浜量 二								
③残留熱除去系ポ			③残留熱除去系系			③残留熱除去ポン		
ンプ出口 流量			統流量			プ出口流量		
③布田をうスプフィルル・ルボンド・						③低圧炉でスプレイボーボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボー		
メキノン日エー						イキノノ田口派		
						二 ③残留熱代替除去		<ul><li>記載箇所の相違(女</li></ul>
						系原子炉注水流		川の代替循環冷却ポ
						미베		ンプ出口流量に相当)
④原子炉压力 房	原子炉圧力,原子		4原子炉压力	差圧から原子炉圧		4原子炉压力	差圧から原子炉圧	
④原子炉圧力(S 🏻 🌣	炉圧力(SA)と		④原子炉压力 (SA)	力容器の満水を推		4)原子炉压力(S	力容器の満水を推	
A)	圧力抑制室圧力の			定する。		(A)	定する。	
4年力抑制室圧力	差圧から原子炉圧		4格納容器内圧力			4サプレッション		
7,	力容器の満水を推		(S/C)			チェンバ圧力		
ול	定する。					( <b>S A</b> )		
通	原子炉水位(燃料			原子炉水位(燃料			原子炉水位(燃料	
ダーメ	域)の1チャンネルが故障した場合		①主要パラメータ	域)の1チャンネルが故障した場合		①主要パラメータ	<u>域)の1チャンネ</u> ルが故障した場合	
の街 チャン キル 日 日	は、他チャンネル		の街チャンネル	は、他チャンネル		の街チャンネル	は、他チャンネル	
) :)	により推定する。			により推定する。			により推定する。	
②原子炉水位(S 整 数	原子炉水位(SA 燃料域)により推 定する。		②原子炉水位 (SA)	原子炉水位 (SA) により推定する。		②原子炉水位(S <u>A)</u>	原子炉水位(SA)により推定する。	
③高压代替注水系			③高压代替注水系			3高压原子炉代替	機器動作状態にあ	
ポンプ出口流量	松阳和小小部门一七	原子炉水位	. 系統流量	松阳和小叶的一七	原子炉水位	注水流量	る流量より、崩壊	
③残留熱除去系洗	版命判作 小 影 し める フェース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファ	(燃料域)	③復水補給水系流	気命割作 小ぶしの マギョ・コード おいまん はんきん はんきん はんきん はんしん はんしん はんしん はんしん はんし	(燃料域)	③代替注水流量	熱による原子炉水	【島根固有】
浄ライン流量	のは小川軍へ開発を持ています。		量 (RHR A 系代替	る心里より、明安寺による内で		(常設)	位変化量を考慮	<ul><li>・島根は、低圧原子炉</li></ul>
(残留熱除去系	戦原大に必要な注音が高い。		注水流量)	※1.その原十万米 はまった ままま		③低压原子炉代替	し,原子炉圧力容	代替注水系 (常設),
トンドスプレイ	<b>水汽車により推定する</b>		③復水補給水系流	位後に軍令も属し、国と記し、国と記し、国		注水流量	器内の水位を推定	低压原子炉代替注水
ハ光浄消	, 0		量 (RHRB 系代替	の、係上が江公中器内の米谷を推定			<del>9</del> 8°.	系(可搬型)および
(曹			(声光流量)	帯内の公正の事る。				残留熱代替除去系に
③残留熱除去系洗								各々流量計を設直す
浄ライン流量								% °
(残留熱除去系								
B系格納容器冷								

③原子炉隔離時冷却系系統流量 多高圧炉心注水系系統流量 系統流量 系統流量			③低圧原子炉代替 注水流量(狭帯 域用) ③原子炉隔離時冷 却ポンプ出口流		【島根固有】 ・島根は、低圧原子炉 代替注水系(可搬型) による低流量注水用 の流量計を設置 【女川との相違】 ・女川は、直流駆動低 圧注水系を設置
③原子炉隔離時冷却系系統流量 (3)高圧炉心注水系 系統流量 (3)残留熱除去系系			③低圧原子炉代替 <u>注水流量(狭帯</u> 域用) 動用ンプ出口流 自動ポンプ出口流		【島根固有】 ・島根は、低圧原子炉 代替注水系(可搬型) による低流量注水用 の流量計を設置 【女川との相違】 ・女川は、直流駆動低 圧注水系を設置
③原子炉隔離時冷却系系統流量 3高圧炉心注水系系統流量 系統流量 系統流量			注水流量(狭帯 域用) ③原子炉隔離時冷 却ポンプ出口流 ョ		<ul> <li>・島根は、低圧原子炉 代替注水系(可搬型) による低流量注水用 の流量計を設置 【女川との相違】</li> <li>・女川は、直流駆動低 圧注水系を設置</li> </ul>
<ul><li>③原子炉隔離時冷却系系統流量</li><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>系統流量</li><li>※統計</li></ul>			域用) ③原子炉隔離時治 おポンプ出口流		代替注水系(可搬型) による低流量注水用 の流量計を設置 【女川との相違】 ・女川は、直流駆動低 正注水系を設置
③原子炉隔離時冷却系系統流量 3高圧炉心注水系系統流量 系統流量 系統流量			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		の流量計を設置 【女川との相違】 ・女川は、直流駆動低 正注水系を設置
<ul><li>③原子炉隔離時冷却系系統流量</li><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>系統流量</li><li>※統置</li></ul>			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		【女川との相違】 ・女川は, 直流駆動低 圧注水系を設置
<ul><li>③原子炉隔離時冷却系系統流量</li><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>系統流量</li><li>※統治量</li></ul>			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		・女川は,直流駆動低 圧注水系を設置
<ul><li>③原子炉隔離時冷却系系統流量</li><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>系統流量</li><li>※統治量</li></ul>			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		圧注水系を設置
<ul><li>③原子炉隔離時冷却系系統流量</li><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>系統流量</li><li>※統治量</li><li>※統治</li></ul>			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		
③原子炉隔離時冷却系系統流量。			③原子炉隔離時冷却ポンプ出口流		
却系系統流量 ③高圧炉心注水系 系統流量 ③残留熟除去系系			おポンプ田口消		
<ul><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>③残留熟除去系系</li><li>統法書</li></ul>					_
<ul><li>③高圧炉心注水系系統流量</li><li>③残留熱除去系系</li><li>丝珠音</li></ul>			<b>=</b>		
系統流量 ③残留熱除去系系 经选票			③高圧炉心スプレ		
③残留熟除去系系			イポンプ田口流		
③残留熟除去系系 丝冻号			미베		
#####################################			③残留熱除去ポン		
新ルルル			プ出口流量		
			③低圧炉心スプレ		
			イポンプ田口浜		
			叫刪		
			3)残留熱代替除去		<ul><li>記載箇所の相違(女</li></ul>
			系原子炉注水流		川の代替循環冷却ポ
					ンプ出口流量に相当)
40原子炉圧力	差圧から原子炉圧		40原子炉压力	差圧から原子炉圧	i
(4) (A) (A) (A)	力容器の満水を推		4)原子炉压力(S	力容器の満水を推	
	定する。		(A)	定する。	
4 格納容器内压力			4サプレッション		
(3/S)			チェンバ圧力		
			(SA)		【女川との相違】 ・ カニー カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カ
①原子炉水位(広	原子炉水位(広帯		①原子炉水位(広	原子炉水位(広帯	大川 カップ オープ ストロープ 大井 (立) 大井 (立) 大井 河 町 田
<b>非</b> 類)	域),原子炉水位	: : ! !	帯域)	域), 原子炉水位	の異なる原子炉水位
①原子炉水位(燃	(燃料域) により	原子炉水位	①原子炉水位(燃	(燃料域)により	(燃料域)を代替パ
(ad) (如菜)	推定する。	(A N)	料域)	推定する。	ラメータとしていな
		(4) 原子炉压力(4) 原子炉压力(4) 原子炉压力(5A)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)	(4) 原子炉压力(4) 原子炉压力(4) 原子炉压力(5A)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)(5)	(3)残留熱除去系系 統流量 統流量 (4) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	(3) 後留熟除去系头       (3) 後留熟除去ボン         (4) 子炉圧力       (4) 大・プ出口流量         (4) 子炉圧力       (4) 大・プ出口流量         (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5) (5)

女川原子力発電所 (2023. 2. 25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)		島根原子力発電所 2号炉		備考
②高压代替注水系	機器動作状態にあ	②高圧代替注水系 機器動作状態にあ	態にあ	②高圧原子炉代替 4	機器動作状態にあ	
ポンプ出口流量	る注水流量と崩壊	系統流量 る流量より,崩壊	崩壊	注水流量 4	る流量より、崩壊	
2残留熟除去系洗	熱除去に必要な注	②復水補給水系流   熱による原子炉水	子炉水	②代替注水流量	熱による原子炉水	【島根固有】
海 コイン 消量	水流量により推定	量(RHR A 系代替 位変化量を考慮	:	(常設) (	位変化量を考慮	<ul><li>・島根は、低圧原子炉</li></ul>
(残留熱除去系	<del>4</del> 8°	注水流量   し、原子炉圧力容	王力容	②低圧原子炉代替	し、原子炉圧力容	代替注水系 (常設),
ヘッドスプレイ		②復水補給水系流 器内の水位を推定	を推定	注水流量	器内の水位を推定	低压原子炉代替注水
ライン 洗浄消		量 (RHR B 系代替   する。		[FI]	95°	系(可搬型)および
(#		注水流量)				残留熱代替除去系に
②残留熱除去系洗						各々流量計を設置
浄してい流量						
(残留熱除去系						
B系格納容器冷						
おってい光浄流						
				②低圧原子炉代替		【島根固有】
				注水流量(狭帯		<ul><li>・島根は、低圧原子炉</li></ul>
				域用)		代替注水系(可搬型)
						による低流量注水用
②直流駆動低圧注						の流量計を設置
						【女川との相違】
・						・女川は, 直流駆動低
2代替循環冷却ポ						圧注水系を設置
トプ田口流量						
②原子炉隔離時冷		②原子炉隔離時冷		②原子炉隔離時冷		
世級ポンプ出口		却系系統流量		却ポンプ出口流		
流量						
②高圧炉心スプレ		②高压炉心注水系		②高圧炉心スプレ		
/ 大条ポンプ田口		系統流量		イポンプ田口消		
- 選手						
②残留熱除去系ポ		②残留熱除去系系		2)残留熱除去ポン		
トプ田口流量		統流量		プ出口流量		
②低圧炉心スプレ				②低圧炉心スプレ		
/ 人格ポンプ田口				イポンプ田口消		
曹熊						
				2)残留熱代替除去		<ul><li>記載箇所の相違(女</li></ul>
				系原子炉注水流		川の代替循環冷却ポ
						ソプ出口流量に相
						(川

女川原子力	女川原子力発電所 (2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所	電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	11.9 施行)	島根原	島根原子力発電所 2号炉	卧	備考
	③原子炉压力	原子炉圧力,原子		③原子炉压力	差圧から原子炉圧		③原子炉压力	差圧から原子炉圧	
	③原子炉压力(S	炉圧力(SA)と		③原子炉压力 (SA)	力容器の満水を推		③原子炉压力(S	力容器の満水を推	
	Ŕ	圧力抑制室圧力の			定する。		(A)	定する。	
	③压力抑制室压力	差圧から原子炉圧		3格納容器内压力			③サプレッション		
		力容器の満水を推		(3/8)			チェンバ圧力		
		定する。					(SA)		
	①原子炉水位(燃								<ul><li>【女川との相違】</li><li>ナニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュ</li></ul>
	料域)	域)により推定する。							・女川に原子が水は、3人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人
	2高压代替注水系								範囲の異なる原子炉
	ポンプ出口流量								水位(SA燃料域)
	②残留熱除去系洗								を設置
	浄ライン流量								
	(残留熱除去系								
	ヘッドスプレイ								
	カイソ洸浄流								
	(曹								
	②残留熱除去系洗								
	浄ライン流量								
	(残留熱除去系								
面子哲光存									
は 多く と )		機器動作状態にあ							
	(画 上	る注水流量と崩壊							
<b>\$</b>	②直流駆動低圧注	熱除去に必要な注							
	大条ポンプ田口	水流量により推定							
	流量	\$ \$\dot{\text{\def}}\$							
	2代替循環冷却ポ								
	シプ田 口消量								
	2)原子炉隔離時冷								
	世条ポンプ田口								
	流量								
	②高圧炉心スプレ								
	イ米ポンプ田口								
	流量								
	②残留熱除去系ポ								
	ソプ 出口 消量								
	②低圧炉心スプレ								
	イ系ポンプ出口								

備考	
島根原子力発電所 2号炉	※6:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。 (1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつブールゲートが閉の場合 (2)原子炉内から全燃料が取出され、かつブールゲートが閉の場合
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	- なった場合は適用しない。 バーフロー水位付近で、かつプールゲ 料が取出され、かつプールゲートが開
女川原子力発電所 (2023. 2. 25 施行)	原子炉圧力、原子 加子炉圧力、SA)と カ(S 圧力抑制室圧力の 差圧から原子炉圧 立する。 全は適用しない。 一水位付近で、かつプールゲートが閉

備考				【島根固有】 ・島根は、サプレッシ		しており、水源の補	給はない。											l mo	・島根は、サプレッシ	ョンプールを水源と	しており、水源の補	給けない。												
III		5 × - 4	推定方法	水源であるサプレッションプール水	位の変化により注	水量を推定する。						注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り高圧原子炉代替	<u>注水流量を推定す</u> z	<u></u>		水源であるサプレ	ッションプール水	位の変化により注	水量を推定する。				注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り原子炉隔離時冷	却ポンプ出口流量	を推定する。					
島根原子力発電所 2号炉	注水量	代替パラメータ	番素		①サプレッション	プール水位(S	(A)			②原子炉水位(広		②原子炉水位(燃		②原子炉水位(S	(A)					①サプレッション	プール水位(S	A)			②原子炉水位(広	帯域)	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	<b>A</b> )				
島根原·	4. 原子炉圧力容器への注水量	主要パラメータ	要素						高圧原子炉	代替注水流															原子炉隔離	時治世ポン	プ出口流量							
	4. 原子炉	適用される原子店	の状態														運転	起動※6	高温停止	ر س														
11.9 施行)		8-7-6	推定方法	水源である復水貯 蔵槽水位 (SA)の		を推定する。なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で注水量を推定す	9°		注水先の原子炉水	位の水位変化によ	い画田作替许水系	ション といる とれる 不然 系統 流量 を推定す	%		水源である復水貯	蔵槽水位 (SA) の	変化により注水量	を推定する。なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で注水量を推定す	9°	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り原子炉隔離時冷	却系系統流量を推	定する。				
所 7号炉 (2020.11	注水量	代替パラ	要素			(1)復水貯蔵槽水位(24)	(SA)				②原子炉水位(広		②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位 (SA)					小名子四年十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	(54)	(40)				②原子炉水位(広	<b>帯域</b> )	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位 (SA)				
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉圧力容器への注水量	主要パラメータ	<b>A</b>						高压代替注	水条条統流															原子炉隔離	時冷却系系	統流量							
中	4. 原子炉	適用される原子を	の状態															足 * S	中	世 章 章 ※	:													
施行)		5 × - 4	推定方法	水源である復水貯蔵タンク水位の変	化量により注水量	を推定する。 なお,	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。			原子炉水位の変化	コードロギャ=を	単にあった小単と推定する。			水源である復水貯	蔵タンク水位の変	化量により注水量	を推定する。なお,	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	原子炉水位の変化	量により注水量を	推定する。						
女川原子力発電所 (2023.2.25	)注水量	代替パラ	要素			<ul><li>(1)復水貯蔵タンク ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	<b>水</b> 14				②原子炉水位(広		②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(SACHE)	AIA市場) @西レ茄ナホッの	之原十炉水位(S A燃料域)			心命や門群ない。	し、後小町駅ダーン	五人				②原子炉水位(広	<b>帯域</b> )	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S	A燃料域)	
女川原子力务	4. 原子炉圧力容器への注水量	主要 パラメータ	<b>要素</b>						中日年珠华	エンドマード	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	i I I													原子炉隔離	<b>時冷却系</b> ポ	ソプ田口浜							
	4. 原子炉	適用され る原子炉	の状態															成 <u>*</u>	中山田田	せ き り ※														

赤字:設備・運用等の相違(実質的な相違あり) 総字:記載表現。記載箇所・名称等の相違(実質的な相 下線:島根変更間(旧条文)からの変更箇所 「〇〇、結正由籍(2003 1 31)からの変更簡新

備考	(島根固有) ・島根は、サプレッションプールを米領と しており、水源の補 ************************************	<ul><li>記載固所の相違(島</li></ul>	依は、ガ剖しに扱い注記は最後にまとめ	(筆程)
炉	水源であるサプレッションプール水位の変化により注位の変化により注注水先の原子炉水位の水位変化により高圧炉心スプレイポンプ出口流量を推定する。			
島根原子力発電所 2号炉	①サプレッション         プール水位(S)         A)         書域)         製成         製成         ②原子炉水位(燃料域)         ②原子炉水位(窓)         A)			
島根原	高圧がうスプレイポンプ出口流量			
11.9 施行)	水源である復水貯 蔵槽水位 (SA) の 変化により注水量 を推定する。なお, 後水貯蔵槽の補給 状況も考慮した上 で注水量を推定す る。 主水先の原子炉水 位の水位変化によ り高圧炉心注水系 多統流量を推定す る。	冷却条条統流量につ	O 3MMa[gage]以上の場合に適用す	
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9	(1)復水貯蔵槽水位(SA) 高圧炉心注 本系系統流 量 (2)原子炉水位(広 帯域) (2)原子炉水位(燃 料域) (2)原子炉水位(燃 料域)	$\sim$	いては,原子炉上力か1.03MPalgage」 る。	
柏崎刈羽				
施行)	水源である後水野 蔵タンク水位の変 化量により注水量 を推定する。なお、 後水貯蔵タンクの 補給状況も考慮し た上で注水量を推 定する。 原子切水位の変化 量により注水量を 推定する。	子炉隔離時冷却条ボ	ノ出口流重については,原子炉圧力か!.O4MMalgage」以上の場合に適用する。	
き電所(2023.2.25	①復水貯蔵タンク 水位 帯域) ②原子炉水位(燃料域) ②原子炉水位(燃料域) ②原子炉水位(S A広帯域) ②原子炉水位(S A広帯域)	ブ出口流量および原・	は,原子炉上刀がし	
女川原子力発電所	高 プリュー 連 が カレン 単 が カロ ボ 田 た 光 流	※6:高圧代替注水条ボンブ出口流量および原子炉隔離時冷却条ボン	ノ出口流量について合に適用する。	
		9 Ж		

赤字: 設備,運用等の相違(実質的な相違あり) 線字: 記載表現, 記載箇所, 名称等の相違(実質的な相違なし, 従前からの条文構成の相違等) 下線: 島根変更前(旧条文)からの変更箇所 ○○: 補正申請(2023.1.31)からの変更箇所

備考							【女川との相違】 ・女川は,直流駆動低	圧注水系を設置			
内		代替パラメータ	推定方法								
島根原子力発電所 2号炉		代替パ	<b>要</b>								
島根原·	1	パラメータ	番								
	海田が九	る原子炉	の状態								
11.9 施行)		ケータ	推定方法								
所 7号炉 (2020.11.9		代替パラメー	要素								
柏崎刈羽原子力発電所	中華	パラメータ	要素								
柏崎刈	適用なれ	る原子炉	の状態								
施行)		ケータ	推定方法	水源である圧力抑制室水位の変化量 により注水量を推定する。	原子炉水位の変化量により注水量を推定する。		水源である復水貯 蔵タンク水位の変	化量により注水量を推定する。なお、	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し た上で注水量を推	定する。 原子炉水位の変化 量により注水量を 推定する。
女川原子力発電所 (2023.2.25		代替パラメータ	要素	①压力抑制室水位	②原子炉水位 带域) ②原子炉水位 料域) ②原子炉水位 A 広帯域)	之原十岁水位(S A燃料域)		①復水貯蔵タンク	水位		(2) 原子 与 水 位 ( 広
女川原子力発	主	パラメータ	要素		代替循環冷 却ポンプ出 口流量						恒 田 法 注 プリ 調 光 出 家 日 日 家 元 日 報 米 日 報 米 日 ポ 元 日 光 活
	適用され	る原子炉	の状態							起動高温停止	

表
쩛
꿆
缸
띪
恶
州
硃
怒
摇
卫
币
辿
三
画
·
斑
Ÿ
宀
迺
根
业

備考						lm	·島根は, 低圧原子炉	代替注水系 (常設),	低圧原子炉代替注水	条(可搬型)および	残留熱代替除去系に	各々流量計を設置す	<b>%</b>			【島根固有】	· 低圧原子炉代替注水	流量は,可搬型設備	を使用した注水流量	であることから水源	の水位を代替パラメ	ータとしていない。	【島根固有】	<ul><li>島根は、低圧原子炉</li></ul>	代替注水系 (常設),	低圧原子炉代替注水	系(可搬型)および	残留熱代替除去系に	各々流量計を設置す	% °	【島根固有】	<ul><li>島根は、低圧原子炉</li></ul>	代替注水系(可搬型)	における崩壊熱相当	の低流量を低圧原子
	水源である低圧原	子炉代替注水槽水	位の水量変化によ	り注水量を推定す	る。なお、低圧原	子炉代替注水槽の	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り代替注水流量	(常設)を推定す	2°										注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り低圧原子炉代替	注水流量を推定す	8°			注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り低圧原子炉代替	注水流量(狭帯域	用)を推定する。
島根原子力発電所 2号炉				①作工匠工柜件装	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)					②原子炉水位(広	带域)	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	(A)									①原子炉水位(広	带域)	①原子炉水位(燃	料域)	①原子炉水位(S	(A)		①原子炉水位(広	帯域)	①原子炉水位(燃	料域)	(1)原子炉水位(S
島根原						代替注水流	量 (常設)															7 7 7	10年第十五年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10	<u>化省注水流</u> =								低压原子炉	代替注水流	量(狭帯域	Ê
																運転	起動	高温停止	冷温停止	然料交換*	7														
.11.9 施行)	水源である復水貯	成標水位(SA)の	変化により注水量	を推定する。なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で注水量を推定す	9°	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り復水補給水系流	量(RHR A 系代替	注水流量)を推定	<del>1</del>		水源である復水貯	蔵槽水位(SA)の	変化により注水量	を推定する。 なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で注水量を推定す	%	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り復水補給水系流	量(RHR B 系代替	注水流量)を推定	<b>4</b> 8°						
7号炉 (2020				①復水貯蔵槽水位	(SA)				②原子炉水位(広	<b>非域</b> )	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位 (SA)						①復水貯蔵槽水位	(SA)				②原子炉水位(広	<b>非域</b> )	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(SA)							
柏崎刈羽原子力発電所					復水補給水	太子 《 张 子 《 RHR	光Mim Mim Mim Mim Mim Mim Mim Mim Mim Mim	A 米1C町江北京大学、大学市	<b>小</b> 流里)													復水補給水	系流量(RHR	B 系代替注	水流量)										
上的一个																華	起	高温停止	冷温停止	燃料交換*	7														
施行)	水源である復水貯	成なソク水位の変	化量により注水量	を推定する。 なお,	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	原子炉水位の変化	量により注水量を	推定する。					水源である復水貯	蔵タンク水位の変	化量により注水量	を推定する。 なお,	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	1 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	原十万水位の変化量によれています。	単し より 江小 里 かずひナップ	推たりの。								
<b>8電所</b> (2023. 2. 25				①復水貯蔵タンク	水位				②原子炉水位(広	<b>带</b> 域)	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S A 峽對補)	/ near Library			①復水貯蔵タンク	水位				②原子炉水位(広	<b>带</b> 域)	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S △帙籼锚)	/ No. I Living				
女川原子力発電所					残留熱除去		ドルド・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン・ドン	ノ消車(次四部)の数の中の	無 紫 当 は 米 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	ハイドラー	アムレムノ	/にナルに黒/								残留熱除去	系洗浄ライ	ン流量(残	留熱除去系	B系格納容	器冷却ライ	ン光浄流									
																運	起動	高温停止	冷温停止	燃料交換	*														

備考	帯域用)で計測する。																									・記載箇所の相違(島	根は、分割した表の	注記は最後にまとめ	て記載)	
2号炉	水源であるサプレ	ルループンロシック ションプール水		水量を推定する。		:(広 注水先の原子炉水	位の水位変化によ	: (燃 り残留熱除去ポン	プ出口流量を推定	(S 42°				ョン 水源であるサプレ	(S) シションプール水	位の変化により注	水量を推定する。	(広 注水先の原子炉水	位の水位変化によ	: (燃 り低圧炉心スプレ	イポンプ出口流量	:(S を推定する。								
島根原子力発電所	\`	ハウンプ	対がオーノ	Ì		②原子炉水位		②原子炉水位	料域)	②原子炉水位	(A)			①サプレッシ	プール水位	(A)		②原子炉水位	帯域)	2原子炉水位	<b>本</b> 類)	②原子炉水位	(A)							
						残留熱除去	ポンプ田口	焉										F	は下げった。	ルフィドン	国に出て									
施行)	水源であるサプレ	ソ・サ・ソ	バ・プール水位の	変化により注水量	<del>1</del> 5 °	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り残留熱除去系系	統流量を推定す																		かつプールゲ		レゲートが閉	
(2020. 11. 9	水源で	ションション	・チェンバ・バ・プ・		を推定する。	和)	位の水	<b>※</b>	統流量	(柱 (SA) 名。																:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	-バーフロー水位付近で, カ		(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉	
卷電所 7号炉		(() サプトッツ	ソ・サー	プール水位		(2)	帯域)	②原子炉水位	本位)	②原子炉水位 (SA)																-状態となった場	ı	包	いら全燃料が取出	
柏崎刈羽原子力発電所						展 经 数 径 井	公田 宗郎 74	110.10m ST ST   11.10m   1																		子炉が次に示す	(1) 原子炉水位がオ	一トが開の場合	(2) 原子炉内か	の 紀 名
柏		mlaul	<del></del>			ىد	ולנ								mlaul .	<del></del>		ىد ا	141							一 ※7:原				
施行)	水源である圧力抑	制室水位の変化量	により注水量を推	定する。		原子炉水位の変化	量により注水量を	推定する。						水源である圧力抑	制室水位の変化量	により注水量を推	定する。	原子炉水位の変化	量により注水量を	推定する。						用しない。	一水位付近で、かつプールゲ		され、かつプールゲートが閉	
8電所 (2023.2.25		①压力抑制室水位				②原子炉水位(広	带域)	②原子炉水位(燃	料域)	2)原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S	A燃料域)	①压力抑制室水位				②原子炉水位(広	带域)	②原子炉水位(燃	料域)	2)原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S	A燃料域)	※7:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	ーバーフロ			
女川原子力発電所						残留熱除去	条ポンプ田	口消量										低圧炉心ス	プレイ条ボ	ソル田口浜	미뻐					子炉が次に示す状	(1) 原子炉水位がオ	一トが開の場合	(2)原子炉内から全燃料が取出	の場合
																										※7.原				

舗老			<ul><li>記載箇所の相違(女</li></ul>	川の代替循環冷却ポ	ソプ田口流量に相	( <sub>訓</sub>							おいままの出場によっています。	この表面がつける	崎、女川の注記は上	段に記載)											
2号炉	<b>弋替パラメー</b>	推定方法	ション 水源であるサプレ	位 (S) ッションプール水	位の変化により注	水量を推定する。	位(広)注水先の原子炉水	位の水位変化によ	位(燃 り残留熱代替除去	条原子炉注水流量	位(S)を推定する。		* [	十万高離時泊却ホンノ田口浜	4MPa[gage]以上の場合に適用		合は適用しない。	一水位付近で, かつプールゲ		原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉							
島根原子力発電所	主要パラメータ	の状態         要素         要素	(①サプレッション	プール水位	(A)		②原子炉水位	重 転 残留熱代替 帯域)	<b>2 動</b> 除去系原子 ②原子炉水位	高温停止 炉注水流量 料域)	②原子炉水位(S	( <u>A</u> )		6:高圧原士炉代管注水流重およの原士炉隔離時冷却ホンノ出口流	量については,原子炉圧力が 0.74MPa[gage]以上の場合に適用	9 So	※7:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	(1) 原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲ	ートが開の場合	(2)原子炉内から全燃料が取出	の場合						
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9 施行)	ास ए।							<u>                                      </u>	<mark>卿</mark>	100							*										
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行) 相																											

備考													【島根固有】	<ul><li>島根は、格納容器代</li></ul>	替スプレイ系(常	設), 格納容器代替ス	プレイ除(回搬型)	および残留熱代替除	去系に各々流量計を	設置	【島根固有】	・島根は, ドライウェ	ルからサプレッショ	ソプードへの大の消	入を考慮してサプレ	ッションプール水位	を記載	【女川との相違】	<ul><li>・女川は、代替パラメ</li></ul>	一タにより注水機能	が確保されているこ	とを推定する。	
2号炉		代替パラメータ	推定方法	水源である低圧原	子炉代替注水槽水	位の水量変化によ		-		補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	ェル圧 注水先のドライウ	エル圧力(SA)	ション またはサプレッシ	ンバ圧力ョンチェンバ圧力	(SA) より代替	注水流量(常設)	を推定する。	ウェル水 注水先のドライウ	ェル水位, サプレ	ション ションプール水	位(SA) および	ペデスタル水位の	ル水位 変化により代替注	水流量(常設)を	推定する。						
島根原子力発電所	の注水量	<u>主要</u> パラメータ	要素 要素				(1)任厅庙子后代替	(1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)					②ドライウ	力(SA)	2サプレッ	ナーン・	代替注水流 (SA)	量(常設)		②ドライウ	却	②サプレッシ	プール水位	(A)	②ペデスタル水位								
	5. 格納容器への注水量	<u>適用され</u> る原子炉 パラ	の状態														代		######################################	<u>運転</u> 担事	<u>吃</u> 割	山山中山											
11.9 施行)		メータ	推定方法	水源である復水貯	蔵槽水位(SA)の	変化により注水量	を推定する。なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で注水量を推定す	%		注水先の格納容器	内压力(D/W)又は	格納容器内圧力	(S/C) より格納容	器への注水量を推	定する。															
7号炉 (2020.	主水量	代替パラ	番素				(1)復水貯蔵牔水位	(SA)					②格納容器内圧力	(D/W)	2格納容器内圧力	(S/C)		②格納容器下部水	位														
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器への注水量	主要による	番															復水補給水	系流量 (RHR	B 系代替注	水流量)												
柏崎、	5. 原子炒	適用される原子の	の状態																		和 内记句:	当 中 中 中 一											
施行)		5 × - 4	推定方法	水源である復水貯	蔵タンク水位の変	化量により注水量	を推定する。なお,	復水貯蔵タンクの	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。									原子炉格納容器下	部水位、ドライウ	ェル水位の変化量	により注水量を推	定する。				ドライウェル温	度, ドライウェル	压力,压力抑制室	圧力が低下傾向に	あることにより注水機能が確保されていることを推定	45°
<b>害斯(2023.2.25</b>		代替パラ	番業				①復水貯蔵なンク	大谷本	<u>-1</u>										2)原十万名部谷都十五十四十二十四十二十四十二十四十二十四十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	で記入位	(2)トフィフェルボー	<u>7</u>								; ; ;	③ドライウェル油	度 ③ドライウェル圧 カ	③圧力抑制室圧力
女川原子力発電所	格納容器への注水量	主要 パラメータ	要素														1 2 1	な 部 紫 原 力 ド ギ ギ エ ト	米沢帯レイ・ボール・ボード	/ 消車 (	無談郭大米に対しています。	レストック・	アムレイン	(画)   大大									
	5. 格納容得	適用される原子が	の状態																		和 可 可	山中山											

赤字:設備・運用等の相違(実質的な相違あり) 線字:記載表現, 記載箇所, 名称等の相違(実質的な相違なし, 従前からの条文構成の相違等) 下線: 島根変更前 (旧条文) からの変更箇所 ○○: 補正申請 (2023.1.31) からの変更箇所

女川原子力発電所	発電所 (2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7 号炉 (2020.11.9 施行)	島根原子力発電所 2号炉	備考
践 采 ン 留 日 器 ン 量留 洗 流 熱 系 冷 光 ( 熱 净 量 除 格 却 洗 ( ) 去 納 ラ 浄 末 、 残 予 清 条 客 7 流	* 大 句				女川との相違   ・女川は、格納容器代替スプレイとして残留   熱味去系 B 系も使用する。
	③压力抑制室压力	水機能が確保され ていることを推定 する。			
				①ドライウェル圧       注水先のドライウ         力(SA)       ェル圧力(SA)	【島根固有】 ・島根は, 注水先の圧
				プレッション・エー・	カによる推定のためにコイカー・エー
					トラインエル圧ル (SA) およびサプ
				容器代替スプレイニュニュニュ	フシションチョンズ
原子炉格納	①原子炉格納容器	原子炉格納容器下			よろ、され、それ自パラメータに記載
容器代替スポープ・ボール・				替スプレイ 位 エル水位, サプレ	【島根固有】
	①ドライウェル水	ェル水位の変化量		流量         ①サプレッション         ッションプール水	・島根は, ドライウェ
	存	により注水量を推		- ル水位(S	にく 洋水 した 水は サード・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
		定する。		A)       ペデスタル水位       変化により格納容	ノアシン=ソノール く消入するためサプ
					フッションプール米
				量を推定する。	位(SA)を代替パ
					ラメータに記載

赤字:設備、運用等の相違(実質的な相違あり) 線字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相違なし,後前からの条文構成の相違等) 下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所 〇〇:補正申請(2023.1.31)からの変更箇所

無	【島根固有】	・島根は, ペデスタル	代替注水系(可搬型)	による低流量注水の	流量計を設置する。			<ul><li>記載箇所の相違(女</li></ul>	川の代替循環冷却ポ	ソプ出口流量に相	(	【島根固有】	<ul><li>島根は残留熱代替除</li></ul>	去系による原子炉圧	力容器および格納容	器への注水に対して	各々流量計を設置し	ているため, 残留熱	代替除去系原子炉注	水流量を代替パラメ	一々としている。ま	た、島根はポンプの	出口圧力との注水特	性から推定するため	残留熱代替除去ポン	プ出口圧力を代替パ	ラメータとしてい	°°
島根原子力発電所 2号炉	=	ペデュタ ①ドライウェル水 ル水位およびドラ	スノヘタル 位 イウェル水位の変	17首/エル// 化によりペデスタ 単一 (神事神	<u>里、尔市岛</u> 田、	<u>///</u> (狭帯域用)を推	定する。	①残留熱代替除去 残留熱代替除去ポ	条原子炉注水流 ンプ出口圧力から	<u>量</u> 残留熟代替除去术	①残留熱代替除去 ンプの注水特性を	残留熱代替 ポンプ出口圧力 用いて流量を推定	除去系格納 し、この流量から	容器スプレ 残留熱代替除去系	イ流量の方式を表現しています。	差し引いて、残留	熱代替除去系格納	容器スプレイ流量	を推定する。									
所 7 号炉 (2020, 11.9 施行)																												
柏崎刈羽原子力発電所																												
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)																												

備考										Im	・島根は, ドライウェ	ル内の雰囲気温度の	パラメータ名称を,	ドライウェル温度	(SA) とペデスタ	ル温度(SA)に分	けており、相互に代	替パラメータとして	0.5°														Jmr	・島根は, ドライウェ	ル内の雰囲気温度の	×	トレイレェル 追 対
II.		<u>8-7-8</u>	推定方法	ドライウェル温度	(SA) 0174	ンネルが故障した	場合は、他チャン	ネルにより推定す	9°	ペデスタル温度	· SA)により推	定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル圧力	(SA) [340]	ライウェル温度	(SA) を推定す	9°	飽和温度/圧力の	関係を利用してサ	プレッションチェ	ンバ圧力 (SA)	によりドライウェ	ル温度(SA)を	推定する。	ペデスタル温度	(SA) 0174	ンネルが故障した	場合は、他チャン	ネルにより推定す	8°	ドライウェル温度	. (SA)により推	定する。		
島根原子力発電所 2号炉		代替パラ	要素		①主要パラメータ	の他チャンネル				②ペデスタル温度	( <b>S A</b> )				で で 日 日 日 日	のトフィンエルは	J (SA)					4サプレッション	チェンバ圧力	( <b>S A</b> )			①主要パラメータ	の他チャンネル					②ドライウェル温	度(SA)			
島根原	格納容器内の温度	<u>主要</u> パラメータ	番											ドライウェ	ル温度(S	<b>A</b> )															; ;	イイイダル	国内(のA)				
	6. 格納容器	適用される原子炉	の状態													•				温野 計	<u>吃期</u> 古油店 ir	同道停止															
11.9 施行)		<b>№</b> -×	推定方法	ドライウェル雰囲	気温度の1チャン	ネルが故障した場	<b>合は、他チャンキ</b>	ルにより推定す	9°				飽和温度/圧力の	関係を利用して格	納容器内圧力	∈ぇりよコ (M/Q)	イウェル雰囲気温	度を推定する。		飽和温度/圧力の	関係を利用して格	約容器内圧力	는 게 여 우 의 (9/S)	イウェル雰囲気温	度を推定する。												
7号炉 (2020.	温度	代替パラ	要素			①主要パラメータ	の他チャンネル								○ 林 紫 赤 珍 唱 中 日 中	の活動を指している。	(M/M)					1 1 1 1 1 4 1 0	③哈納谷蒂内压刀 (8/6)	(0/0)													_
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の温度	主要 パラメータ	要素											ドライウェ	ル雰囲気温	庻																					
柏崎刈羽	6. 原子炉枪	適用される原子炉	の状態																H	型 福	百石	山山山															
施行)		ケメータ	推定方法	ドライウェル温度	の1つの検出器が	故障した場合は,	他の検出器により	推定する。					飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル圧力に	よりドライウェル	温度を推定する。			飽和温度/圧力の	関係を利用して圧	力抑制室圧力によ	リドライウェル温	度を推定する。													
§電所(2023. 2. 25		代替パラ	斑			①主要パラメータ	の他の検出器								日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(人) インオンエルド	T.						③圧刀抑制至圧刀														
女川原子力発電所(2023	格納容器内の温度	主要 パラメータ	海											ا ا ا	ナンマンコ	対し																					-
	6. 格納容器	適用される原子炉	の状態																H		百石	山山山															

備考	(SA) とペデスタ	ル温度(SA)に分		替パラメータとして	6.1									【島根固有	•	水温度を計測する。																					
<b>点</b>	飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル圧力	(SA) によりペ	デスタル温度(S	A)を推定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用してサ	プレッションチェ	ンが圧力(SA)	によりペデスタル	温度(SA)を推	定する。	ペデスタル水温度	(SA) 0174	ンネルが故障した	場合は、他チャン	ネルにより推定す	9°	サプレッション <del>チ</del>	ェンバ温度(SA)	の1チャンネルが	故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。	サプレッションプ	ール水温度(SA)	によりサプレッシ	ョンチェンバ温度	(SA)を推定す	8°	飽和温度/圧力の	関係を利用してサ	プレッションチェ	ンバ圧力 (SA)	によりサプレッシ	ョンチェンバ温度
島根原子力発電所 2号炉	③ドライウェル圧	力(SA)					金サプレッション	チェンバ圧力	(8 A)					①主要パラメータ	の他チャンネル							①主要パラメータ	の他チャンネル			<b>、□ / □ / □   □   □   □   □   □   □   □   </b>	リンハレンコール・コード・コード・コード・コード・コード・コード・コード・コード・コード・コード	XIIIXXXX						③サプレッション	チェンバ圧力	(SA)	
															ペデスタル	大温度(S		:									\(\disp\) = \(\disp\) = \(\disp\) = \(\disp\)	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	ノナイノボ	の一位で	Ä						
), 11.9 施行)																										ナプフッション・	チェンバ・プール	水温度によりサプ	フシション・チェ	ンバ気体温度を推	定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用して格	納容器内圧力	この(S/C) によりサプ	フッション・チェ	ンバ気体温度を推
11 7号炉 (2020.11																											『冷※二十十一	・ベン・サ・ン						十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	以中部令部分(A)	(0/6)	
柏崎刈羽原子力発電所																											\(\sin^2\rangle\psi\) +	\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	ナン・ノロー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	見をご× 、 / 中	Ķ						
插行)																				圧力抑制室内空気	温度の1つの検出	器が故障した場合	は、他の検出器に	より推定する。		サプレッションプ	ール水温度により	圧力抑制室内空気	温度を推定する。			飽和温度/圧力の	関係を利用して圧	力抑制室圧力によ	り圧力抑制室内空	気温度を推定す	%
電所 (2023. 2. 25																						①主要パラメータ	の他の検出器				\\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\ \\	グ・ハアン・バル・アール・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード・アード						9 日 十 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	るにこれで見まけい		
女川原子力発電所																												万七古世	十つずご十日子の中田子	文 単 ズ H ズ H ズ	·						

備考		【柏崎刈羽との相違】	・柏崎は、サプレッツ	ョン・チェンバ気体	温度が1チャンネル	であり常用計器を代	替パラメータに記載													【女川との相違】	・女川は, 原子炉格納	容器下部温度を設置				
炉	2°							カプレッションル 単語 井 ニ	- アルドョダ(04)	の「ナヤノイルが お障した場合は	金チャンゲルによ	り推定する。		サプレッションチ	ェンバ温度 (SA)	によりサプレッシ	ョンプール水温度	(SA) が帯沿か								
島根原子力発電所 2号炉										①主要パラメータ	の他チャンネル	<u>نا</u>	기 (	<u>က</u>	②サプレッション	チェンバ温度	(8 A)									
島根												3	ا ا (		(A)											
11.9 施行)		監視可能であれば	サプフッション·	チェンバ気体温度	第田計器)によ	り、温度を推定す	8°	サプレッション・ニン・パー・	イーン・ハール・サール・カー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー・アー	水道度の「ナヤノ	かけ、きょうが	ルにより推定す	%	サプレッション・	チェンバ気体温度	によりサプレッシ	コン・チェンバ・	プール米温雨が帯	定する。							
電所 7号炉 (2020.11.9			, 1 1	画 (ペンペント) で	ン・チェンバ河	<b>体温</b> 展]				①主要パラメータ	の街チャンネル					ハ=ハベムノ4分	・チェンバ気体	調								
柏崎刈羽原子力発電所												サプレッシ	m , m ,	一人・ハン	ル水温度											
2.25 施行)								サプレッションル サール・カー・	一人が一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一人の一	の検出物が対解し 一夕 た場合は 他の権		° %		压力抑制室内空気		マションプール米	温度を推定する。			原子炉格納容器下	部温度の1チャン		ネル 合は、他チャンネ	ルにより推定す	9°	
女川原子力発電所(2023.2										①主要パラメー	の他の検出器	<b>サ</b> プワッツ	ョンプール	<b>‡</b> ₩	<u> </u>	(2)上刀抑制至内空	気温度 (					原子炉格納 ①主要パラメータ ※器下部追	「計画」の街子ャンネル			
女川原												<u>+</u> プ	ш - <del>1</del>								1	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	<del>年</del> 女 世	K.		

1			-
適用され   主要   代替パラメータ   公の   1	-		17年7年4年4日17日17日17日17日17日17日17日17日17日17日17日17日17日
Ovt態 要素	適用される原子炉	<u>k</u>	代替パラメータ
(1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4		推定方法	要素推定方
1			
1			
AUC より推定す			
A			
(S + 1)			
ドライウエ チェンバ圧力(S エンバ圧力(SA)   L たり権定する。	均圧力	約容器	①格納容器内圧力 格納容器内圧
NE力(S A)   により推定する。	り推定	8/0) IC 유	(S/C)   (S/C) により推定
(SA) (Sk) (SA) (Sk) (SA) (SA) (SA) (SA) (SA) (SA) (SA) (SA		°°	9 2°
1	圧力の	和温度/	②ドライウェル雰 飽和温度/圧力の
1	コしんぶ	係を利用	囲気温度 関係を利用してド
(SA) ペポスタ		イウェ	ライウェル雰囲気
1	温度により格納容	東によ	温度によ
<ul> <li>(は</li></ul>	(D/W)	内压力	器内压力
運転	•	定する	推定する。
注	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		
# 高温停止	<u>库</u> 4		
# (a) (a) (a) (b) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c) (c		視可能納容器	③ [格納容器内压 核納容器
(1) 主要パラメータ サプレッションチ	(D/W) (常用計器)	(M/Q	(D/W) (D/W)
①主要パラメータ サプレッションチ		ድ <sub>ሀ</sub> ,	(147)
①主要パラメータ サプレッションチ		<del>4</del> 8°	定する。
サプレッシ   対応した場合は、			
住宅       サプレッシ       地子ャンネルにより推定する。         は定力(SA)       (SA) により推定する。         本)       カ(SA)       (SA) により推定する。         本)       カ(SA)       でする。			
サプレッシ     他チャンネルにより推り推定する。       ヨンチェン     り推定する。       バ圧力(S)     ②ドライウェル圧 ドライウェル圧力       A)     カ(SA)       (SA)により推定する。       定する。			
12ンチェン     り推定する。       が圧力(S     ②ドライウェル圧     ドライウェル圧力       A)     力(SA)     (SA)により推定する。			
に定力       (S 中 ) により推力         (SA) により推定する。			
A)     力(SA)     (SA) により推定する。	:内压力	納容器	①格納容器内压力 格納容器内压力
定する。	こより推定	D/W)	
		7	-To
		) )	

赤字:設備,運用等の相違(実質的な相違あり) 線字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相違なし,従前からの条文構成の相違等) 下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所 ○○:補正申請(2023.1.31)からの変更箇所

備考												
山	飽和温度/圧力の	関係を利用してサ	プレッションチェ	ン 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、	によりセプレッシ	ョンチェンバ圧力	(SA) を推定する。 る。					
島根原子力発電所 2号炉	③サプレッション	チェンバ温度(S	(A)									
島												
11.9 施行)	飽和温度/圧力の	関係を利用してサ	プレッション・チ	エンバ気体温度に	より格納容器内圧	力(S/C)を推定す	° &	監視可能であれば	格納容器内圧力	(8/0)(常用計器)	により、圧力を推	定する。
電所 7号炉 (2020.11.9		② サプ トッショ	ン・ナェンス例	体温度					 	(3) [格納容器囚圧 (2) (3) (4) (4)	[(5/e) K	
柏崎刈羽原子力発電所												
施行)	飽和温度/圧力の	関係を利用して圧	力抑制室内空気温	度により圧力抑制	室圧力を推定す	%		監視可能であれば	圧力抑制室圧力	おコ (紫田計器)	り,圧力抑制室圧	力を推定する。
女川原子力発電所 (2023.2.25 )	<b>\$</b>	②压力抑制室内空 目	気温度		Enil			889		- 力削制室圧	ן [K	<u> </u>
女川原子力务												

備考				【島根固有】	・島根は, ドライウェ	<b>ルからサプレッショ</b>	ソプートへ米が消入	することを踏まえて	代替パラメータを選	说。	【島根固有】	島根は、外部水源を	使用したドライウェ	ルヘ注水する各系統	に各々流量計を設置	し, 動作状況にある	流量によりドライウ	ェル水位を推定す	<b>%</b>	【柏崎刈羽との相違】	- 柏崎は、炉型のちが	いから島根のドライ	ウェル水位に相当す	る設備がない。	【女川との相違】	記載箇所の相違(女	川はドライウェル水	位を下段に記載)							
		4	推定方法		•	るドライウェル水	位計の監視が不可	能となった場合	は、サプレッショ	ンプール水位(S	A)により推定す	. %	機器動作状態にあ	る流量により、ド	ライウェル水位を	推定する。					-				水源である低圧原	子炉代替注水槽水	位の水量変化によ	り、ドライウェル	水位を推定する。	なお、低圧原子炉	代替注水槽水位の	補給状況も考慮し	た上で注水量を推	定する。	
島根原子力発電所 2号炉		代替パラメ		ションプ	<u>ール水位(SA)</u>	*1	1	400	Ī	- 14	7	- 11	②代替注水流量(常	設)	②低压原子炉代替注	水流量	②低压原子炉代替注	水流量(狭帯域用)	②格納容器代替スプ	レイ流量	②ペデスタル代替注	水流量	②ペデスタル代替注	水流量(狭帯域用)	③低压原子炉代替注	水槽水位	1	- 1	IXI			***		8-51	
島根原	格納容器内の水位	<u>主要</u> パラメータ	要素																	ドライウェ	ル水位				I										
	8. 格納容	適用される原子炉	の状態																ii H	<u>連</u>															
(2020.11.9 施行)		パラメータ	推定方法																																
7号炉 (20	7	代替パラ	要素																																
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の水位	主要パラメータ	番業																																
柏崎刈	8. 原子炉	適用される原子	の状態																H			同一一													
施行)		ターメラ	推定方法																																
<b>冒所(2023. 2. 25</b>		代替パラ	要素																																
女川原子力発電所(2023	格納容器内の水位	主要 パラメータ	要素																																
*	8. 格納容器	適用される原子が	の状態																H																

女川原子力発電所	発電所 (2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9	9 施行)	島根	島根原子力発電所 2号炉	備考
		圧力抑制室水位の					【女川との相違】
		1チャンネルが故					・女川は、主要パラメ
	メーベレンダーダー・オーベー・オーベー・オーベー・オーベー・オーベー・オーバー・オーバー・オーバ	障した場合は、他					一タの検出器を複数
	のもヤトソイプ	チャンネルにより					設置しており他チャ
		推定する。					ンネルを代替パラメ
	2高压代替注水系	高压代替注水系ポ	(文)	復水補給水系流量		機器動作状態にあ	カータとして記載
	ポンプ田口消量	<b>ソプ出口流量</b> , 残	<u> </u>	(RHR B 系代替注		<b>る流量</b> により,	世 【島根固有】
	2)残留熱除去系洗	留熱除去系洗浄ラ	①復水補給水系流 水湯	水流量)の注水量		①代替注水流量(常 プレッションプ-	- ・島根は,格納容器代
	浄しイン流量	イン流量(残留熱	量 (RHR B 系代 Ca	により, サプレッ		設) ル水位(SA)	<u>を</u> 替スプレイ系(常設)
	(残留熱除去系	除去系ヘッドスプ	替注水流量)・ショ	ン・サーン		①低压原子炉代替注 推定する。	および格納容器代替
	ヘッドスプレイ	フィレイソ光浄流	× ·	バ・プール水位を		水流量	スプレイ※(可搬型)
	レイン 光神 派	量),残留熱除去系	推2	推定する。		①低压原子炉代替注	に各々流量計を設置
	(=	洗浄ライン流量				水流量(狭帯域用)	<del>4</del> 8°
	2)残留熱除去系洗	(残留熱除去系B					【柏崎との相違】
	争しイン消量	系格納容器冷却ラ					・柏崎は、外部水源に
	(残留熱除去系	イン洗浄流量), 直					よる格納容器代替ス
	B系格納容器冷	流駆動低圧注水系					プレイの流量のみ代
	却ライン洗浄流	ポンプ出口流量,	<b>サ</b> ルフッツ		\(\frac{1}{2} = \frac{1}{1} \)		替パラメータとして
压力抑制室		原子炉隔離時冷却	ー ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		プレップ   コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・コープ・		いる。島根および女
水位	②直流駆動低圧注	※ ポンプ田口消	ンバ・プー		大位(ロマ)		川は、外部水源によ
	大米ポンプ 田口	量,高圧炉心スプ	ル水位				る格納容器代替スプ
	流量	フィペポンプ田口					レイに加えて、原子
	2原子炉隔離時冷	流量,原子炉格納					炉圧力容器からサプ
	世条ポンプ出口	容器代替スプレイ					フッションプールロ
	流量	流量および原子炉					水が流入することを
	②高圧炉心スプレ	格納容器下部注水					考慮して代替パラメ
	イ除ポンプ出口	流量により、外部					ータを設定してい
	洪量	水源を使用した注					%
	②原子炉格納容器	水量の積算により				①格納容器代替スプ	
	代替スプレイ流	圧力抑制室水位を				フィ流量	
	미뻐	推定する。					
	②原子炉格納容器					①ペデスタル代替注	
	下部注水流量					水流量	
						①ペデスタル代替注	【島根固有】
						水流量(狭帯域用)	・島根は,ペデスタル
							代替注水系(可搬型)
							による低流量注水の
							流量計を設置する。

表
松
• •
耳
믨
誤
땼
IW.
呹
訟
色
計
Ż
片
迺
宗
然
七
亭
根原
岨

女川原子力発電所	<b>発電所</b> (2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所	子力発電所	7 号炉 (2020.11.9	. 11.9 施行)	島	島根原子力発電所 2号炉	氐	備考
		水源である復水貯				水源である復水貯			水源である低圧原	
		蔵タンク水位の変				蔵槽水位の変化に			子炉代替注水槽水	
		化量により,原子				より, サプレッシ			位の水量変化によ	
		炉格納容器下部水				ョン・チェンバ・			り, サプレッショ	
	③復水貯蔵タンク				②復水貯蔵槽水位			②低压原子炉代替注	ンプール水位	
	水位	お、復水貯蔵タン			(SA)	する。なお,復水		水槽水位	γı	
	!	クの補給状況も考				貯蔵槽の補給状況			なお、低圧原子炉	
		慮した上で注水量				も考慮した上で注			代替注水槽水位の	
		を推定する。				水量を推定する。			補給状況も考慮し	
									た上で注水量を推	
									定する。	
					③格納容器内压力	差圧によりサプレ				【柏崎刈羽との相違】
					(D/W)	シション・チェン				・柏崎は、圧力計2か
					3格納容器内圧力	バ・プール水位を				所の差圧から水位を
					(3/C)	推定する。				推定
						監視可能であれば			監視可能であれば	
						サプ フッション・		(	サプ フッション プ	
					4 [サプレッショ	チェンバ・プール		<ul><li>(3) 「キプレッシン」</li><li>(4) 「キプレッシン」</li><li>(7) 「キプレッシン」</li><li>(7) 「キンシン」</li><li>(7) 「キンシン」</li>&lt;</ul>		
					ソ・ヤェンズ・	水位(常用計器)		プール水位]	器)により、水位	
					プール水位]	により、水位を推				
						定する。				
		原子炉格納容器下				格納容器下部水位			ペデスタル水位の	
		部水位の1チャン				の1チャンネルが			1 チャンネルが故	
	①主要パラメータ	ネルが故障した場			①主要パラメータ	故障した場合は,		①主要パラメータの	障した場合は、他	
	の街ドャンネル	かは、 他ナャンネ			の街チャンネル	他チャンネルによ		他チャンネル	チャンネルにより	
		ルにより推定す				り推定する。			推定する。	
		9°								
	②残留熱除去系洗	残留熱除去系洗浄				復水補給水系流量		2代替注水流量(常	代替注水流量(常	【島根固有】
原子炉格納	浄しイン流量	ライン流量(残留	格希	格納容器下		(格納容器下部注	- T     %	<u>記</u>	設),格納容器代替	・島根は, ペデスタル
容器下部水	(残留熱除去系	熱除去系ヘッドス	部水位	と位		水流量)の注水量	イベントン	N	スプレイ流量, ペ	代替注水系(常設)
位	ヘッドスプレイ	プレイロイソ 沿歩				により、格納容器	77.47		デスタル代替注水	およびペデスタル代
	レイン 光神 沢	流量), 残留熱除去				下部水位を推定す			流量により、ペデ	替注水系(可搬型)
	(書	系洗浄ライン流量				%			スタル水位を推定	に各々流量計を設置
	②残留熱除去系洗	(残留熱除去系B							<u>\$ 5°.</u>	<del>م</del> 5 °
	争しイン活量	系格納容器冷却ラ								【島根固有】
	(残留熱除去系	イン洗浄流量),原								<ul><li>島根は、格納容器代</li></ul>
	B系格納容器冷	子炉格納容器代替								
	却ライン洗浄流	スプレイ流量, 代								型)により注水した

	女川原子力务	女川原子力発電所 (2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所	カ発電所 7号炉 (2020.11.9	. 11. 9 施行)	島根瓜	島根原子力発電所 2号炉	I	備考
		(書								水が格納容器下部に
(大学スプレイ版 子供給が適当で		2)原子炉格納容器	出口流量および原					2格納容器代替スプ		流入することを考慮
### 1995年   1995年		代替スプレイ流	子炉格納容器下部					アイ消量		
公子供養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養養		미뻐	注水流量により原							を設定
(2)		②代替循環冷却ポ	子炉格納容器下部							
		ソプ田口浜量	水位を推定する。							
		20原子炉格納容器			②復水補給水系流			②ペデスタル代替注		
AMATO B O E A A A A A A A A A A A A A A A A A A		下部江水流量			量(格納容器下					
大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を成水的   大型な砂を変われ   大型な砂を表示   大型を変換					部注水流量)					
(1)			水源である復水貯			水源である復水貯			水源である低圧原	
### (			蔵タンク水位の変			蔵槽水位の変化に			子炉代替注水槽水	
(金額米下限ラン) 在金額電子部水 (金額米下限ラン) 在金額で第三部水 (金額米下限ラン) 在金額が取出 (金額米下の) 在金額が取出 (金額米下の) (金) (金額、 20、 20、 20、 20、 20、 20、 20、 20、 20、 20			化量により,原子			より、格納容器下			位の水量変化によ	
公司			炉格納容器下部水			部水位を推定す				
次位   次位   次位   次位   次位   次位   次位   次位		③復水貯蔵タンク	位を推定する。な		③復水貯蔵槽水位	る。なお、復水貯		③低压原子炉代替注		
A 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2		水位	お、復水貯蔵タン		(SA)	蔵槽の補給状況も		水槽水位		
##2			クの補給状況も考			考慮した上で注水			替注水槽水位の補	
企業を定する。         企業を定する。         上では大量を建設           (0)主要パラメータ 放展した場合は、 の他チャンネル が 産産を洗涤・ をライン流量 (業盤の本系・※ をライン流量 (業盤の本系・※ を			慮した上で注水量			量を推定する。			給状況も考慮した	
(文川との相談) に			を推定する。						上で注水量を推定	
(日本要パラメータ の他キャンネルが の他キャンネル (登襲監察法系: 務監験を表系: 務監験を表系: 務監験を表系: 務監験を表系: 務監験を表表: (多とアンスルによ カーイン派争点 議理、 (登監験法系: (登監験法系: (登監験法系: (登監験法系: (登監験法系: (登監験法系: (政監験を表系: (政証を表述を表示を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を表述を									<del>9</del> 8.	
(主要パラメータ 放験した場合は、 の4キャンネルの計画 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)										
		①主要パラメータ	の1チャンネルが							_
(		りきかった。	故障した場合は,							伝や下の「記載)
②残留熱除去糸洗       残留熱除去糸洗         海 レイン流量(残 (残留熱除去糸       対のイン流量(残 を下スプレイ プレイリイン流量( で) 大い洗浄流         1 イン洗浄流       流量)、残留熱除 (残留熱除去糸洗         第 フィンボ海流       流量)、残留熱除 (残留熱除去糸洗         第 フィンボ海流量)、 (残留熱除去糸洗       大い洗浄流量)、 (残留熱除去糸         1 日本格納容器代 力して流量。         2 原子が格納容器       日田流量および			もチャンネルによ 1 まかナス							
<ul> <li>②残留熱除去系洗 残留熱除去系洗 海 し イン流量 (残</li></ul>			り推定する。							
(残留熱除去系 熱除去系へッド (残留熱除去系 熱除去系ヘッド (成留熱除去系洗 流量)、残留熱除 (致留熱除去系洗 (残留熱除去系 (致留熱除去系洗 (残留熱除去系 (致留熱除去系洗 (残留熱除去系 (致留熱除去系洗 (残留熱除去系 (致留熱除去系 (我留熱除去系 (致留熱除去系 (我留熱除去系 (致留熱除去系 (我留熱除去系 (致留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我留熱除去系 (我国熱除去系 (我留熱除去系 (我国熱除去系 (我留熱除去系 (我国熱除去系 (我留熱除去系 (我国熱除去系 (我和為容器冷却 也) (我可以表海流量)、(我看給容器代 自) (我看為容器冷却。) (我看為容器代		2)残留熱除去系洗	残留熱除去系洗浄							
(残留熱除去糸         熱除去糸へッド           ウェ ヘッドスプレイ プレイライン消量         カイン活 流量)、残留熱防量           重)         米洗浄コイン消費           ②残留熱除去糸洗         (残留熱除去米           海 ライン流量         木格納容器冷却           B 系格納容器冷         イン洗浄流量)、           超 ライン洗浄流         子炉格約容器代           型 ライン洗浄流         本情確等           量)         替循環冷却ポン           量)         替循環冷却ポン           20原子炉格納容器         出口流量および		浄ライン流量								
7 ±         へッドスプレイ         プレイライン洗売           ライン洗浄流         流量)、残留熱防           量)         条洗浄しイン消           ②残留熱除去系洗         (残留熱除去%           第 ライン流量         系格納容器冷却           (残留熱除去%         イン洗浄流量)、           B 系格納容器冷力         イン洗浄流量)、           超 コームン洗浄流         本行在総容器代表           量)         替循環冷却ポン           量)         替循環冷却ポン           ②原子炉格納容器         出口流量および	1 2		熱除去系ヘッドス							
コイン洗浄流 流量)、残留熱勝量)       系洗浄ライン消         ②残留熱除去系洗 (残留熱除去系)       (残留熱除去系 イン洗浄流量)、(残留熱除去系 イン洗浄流量)、日本格納容器冷 イン洗浄流量)、日本格納容器冷 子炉格納容器代却ライン洗浄流 スプレイ流量、量)         量)       替循環冷却ポン         20原子炉格納容器       出口流量および	1777 H		プレイライン洗浄							
来洗浄しインが (残留熱除去米 米格勢や器冷却 イン洗浄流量)、 十ヶ格巻や器代 スプレイ流量、 替循環冷却ポン	ル水位	ロイン 沿海 消								
(残留熱除去米 系格納容器冷却 イン洗浄流量), 子炉格納容器代 スプレイ流量, 替循環冷却ポン 田口流量および			系洗浄ライン流量							
系格納容器冷却イン洗浄流量)、 イン洗浄流量)、 子炉格納容器代スプレイ流量、 替循環冷却ポン田口流量および		2)残留熱除去系洗	(残留熱除去系B							
イン洗浄流量)、 子炉格納容器代スプレイ流量, 替循環冷却ポン出口流量および		浄ライン流量								
子炉格納容器代スプレイ流量、 替循環冷却ポン出口流量および出口流量および		(残留熱除去系	イン洗浄流量),原							
スプレイ流量, 替循環冷却ポ <b>、</b> 出口流量および		B系格納容器冷	子炉格納容器代替							
替循環冷却ポン 出口流量および		却ライン洗浄流								
		(画	替循環冷却ポンプ							
		2原子炉格納容器	出口流量および原							

米	:: 設備,	運用	等の相違	(実質的な相違)	あり	_					
黎 孙	:記載	表現,言	記載箇所,	名称等の相違	<b>K</b>	実質的な相	達なし,	従前からの条文	構成の相談	( 集	
十〇	:島根変	,根変更前(	(旧条文)	)からの変更箇所	监						
00	:補正申	7) 辈	2023. 1. 31	1) からの変更箇所	暫所						

備考	
2号炉	
島根原子力発電所	
施行)	
7号炉 (2020.11.9 施4	
柏崎刈羽原子力発電所	
施行)	子与格勢容器下部 は水流量によりド ライウェル水位を 大量により、ドウ イウェル水位の変 イウェル水位を推 たする。なお、彼 たする。なお、彼 水野蔵タンクの補 ※状況も巻慮した 上で注水量を推定 する。
女川原子力発電所 (2023.2.25 1	##
女川原子	

備老				[島根固有] ・島根は、既設の格納 容器水素濃度のうち B系を重大事故等対 処設備として使用す ることから、A系は 常用計器として後段 に記載 [女川との相違] ・記載箇所の相違(女 川の格納容器内雰囲 気水素濃度に相当)	・島根は、既設の格勢の器大素濃度のつちの設備として使用することから、A系は同い問題を記載されて、A条はに記載されて、A系はに記載されて、A系はに記載されて、A系はいる。
Ια		<u>x-x</u>	推定方法	格納容器水素濃度 (SA)により推 <u>定する。</u> <u>監視可能であれば</u> 格納容器水素濃度 (A系)(常用計 器)により、水素	格納容器水素濃度 (B系)により推 定する。 監視可能であれば 格納容器水素濃度 (A系)(常用計 器)により、水素 濃度を推定する。
島根原子力発電所 2号炉	護	代替パラ	展業	① 格納容器水素濃度(SA) ② [格納容器水素濃度(A <mark>系)</mark> ]	(1)格納容器水素濃度(B系) (2)[格納容器水素濃度(A <mark>系)</mark> ]
島根原	格納容器内の水素濃度	主要パラメータ	選業	格 終 一 (B (B	名 卷 顺 公 (S)
	9. 格納容	適用される原子原	の状態		理 祖 <u>高</u> 祖 一章 世 一章 世 一章 世 一章 日 一章 日 一章 日 一章 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日
斤 7号炉 (2020.11.9 施行)	素濃度	代替パラメータ	要素推定方法	(1) 主要パラメータ が は 位 し た 場合 の他チャンネル は、他チャンネル は、他チャンネル により推定する。	(1)主要パラメータ       ンネルが故障したの他チャンネル 場合は、他チャン なんにより推定する。         (2)格納容器内水素 度により推定する。       る。
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の水素濃度	適用され   主要     る原子炉   パラメータ	の状態要素	格 教 素 成 器 成	画 画 语 画 画 语 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画 画
<b>き電所(2023. 2. 25</b> 施行)	00	代替パラメータ	要素推定方法	本小山田 公 中外 外	
女川原子力発電所	格納容器内の水素濃度	主要パラメータ	番		格 水 。
	9. 格納容	適用される原子炉	の状態		運 起 高温 电电子 电电子 电电子 电电子 电电子 电电子 电电子 电电子 电电子 电电

備考	【女川との相違】	<ul><li>女川は,島根および</li></ul>	柏崎の「格納容器水	素濃度(SA)」に相	当する設備のパラメ	一々名称を2つに分	けて設定	(女川との相違】・女川は、島根および相崎の「格納容器水素濃度(SA)」に相当する設備のパラメータ名称を2つに分けて設定	
島根原子力発電所 2号炉									
島根原子									
7号炉(2020.11.9 施行)									
柏崎刈羽原子力発電所									
施行)	格納容器内水素濃	度 (S/C) の1	チャンネルが故障	した場合は、他チ	ャンネルにより推	定する。	格納容器内雰囲気 水素濃度により推 定する。	ル ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
女川原子力発電所 (2023.2.25 ;			①主要パラメータ	の街チャンネル			②格納容器內雰囲気水素濃度	<ul><li>①主要パラメータの他チャンネルの他チャンネル 浸格納容器内水素 濃度(D/W)</li><li>②格納容器内水素 濃度(S/C)</li></ul>	
女川原子力発				格納容器内	水素濃度	(S/C)		格	

備考																															
備																															
山		ラメータ	推定方法	格納容器雰囲気放射線モニタ(ドラ	イウェル)の1チ	ャンネルが故障し	た場合は、他チャ	ンネルにより推定	<del>9</del>	監視可能であれ	ば、エリア放射線	モニタ(有効監視		示値を用いて,格	納容器内の放射線	量率を推定する。	格納容器雰囲気放	射線モニタ(サプ	レッションチェン	べ) の1 チャンネ	ルが故障した場合	は、街アャンネル		監視可能であれ	ば、エリア放射線			に値を囲いて 格	· 本	量率を推定する。	
島根原子力発電所 2号炉	<b>対線量率</b>	代替パラメ	番		①主要パラメータ	の他チャンネル		lī-A	副	-		1977年198日 十二〇	(二十つ) 版物歌						①主要パラメータ	の街チャンネル		lī-Λ			<u> </u>		② [エリア放射線	モニタ]			
島根瓜	格納容器内の放射線量率	主要パラメータ	展素					格納容器雰	囲気放射線	モニタ (ドラ	イウェル)										:	格納容器物	囲気放射線	モニタ (サブ	マッシン	チェンバ)					
	10. 格	適用される原子を	の状態												ļ.	<u>東</u>	周二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十	局温停止													
7 号炉(2020.11.9 施行)	<b>対線量率</b>	代替パラメータ	要素推定方法	格納容器内雰囲気 放射線レベル (D/W)	①主要パラメー の1チャンネルが	タの他チャン 故障した場合は, 他	ネル チャンネルにより	推定する。		監視可能であれば,	エリア放射線モニ	②「エリア放射		いて、原子炉格納容	器内の放射線量率	を推定する。	格納容器内雰囲気	放射線レベル (S/C)	①主要パラメー の1チャンネルが	タの他チャン 故障した場合は, 他	オル チャンネルにより	推定する。		監視可能であれば,	エリア放射線モニ	タ (有効監視パラメ	② [エリア放射   一夕)の指示値を用	線モニタ」 いて,原子炉格納容	器内の放射線量率	を推定する。	
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の放射線量率	主要パラメータ	搬業		<u> </u>			格納容器内	雰囲気放射	終っくド	(D/W)	<u> </u>	)						<u> </u>		24 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公	右部中部区	な国が政治	イン (3/3)	(9/6)	(	<u></u>				
柏崎刈	10. 原子炉	適用される原子炉	の状態												車		凹														
施行)		カーメータ	推定方法	格納容器内雰囲気 放射線モニタ(D	/W) の1チャン	ネルが故障した場		ルにより推定す	9°	_ `	タ(有効監視パラ			内の放射線量率を	推定する。		格納容器内雰囲気	放射線モニタ(S	/C) の1チャン	ネルが故障した場	<b>合は、他チャンネ</b>	ルにより推定す	%	エリア放射線モニ	タ(有効監視パラ	メータ)の指示値	を用いて格納容器	内の放射線量率を	推定する。		
女川原子力発電所 (2023.2.25	線量率	代替パラ	番		サードージ 単二	一大人と、人人と、人人と、人人と、人人と、人人と、人人人人人人人人人人人人人人人	ストノンで					②「エリア放射線	モニタ]						サードージ 単二し	一十分に、ハイン・ハー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	ら筒ともノセク						(2) [エリア放射線 == 5]	モニタ」			
女川原子力発	格納容器内の放射線量率	主要パラメータ	番					格納容器内	雰囲気放射	線モニタ	(D \ W)											格納容器内	雰囲気放射	線モニタ	(S \ C)						
	10. 格納	適用される原子炉	の状態												車		凹														

	4			推定方法       【島根固有】         1チャンネルが <td・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・< th=""><th> </th><th></th><th>・島根固・ ・島根は、 域計装む         なが、女女、女女、女女、女女、女女</th><th>・島根固本         ・島根は、 域計装む         めが、女をは動するは起動</th><th>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th><th>・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</th><th>  Rade   Aa</th><th>  Wind   Wind</th><th>  A   A   B   A   B   A   B   B   A   B   B</th><th>接 が 」 は 正 U で 型 は で で で で で で で で で で で で で で で で は 珠 珠 八 は 珠 珠 八 は 珠 珠 八 起 用 は 末 な 女 敵 田 と な 女 敵 口</th><th>                                     </th><th>                                     </th><th>接</th><th>接 が 」よ 平 三 ・</th><th>接ば「よ」に、一想よろがの。一切の。一切のはなる。をでは、は、なななり。「国は、珠珠、、起用は、お、なな、数が、、起用は、お、な、女献し</th><th>接 が 」 よ 平 に ・ 題 よ へ が の 。 一 堕 場 環 域 塚 ら 崎 を 理 は 計 が は 採 接 記 用 は 珠 菜 、 起 用 は 珠 菜 、 起 用 は 末 を 女 動 し 再 、 お を 女 動 し 有 、 さ を 女 動 し 有 、 さ を 女 動 し す か す を す 、 さ を 女 動 し ま を か す を を か が を か か が を を か か が を を か が を か か が を か か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が か が</th><th>接 が 」よ 平 に ・ 想 よ へ が の。 一 堕 チョ・・ 理 根 取 計 計 が は 探 問は 球 孩 ら 暗 思 思 思 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 な 女 動 し 有 、 お を 女 動 し</th><th>接ば「よ」に、「想よへが、の。」「堕・生種の島域域の崎を、根根計計がは採取日は装装、起用は装装、起用は洗涤を女動し</th><th>方法       【島根固有         シネルが       ・島根は、 域計装む         あ。       域計装を 域計装に         内のにより権       のが、女のが、女のが、女のが、女のが、女のでとが         を場合       を採用し         を場合       を採用し         を場合       を採用し         なしたが       を採用し         の場合       に身根は、         は計まな       は計まな         はずまな       なが、女のが、女のが、女人の、女人の、女人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人</th><th>方法       【島根固有         ごネルだ。       ・島根は、 域計装む。         動量化。       ・島根は、 域計装む。         動機作・ 有効監視       ・島根は、 域計装に         女)によ。       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 は、他子         は、他子       ・島根は、 域計装む         は、他子       域計装む         でより推 るが、女 るが、女         のが、女         の域計       ・崎は計載を         崎は計       ・         崎は計       ・         崎は記載       ・         崎は記載       ・</th><th>方法       【島根固有         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法       【島根固本         少ネルが       ・島根は、 域計装む         る。       ・島根は、 域計装む         る。       のが、女のにより権         を場合       ・島根は、 は計装な         なりにより権 をが挿入 る場合       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島は計装な         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島根は、 ・は計装な         は対数を のが、女 のが、女 のが、女 らが、女 を採用し         世力領域       を採用し         世力領域       を採用し         世内領域       を採用し</th><th>方法       【島根固有         (1) (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2</th><th>方法       【島根固本         少ネルが       ・島根は、 域計装む         る。       ・島根は、 域計装む         な。       ・島根は、 域計装む         なりにより をが挿入 る場合       ・島根は、 のが、女 のにより推 は計まむ         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島は計装な         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島は計まな         はずまなむ       ・島根は、 ・ちが、女 のが、女 のが、女 を採用し         はずまな       ・女用し         がな       を採用し         を採用と       ・女用し</th><th>方法       【島根固力         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法       【島根固力         (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2</th><th>方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法         【島根固本           (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>内法         【島根固本 (島根間本 (島根間) (島根間 (島根間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間)</th><th>内法         【島根固本           (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th><th>方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)</th></td・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・<>			・島根固・ ・島根は、 域計装む         なが、女女、女女、女女、女女、女女	・島根固本         ・島根は、 域計装む         めが、女をは動するは起動	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Rade   Aa	Wind   Wind	A   A   B   A   B   A   B   B   A   B   B	接 が 」 は 正 U で 型 は で で で で で で で で で で で で で で で で は 珠 珠 八 は 珠 珠 八 は 珠 珠 八 起 用 は 末 な 女 敵 田 と な 女 敵 口			接	接 が 」よ 平 三 ・	接ば「よ」に、一想よろがの。一切の。一切のはなる。をでは、は、なななり。「国は、珠珠、、起用は、お、なな、数が、、起用は、お、な、女献し	接 が 」 よ 平 に ・ 題 よ へ が の 。 一 堕 場 環 域 塚 ら 崎 を 理 は 計 が は 採 接 記 用 は 珠 菜 、 起 用 は 珠 菜 、 起 用 は 末 を 女 動 し 再 、 お を 女 動 し 有 、 さ を 女 動 し 有 、 さ を 女 動 し す か す を す 、 さ を 女 動 し ま を か す を を か が を か か が を を か か が を を か が を か か が を か か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が を か が か が	接 が 」よ 平 に ・ 想 よ へ が の。 一 堕 チョ・・ 理 根 取 計 計 が は 探 問は 球 孩 ら 暗 思 思 思 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 珠 、 起 用 は 珠 な 女 動 し 有 、 お を 女 動 し	接ば「よ」に、「想よへが、の。」「堕・生種の島域域の崎を、根根計計がは採取日は装装、起用は装装、起用は洗涤を女動し	方法       【島根固有         シネルが       ・島根は、 域計装む         あ。       域計装を 域計装に         内のにより権       のが、女のが、女のが、女のが、女のが、女のでとが         を場合       を採用し         を場合       を採用し         を場合       を採用し         なしたが       を採用し         の場合       に身根は、         は計まな       は計まな         はずまな       なが、女のが、女のが、女人の、女人の、女人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人人	方法       【島根固有         ごネルだ。       ・島根は、 域計装む。         動量化。       ・島根は、 域計装む。         動機作・ 有効監視       ・島根は、 域計装に         女)によ。       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 は、他子         は、他子       ・島根は、 域計装む         は、他子       域計装む         でより推 るが、女 るが、女         のが、女         の域計       ・崎は計載を         崎は計       ・         崎は計       ・         崎は記載       ・         崎は記載       ・	方法       【島根固有         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法       【島根固本         少ネルが       ・島根は、 域計装む         る。       ・島根は、 域計装む         る。       のが、女のにより権         を場合       ・島根は、 は計装な         なりにより権 をが挿入 る場合       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島は計装な         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島根は、 ・は計装な         は対数を のが、女 のが、女 のが、女 らが、女 を採用し         世力領域       を採用し         世力領域       を採用し         世内領域       を採用し	方法       【島根固有         (1) (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	方法       【島根固本         少ネルが       ・島根は、 域計装む         る。       ・島根は、 域計装む         な。       ・島根は、 域計装む         なりにより をが挿入 る場合       ・島根は、 のが、女 のにより推 は計まむ         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島根は、 ・島は計装な         は、他子 は計まな       ・島根は、 ・島は計まな         はずまなむ       ・島根は、 ・ちが、女 のが、女 のが、女 を採用し         はずまな       ・女用し         がな       を採用し         を採用と       ・女用し	方法       【島根固力         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法       【島根固力         (1) (1) (1) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2) (2	方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法         【島根固本           (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	内法         【島根固本 (島根間本 (島根間) (島根間 (島根間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間 (島間) (島間)	内法         【島根固本           (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	方法       【島根固本         (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)
<u> ۲</u>				中性子源領域計装       【島根固         タ       の1チャンネルが       ・島根は	中性子源領域計装         タ の1チャンネルが         故障した場合は、	中性子源領域計装         タの1チャンネルが         故障した場合は、         他チャンネルによ	中性子源領域計装         夕の1チャンネルが         故障した場合は、         他チャンネルにより推定する。	中性子源領域計装夕の1チャンネルが故障した場合は、 他チャンネルにより推定する。 中間領域計装、平	4       中性子源領域計装         4       の1チャンネルだよ         4       他チャンネルにより推定する。         4       中間領域計装         4       均出力領域計装に	中性子源領域計装夕 0 1 チャンネルが故障した場合は、他チャンネルによりり推定する。中間領域計装、平均出力領域計装により推定する。	中性子源領域計装夕の1チャンネルが故障した場合は、 他チャンネルによ り推定する。り推定する。 中間領域計装、平 均出力領域計装に より推定する。より推定する。 お側棒手動操作・	中性子源領域計装クリチャンネルによ地産した場合は、 他チャンネルによ り推定する。 中間領域計装、平 均出力領域計装に より推定する。 お出力領域計装に より推定する。 制御棒手動操作・ 監視系(有効監視	4       中性子源領域計装         9       の1チャンネルが         0       地産する。         0       中間領域計装に         5       少推定する。         4       地間権手動操作・         本り推定する。       制御棒手動操作・         監視系(有効監視         パラメータ)によ	中性子源領域計装タの1チャンネルが故障した場合は、 他チャンネルによ り推定する。中間領域計装、平 均出力領域計装に より推定する。より推定する。 は知称等手動操作・ がラメータ)によ り全制御棒が挿入	4       中性子源領域計装         4       の1チャンネルが         6       の1チャンネルが         6       地帯でする。         7       中間領域計装         4       地地定する。         5       上り推定する。         8       制御棒手動操作・         8       開発系(有効監視         パラメータ)によりにより全制御棒が挿入         以全制御棒が挿入         状態にあることが	中性子源領域計装クリチャンネルが故障した場合は、 他チャンネルによ り推定する。り推定する。 り出力領域計装に な出力領域計装に なり出力領域計 は とり推定する。 おうメータ)によ リ全制御棒が挿入 状態にあることが 確認できる場合	4       中性子源領域計装         9       の1チャンネルだよ         0       世籍した場合は、         0       世籍でする。         1       地位テャンネルにより         1       地位をする。         1       大り推定する。         1       より推定する。         1       より推定する。         1       より推定する。         1       よりを制御棒が構入         1       大き制御棒が挿入         2       は、未臨界状態の         は、未臨界状態の       は、未臨界状態の	4       中性子源領域計装         9       の1チャンネルが         0       世年マンネルにより推定する。         0       中間領域計装により推定する。         か出力領域計装により推定する。       大り推定する。         が日本の経験       パラメータ)によりを制御棒が挿入状態にあることが、         が高速できる場合は、未臨界状態の様       は、未臨界状態の         雑井を推定する。       機構を推定する。	4       中性子源領域計装         9       の1チャンネルだよ         0       世年ヤンネルにより推定する。         1       地位を手動操作・         1       地間領域計装による。         1       大の地域計算         1       大の地域計算         1       大の地域計算         1       大の地域         1       大の大一々)により         1       大部(100)         2       大部(100)         2       大部の大地域         3       大部にあることが         2       株態にあることが         2       株職特を推定する。         4       株舗存を推定する。         4       中間領域計業の         1       中間領域対計装の	4         中性子源領域計装           9         01チャンネルだよ           01チャンネルにより推定する。         中間領域計装により推定する。           10年初の権手動操作・まり推定する。         ポラメータ)によりを制御棒が挿入状態にあることが、           10全制御棒が挿入株態にあることが、         株態にあることが、           10年制御棒が挿入・         株態にあることが、           10年制御棒が挿入・         大きの表します。           10年制御棒が挿入・         大きの表します。           10年制御棒が挿入・         は、未臨界状態の、           2010年末日本の・         日間領域計技の1           10年のおりによりによりによりによりを表現があることが、         10年間領域計算の1           10年の開発域計技の1         10年のよりによりないかない           10年のよりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによりによ	4         中性子源領域計装           9         の1チャンネルだよ           0         0           0	4         中性子源領域計装           9         01チャンネルが           01チャンネルにより推定する。         中間領域計装           地地を手動操作・         場間機等手動操作・           か出力領域計装による。         パラメータ)によ           リ全制御棒が挿入状態にあることが、         供態にあることが、           は、未臨界状態の         維持を推定する。           は、未臨界状態の         2テャンネルが故障           ナヤンネルが故障         した場合は、他チャンネルにより推           センネルにより推         マンネルにより推	中性子源領域計   中性子源領域計   中性子源領域計   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中	中性子源領域計装   中性子源領域計   中性子源領域計   中間で   中間で   中間の   中面の   中	4       中性子源領域計装         9       01チャンネルだよ         世雄にする。       中間領域計装による。         地田方領域計装による。       中間領域計装による。         地田本子のりによりを視しているとが、       がラメータ)によりまた。         がラメータ)によりを記録できる場合は、未臨界状態の様様を推定する。       は、未臨界状態の様様をはまする。         は、未臨界状態のをは、中間領域計装の1       チャンネルが故障         ナッシャルが故障       した場合は、他チャンネルにより推定する。         中性子源領域計       マンネルにより推定する。         中性子源領域計       大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		中性子源領域計談   中性子源領域計談   の1チャンネルが   世間であることが   世間であることが   世間のできる場合   は、未臨界状態の   株態にあることが   保護にあることが   保護にあるは、他チャンネルが故障   上た場合は、他チャンネルにより推定する。   中性子源領域計   接、平均出力領域   計装により推定する。   もにより推定する。   もにより推定する。   もにより推定する。   もにはいばによりが   をする。   もによりが   をするが   をするが		4 01チャンネルが	本語	中性子源領域計   中性子源領域計   中性子源領域計   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中	中性子源領域計	中性子源領域計   中性子源領域計   中性子源領域計   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中間   中	中性子源領域計   中性子源領域計   中性子源領域計   中世子でルケルによ   中間領域   中間領域   大 市	中性子源領域計   中性子源領域計   中性子源領域計   中世子でルケルルが   中間領域計   中間領域計   中間領域計   中間領域計   中間領域計   中間領域計   中間領域   中間領域   中間領域   中間   中間   一下場   一下場   一下場   一下場   一下場   一下場   一下   一下	本	中性子源領域計議   中性子源領域計   中性子源領域計   中間領域計   中性子源領域計   中性子源領域計     まいネルにより推
1		要素 推定方法	中性子源領域	メータ	ターメルル	メーダーングル	メーターメルル	メーターメルル ボボ	メータ ルネル <mark>数</mark> は計	メータ   ネル   <mark>米</mark>   類計	スト	メータ   1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	メータ ネル   (本)	メータ ネル 無 無 無 無 無 に に に に に に に に に に に に に	メータ	メータ	<u>スーメール                                   </u>	メータ   <del>                                    </del>	ルキーターメン   本	マーメン ボ	マーメウ ボ	マーメン ボギ	マーメン ボ 横 横			女		<b>松</b>	[ ]	[ ]	<b>松</b>	<b>松</b>	[ ]	<b>松</b>	<b>权</b>	[ ]	[ ]
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·					(1)主要パラメの他をより	(1) 王 塚 ハ フ メ の 色 チャン:	(1) 王 塚 ハ フ メ の 色 チャン (2) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	<ul><li>(1)主要バラメーの他チャンネの他チャンネー</li><li>(2)中間領域計装</li></ul>	①主要バラメーの他チャンネル         ②中間領域計装         ②平均出力領域計	①主要バラメ       の他チャンプ       ②中間領域計算       ②平均出力領域       数字均出力領域       数字均出力領域       数字均出力領域	<b>遊</b> 領	源镇	遊鏡	<u>源</u> (道	<b>源</b> 第一	<b>说</b> 通	<b>遊</b> <b>遊</b>	源領	遊鏡	<b>说</b> 第一章	<b>遊</b> (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現 (現	遊鏡	道	<u> </u>	<b>遊</b> 	道	Marian										
適用され主要る原子炉パラメ・の状態要	赵							α *- # Γ	起動※8		4	数				·····································			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· II · II 敬		1 10	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·											
			起動領域モニタの	障した場合は、他		<b>ナャンネルにより</b>	チャンネルにより    推定する。			: ンネルにより :する。 1出力領域モニ : より推定す	: シネルにより		1	1 1					2. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1. (1	ででいる。 の の の の の の の に の の に の に の に の の に の の の の の の の の の の の の の	ででたい。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 のは、 の	1000 1000 1000 1000 1000 1000 1000 100	の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の の の の の の	ででいた。 の の の の の の の の の の を に の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の は は は は は に れ り り り り り り が が が が の が が が が が り が が が が	では、 のでは、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	の の の の の の の は 神 は は は に れ り ら り り り り り が が が が り の が が が り の が が が の が が が が	は 理 で で で で で で で で で で で で で で で で で で	は、 の の の の の の の の の の の の の	で で で で で で で で で で で で で で で で で で で	にしい。 個 の 性 程 化 程 化 程 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2	は、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	は 単	は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	は、 で で は は 性 性 性 は は な な は な な は な は な な は な な は な な ま さ ま ま な ま な ま な は は な な ま な な ま と な は は な な ま と な は は な な ま と な は は な な ま と な は ま な は な な ま と な は ま な は な な ま と な は ま な は な は ま な は ま な は は な は ま な は は は は	は、 で で で は は 性 性 で で は は を で と な な は を は ま と と と と な は を は き で き ま を で き ま を で き ま を で な 観 訳 未 を え 制 に で 臨 推
代替パラメー		番素	<mark>起動</mark> ・ ①主要パラメータ   1チ		の他チャンネル 障し								障チ推平々る制(一	障チ推平ダる制(一御												= 1 N N N N N N N N N N N N N N N N N N	<del></del>	<del>= 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</del>			<del></del>			<del>= 1                                   </del>			
	要*—4		1	(1) 主要 (1)	<ul><li>(1) 計 要 が</li><li>(2) も</li></ul>	(1) (1) (1) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7	① ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	① 田 田 の 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日 日	(1) (1) (2) (2) (3) (4) (4) (5) (6) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7) (7																												
_	され 主要  子炉 パラメー	<b>大態</b> 要素				_	- ** **	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		動※ 停止 起動領域モ	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*	*
	適用される原子を	の状態	_				<b>A</b>	<b>服</b> α	—————————————————————————————————————	西。 恒。	田。 信 徐 韓祖 明 祖 明 明 明 明 明 明	—————————————————————————————————————	—————————————————————————————————————	—————————————————————————————————————	—————————————————————————————————————	—————————————————————————————————————	—————————————————————————————————————	起。 高冷燃 %温温料料	超。高冷燃。温温料。	超。高冷燃。温温料源及	超。高冷燃。 温温料	超。高冷燃。温温料	超。高冷燃※温温料が改成を	—————————————————————————————————————	超。高冷燃。 温温料 经银行 经 交	—————————————————————————————————————	型。高冷燃。 思温 料	—————————————————————————————————————	型。 高	—————————————————————————————————————		Tu	—————————————————————————————————————	型。 高 冷 燃 %	型。 高 次		
	ラメータ	推定方法	起動領域モニタの	1チャンネルが故	1チャンネルが故障した場合は,他	1チャンネルが故障した場合は,他 チャンネルにより	1チャンネルが故 障した場合は,他 チャンネルにより 推定する。	1チャンネルが数         障した場合は、他         チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニ	1チャンネルが数         障した場合は,他         チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニタにより         タにより推定す	1チャンネルが故 障した場合は,他 チャンネルにより 推定する。 平均出力領域モニ タ により推定する。	1チャンネルが数         障した場合は、他         チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニタにより推定する         タにより推定する。         制御棒位置指示系	1チャンネルが数         障した場合は、他 チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニタにより推定する         タにより推定する。         制御棒位置指示系         (有效監視パラメ	1チャンネルが数         障した場合は,他         チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニタにより推定する。         る。         制御棒位置指示系         (有効監視パラメータ)により全制	1チャンネルが数         障した場合は、他 チャンネルにより         推定する。         平均出力領域モニタにより推定する。         40     <	1チャンネルが数 障した場合は,他 チャンネルにより 推定する。 平均出力領域モニ タにより推定する。 制御棒位置指示系 (有效監視パラメ 一タ)により全制 御棒が全挿入状態 にあることが確認	1チャンネルが数 障した場合は,他 チャンネルにより 推定する。 平均出力領域モニ タにより推定す る。 制御棒位置指示系 (有效監視パラメ ータ)により全制 御棒が全挿入状態 にあることが確認 にあることが確認	1チャンネルが数	1チャンネルが故 障した場合は,他 チャンネルにより 推定する。 平均出力領域モニ タにより推定す る。 制御棒位置指示系 (有効監視パラメ ータ)により全制 御棒が全插入状態 にあることが確認 できる場合は,未 臨界状態の維持を 推定する。	1チャンネルが数障した場合は、他チャンネルにより番定する。平均出力領域モニタにより4の。一夕)により一分)により一分)により一本)により一本)により管棒ができる場合は、未臨場できる場合は、未臨場確場状態の確果状態の確認できる場合は、番男状態の確まする。	ロチャンネルが数 南した場合は、他 チャンネルにより 推定する。 平均出力領域モニ タにより推定す 一夕)により推定す 一夕)により推定す 一多)により全制 御棒が全插入決議 にあることが確認 できる場合は、未 臨界状態の維持を 推定する。	<ul> <li>1チャンネルが数</li></ul>	ロチャンネルが数 南した場合は、他 ボアする。 平かいネルにより 中が出力領域モニ なにより推定者 一体)により推定す 一体)により企動 できる場合は、米 配男状態の維持を 正する。 離別表決意の を表する。 を表する。	は 神にた場合は、他 神になる。 神にする。 世が出力値域モニタにより推定する。 一分)により推定する。 一分)により推定する。 一分)により推定する。 できる場合は、米 配場状態の維持を設置をできる場合は、米 正する。	1チャンネルが数	は 神に は は は は は は は は は は は は は	は は は は は は は は は は は は は は	は は は は は は は は は は は は は は	# は で は で は で か か か か か か か か か か か か か か	### 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	は は は は は は は は は は は は は は	### A Manage	### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	### は は は は は は は は は は は は は は は は は は	### A ##	## 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##	### ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ## ##
	代替パラメ	田本	<u> </u>		トーターメンネン 障	ト 暦 十	マーメン ジャン シェ きょう サース カース カース カース カース カース カース カース カース カース カ	イ イ タ ラ 日 暦 十 番 十 十	マ マ マ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ カ	「障チ推平々る																											
相	エヌパラメータ	番業			$\bigcirc$	⊕	<u></u>		$\bigcirc$ $\bigcirc$	① 起勤領域モ		領域モ	領域	領域出	領域モ	章 域 十	領域中	領域干	通 英 十		題 対 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	受 対 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	章 文 十	章 本 一	章 文 上	章 文 十	章 本 十	章 文 十	章	章 対 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	題 対 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	章 文 十	版 対 H	題 対 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	題 対 十 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	版 政 十	版 政 十
-	適用される原子が	の状態						<b>一</b>	ω **	編 ** 事	_	£	ф	т Т	5	ф и и	ф	ф : :	£	£	f	5	\$ I I	f	5	т и и	ф и и	\$	5	Б	f	ф и и	5	#	8		

<b>韋なし,従前からの∮</b>	
赤字:設備,運用等の相違(実質的な相違あり) 徐字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相違なし,従前からの条文構成の相F 下線:島根変更前(IH条文)からの変更箇所	)からの変更簡所
赤字:設備、運用等の相違(実質的な相違あり、 線字:記載表現、記載箇所、名称等の相違(実) 下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所	○ 補正申請(2023.1.31)からの変更箇所
赤線下字字線	000

一	平均出力領域計装	の1チャンネルが		故障した場合は,	故障した場合は,       他チャンネルによ	故障した場合は.他チャンネルにより推定する。	故障した場合は、 他チャンネルにより推定する。 中性子源領域計【島根固有】	- 1 - 4이 ##N	Pr   Pr   Pr   Pr   Pr   Pr   Pr   Pr	障した場合は、チャンネルによ推定する。性子源領域計・中間領域計より推定する。御棒手動操作・	障した場合は、チャンネルによ推定する。性子源領域計・中間領域計より推定する。部棒手動操作・視系(有効監視	障した場合は、         チャンネルによ         性子源領域計 ・中間領域計装         より推定する。         は棒手動操作・         視系(有効監視         ラメータ)によ	障した場合は、チャンネルによ推定する。性子源領域計・中間領域計より推定する。御棒手動操作・ラメータ)によ全制御棒が挿入	障した場合は、チャンネルによ推定する。性子源領域計・中間領域計より推定する。御棒手動操作・ラメータ)によ全制御棒が挿入態にあることが	障した場合は、         チャンネルによ         推定する。         性子源領域計         ・中間領域計         より推定する。         御棒手動操作・         視系(有効監視         ラメータ)によ         室制御棒が挿入         態にあることが         認できる場合	障した場合は、 チャンネルによ 推定する。 性子源領域計 	障した場合は、         チャンネルによ         推定する。         性子源領域計         ・中間領域計         より推定する。         御棒手動操作・         2メータ)によ         ラメータ)によ         意にあることが         認できる場合         株臨界状態の         持を推定する。         持を推定する。	障した場合は、           チャンネルによ           性子源領域計           ・中間領域計           より推定する。           海棒手動操作・           ラメータ)によ           ラメータ)によ           電制御棒が挿入           酸にあることが           酸にあることが           競にあることが           様を推定する。           性子源領域計装           より推定する。           は子源領域計装	障した場合は、         チャンネルによ         惟定する。         性子源領域計         より推定する。         海棒手動操作・         は次(有効監視 ) によっメータ)によった         意にあることが         酸にあることが         酸にあることが         酸にあることが         様を推定する。         性子源領域計装によ         推定する。         推定する。	障した場合は、 ・ 大マンネルによ 推定する。 性子源領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 中間領域計 ・ 一間領域計 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が手入。 を制御棒が挿入 を制御棒が手入。 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を制御棒が持入 を対力をことが を対力をことが を対力をしまする。 は子源領域計 を対力をする。 を対力を対しる。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対力を対しまする。 を対しがあることが を対しがあることが を対しがあることが を対しがある。 を対しがする。 を対しがある。 をがしがある。 をがしがしがある。 をがしがしがある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがながある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがある。 をがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがしがし	障した場合は、 推定する。 性子源領域計 、中間領域計 、中間領域計 、中間領域計 、本間でする。 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を制御棒が挿入 を地できる場合 は子源領域計装によ をし推定する。 が出力領域計装によ	世年インネルにより推定する。 一世子が領域計せた。 一世子が領域計せた。 一世子が領域計せた。 一により推定する。 一により推定する。 は、未臨界状態の 維持を推定する。 一は、未臨界状態の 維持を推定する。 一世子が領域計 をしてが がっとり により推定する。 一世子が領域計 をしてい をしまりを により推定する。 一世子が出力領域計 をした をしまりを により推定する。 一世子が出力領域計 をした をしまりを により推定する。	は は は は は は は は は は は は は は												
島根原子力発電所 2号炉	平均出力創	W	の他チャンネル 故障した場	かい、年年	て / ハ / 印	10/1/10 10 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 1	(2) 中性子源領域計     中性子源領域計	10.7 10.4 2 2 2 2 2 4 3 4 3 5 4 3 5 4 3 5 4 3 4 3 5 4 4 4 4	立中性子源領域計     中性       立中間領域計装     によ	2中性子源領域計     中性       2中性子源領域計     ・ 位       数     数       2中間領域計     によ       制御	2中性子源領域計     世報       2の中間領域計装     によ       無     無	10       20     10       20     20       20     20       20     10 <td>20中性子源領域計     10指       20中性子源領域計     装       30日間領域計     による       30日間海棒手動操     以全</td> <td>2中性子源領域計     地位       基     装       支中間領域計装     によ       割     高       (こよ     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま</td> <td>2中性子源領域計     世界       2中間領域計装     による       3 [制御棒手動操     以全       (パラ)     (水ラ)       (水ラ)     (水原       (水原     (水原       (水原</td> <td>20中性子源領域計     地位       数     数       数     数       数     数       数     数       (こより)     (日本)       (10年)     (10年)       (10年)     (10年)</td> <td>②中性子源領域計     世報       数     接,       数     接,       3     [制御棒手動操 り金子子の       (は,     機関       (は,     (は,       (は,     (は,<td>②中性子源領域計     世報       数     3       (1)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (5)     (</td><td>  ②中性子源領域計   中性   20   1   1   1   1   1   1   1   1   1  </td><td>  ②中性子源領域計   10   14   20   14   20   20   20   20   20   20   20   2</td><td>  1</td><td>  1</td><td>  1   1   1   1   1   1   1   1   1   1</td><td>で 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td><td>正均出力領         ②中性子源領域計         中性子源領域計           支加御棒手         (3) [制御棒手動操         (1) 全地位する。           (4) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。         (1) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。</td><td>  100   10</td><td>  1世子派領域計   1世五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十</td><td>  3</td><td>  (2)中性子源領域計 中性子源領域計   1)推定する   1)</td><td>  3 [ 制御棒手動操   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 全制御棒手動   1 全制御棒手動   1 全制御棒   1 全間   1 全 上</td><td>  1</td><td>  1</td><th>  (2中性子源領域計 中性子源領域計   12 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2</th><td>  1</td><td>  1</td></td>	20中性子源領域計     10指       20中性子源領域計     装       30日間領域計     による       30日間海棒手動操     以全	2中性子源領域計     地位       基     装       支中間領域計装     によ       割     高       (こよ     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま     によ       (こま	2中性子源領域計     世界       2中間領域計装     による       3 [制御棒手動操     以全       (パラ)     (水ラ)       (水ラ)     (水原       (水原     (水原       (水原	20中性子源領域計     地位       数     数       数     数       数     数       数     数       (こより)     (日本)       (10年)     (10年)       (10年)     (10年)	②中性子源領域計     世報       数     接,       数     接,       3     [制御棒手動操 り金子子の       (は,     機関       (は,     (は,       (は,     (は, <td>②中性子源領域計     世報       数     3       (1)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (5)     (</td> <td>  ②中性子源領域計   中性   20   1   1   1   1   1   1   1   1   1  </td> <td>  ②中性子源領域計   10   14   20   14   20   20   20   20   20   20   20   2</td> <td>  1</td> <td>  1</td> <td>  1   1   1   1   1   1   1   1   1   1</td> <td>で 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>正均出力領         ②中性子源領域計         中性子源領域計           支加御棒手         (3) [制御棒手動操         (1) 全地位する。           (4) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。         (1) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。</td> <td>  100   10</td> <td>  1世子派領域計   1世五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十</td> <td>  3</td> <td>  (2)中性子源領域計 中性子源領域計   1)推定する   1)</td> <td>  3 [ 制御棒手動操   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 全制御棒手動   1 全制御棒手動   1 全制御棒   1 全間   1 全 上</td> <td>  1</td> <td>  1</td> <th>  (2中性子源領域計 中性子源領域計   12 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2</th> <td>  1</td> <td>  1</td>	②中性子源領域計     世報       数     3       (1)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (2)     (1)       (3)     (1)       (4)     (1)       (5)     (	②中性子源領域計   中性   20   1   1   1   1   1   1   1   1   1	②中性子源領域計   10   14   20   14   20   20   20   20   20   20   20   2	1	1	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	で 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	正均出力領         ②中性子源領域計         中性子源領域計           支加御棒手         (3) [制御棒手動操         (1) 全地位する。           (4) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。         (1) 上の燃料が支荷されているセルの制御棒が全角を除く。	100   10	1世子派領域計   1世五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十五十	3	(2)中性子源領域計 中性子源領域計   1)推定する   1)	3 [ 制御棒手動操   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 中性子源領域計   1 全制御棒手動   1 全制御棒手動   1 全制御棒   1 全間   1 全 上	1	1	(2中性子源領域計 中性子源領域計   12 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2 (2	1	1
①主要	(1) 主場		_			②中性:			力領	<u> </u>	力領	平均出力領域計装	平均出力領域計談 ②	平均出力領       域計装       ③	平均出力領域計装 ②	平均出力領域計装 ② 3	平均出力領 域計装 ( <u>Q</u> )	平均出力領 域計装 (制御棒手 (制御棒手	平均出力領 域計装 (制御棒手 動操作・監	平均出力領 域計装 (制御棒手 動操作・監 (現系)	(1)       (1)       (2)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (3)       (4)       (4)       (4)       (4)       (4)       (5)       (5)       (6)       (6)       (6)       (6)       (6)       (7)       (8)       (8)       (8)       (8)			平均出力領   ②中間令   2中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   3 [制	平均出力領   ②中間令   2中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   3 [制	平均出力領   ②中間令   ② 中間令   ③ [制	本均出力領   ②中間令   2 中間令   2 中間令   3 [制	本均出力領   ②中間令   ② 中間令   ② 中間令   ③ [制	本均出力領   ②中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間令   2 中間・	平均出力領   ②中間令   2中間令   1	平均出力領   ②中間令	平均出力領   ②中間令	本均出力領   ②中間令   20中間令   20申間令   20申問問令   20申問令   20申問令   20申問令   20申問令   20申問令   20申問令   20申問令   20申問令   20	平均出力領   ②中間令	平均出力領   ②中間令   20中間令   20申間令   20申間令   20申間令   20申間令   20申問令   20申
域モニ		ンそと	に場の	ンキド	<del>م</del> کی	ニタに		°8	°°	8 。 語 親 彩	る。 語 流 ネ ル ネ ル	る。 監視系 パラメ リ全制 運転										M	京 方 金 恵 窓 末 名   1 古 記   1 古 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記 記	現 万 全 惣 窓 末 を と こ で 臨 推 し こ す 。	現 ラ 全 態 窓 来 を	現 う 全 態 窓 末 を と こ で 臨 推 し こ 丁 す 。	現 フ 全 恵 忍 末 名 と こ で 臨 推 し こ す し こ す し こ す し し ま ま は で は 推 し し ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま ま	現 ラ 全 態 窓 キ を し と こ で 臨 推 し こ 一 す 。	ス 全 珍 忍 末 女 と 三 で 窓 推 し こ す し こ す し こ す し こ す し し こ す し し し し	現 ラ 全 態 窓 未 を	現 ラ 全 態 窓 末 を と こ で 臨 推 し こ す し っ	現 ラ 全 態 窓 末 を と こ で 臨 推 し こ 丁 す 。	現 ラ 全 態 窓 キ を し と こ で 臨 推 し こ 一 す 。	現 ラ 全 態 窓 未 を	現 う 全 態 窓 末 を と こ で 臨 推 し こ 一 す 。
	平均出力領域モニ		が故障した場合	は、 街 トゥン トル	により推定する。		1								起動領域モニ より推定する 制御棒操作監 (有効監視パータ)により 御棒が挿入状 あることが確 きる場合は,	起動領域市 上の推協する 一を別により 一を別により 一をのにたが あることが確 まる場合は、	起動領域市 出御棒 標本 (有効配視パータ) により 御棒が挿入状 あることが確 きる場合は、 現状態の維持	記載の ・ との ・ にたが ・ にたが ・ にたが ・ にたが ・ にたが ・ による ・ にする。 ・ には、	世間の ・ に に に に に に に に は の は の は の は は は は は は	世間の ・ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	起動領域モニケリ 推定する 一本)により 一本 が 開 を に より を に より で より で より で する こと が 確 きる場合は、 まる ものこと が確 きる場合は、 はずる の に する。	記憶 ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ 大の ・ との ・ とが ・ とが	記動領域モニータ)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本)により 一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、一本のは、	記動領域モニケリ 推定する 一々)により 一々)により 一々)により 一々)により 一々)により おることが確 まる 場合は、 現場領域モニ より推定する 中均出力領域 る。 とり 推合 はいました の により 推る の場合は除	田町 (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	田動領域モニケーを対します。 (中国の事権を指しる) によりによりによりによりによりによる。 おりによりをはなる。 は、大きのはは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大きのは、大き	記動領域モニタン 日本の 一本の 日本の 一本の 日本の 一本の 日本の 一本の 日本の 一本の 日本の 一本の 日本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の	田園 (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	田町 (中国) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本) (日本	田園 (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国) (中国)	問題の には、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	問題 明明 明明 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の 一本の	1	1   1   1   1   1   1   1   1   1   1	12   12   13   14   15   15   15   15   15   15   15
/ 专炉(2020.11		①主要パラメータ	の名件かいがデ	77.7.7.00.			②起動領域モニタ	11	11	11	11		I	起動領域モニタ [制御棒操作監視系]	2動領域モニタ [制御棒操作監 見系]	2動領域モニタ [制御棒操作監 見系]	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系]	<ul><li>②起動領域モニタ</li><li>③ [制御棒操作監視系]</li><li>①起動領域モニタ</li></ul>	<b>□動領域モニタ</b> [制御棒操作監 [系] <b>□動領域モニタ</b>	②起動領域モニタ 視系」         ①起動領域モニタ ニタ	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系] [動領域モニタ 平均出力領域モ	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系] [型動領域モニタ 下均出力領域モニタ ニタ	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系] [型動領域モニタ こタ する。 燃料が4体未 機料が4体未 機構が4体未	回動領域モニタ [制御棒操作監 [系] 正均出力領域モニタ コタニタ する。 燃料が4体未満	回動領域モニタ [制御棒操作監 [系] [型動領域モニタ ニタ する。 燃料が4体未満	[制御棒操作監 [制御棒操作監 [系] [政出力領域モニタ ニタ する。 燃料が4体未満	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系] 正均出力領域モニタ コタニタ する。 燃料が4体未 燃料が4体未 機数数4人格未	回動領域モニタ [制御棒操作監 [別の横操作監 [型動領域モニタ こタ する。 燃料が4体未満	2動領域モニタ [制御棒操作監 [系] 正均出力領域モニタ コタニタ する。 燃料が4体未 燃料が4体未	回動領域モニタ [制御棒操作監 [新通域モニタニタ ニタ する。 燃料が4体未満	[制御棒操作監 [制御棒操作監 [系] 正均出力領域モニタ こタ する。 燃料が4体未 燃料が4体未	[制御棒操作監 [制御棒操作監 [系] [政出力領域モニタ こタ する。 燃料が4体未 燃料が4体未	[制御棒操作監 [制御棒操作監 [系] [政出力領域モニタ ニタ する。 燃料が4体未満	回動領域モニタ [制御棒操作監 [新] [型動領域モニタ コケン である。 大ち出力領域モニタ する。 燃料が4体未満	[制御棒操作監 [制御棒操作監 [系]] 正均出力領域モニタ する。 然料が4体未 燃料が4体未
右唇心治原十乙光电灯		#H ————————————————————————————————————						(S) (S) (T)	平均出力領		節	7. 通	7 領	0.000	0.000	0.000			· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	章 章	章 章 □	で	5       5       6       6       6       8       9       10    <	5       5       6       6       6       6       6       6       6       6       6       6       7       8       9       10	カ出カ領 モニタ モニタ 制御棒操 10起 (の場合に適用・ ここ (の場合に適用・ 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を 10を	カ出カ領 モニタ 制御棒操 監視系] ②平 (の場合に適用・ (での場合に適用・	カ出カ領 モニタ 制御棒操 間御棒操 (の場合に適用・ こ	カ出カ領 モニタ 制御棒操 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10 10	5世 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 3 日 3 日 3 日 3 日	カ出カ領 モニタ 制御棒操 (の場合に適用) (で場合に適用)	5世 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 2 日 3 日 3 日 3 日 3 日	カ出カ領 モニタ 制御棒操 (3) [ 3) [ 3) [ 3) [ 3) [ 3) [ 3) [ 3) [	カ出カ領 モニタ 制御棒操 (の場合に適用) (正二夕周りの女	カ出カ領 モニタ 制御棒操 (の場合に適用) (1)起 (1)を (1)を (1)を (1)を (1)を (1)を (1)を (1)を	5年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10年 10
								¥ 	+	<u> </u>		<u>뼥</u> I전	車	草 草	車	<b>東</b>	村 製	唐 章	唐 章	点 型	東 種														
	<u></u>	د	<b>∕</b> ιπ			IJ				<u></u>	<u> </u>	型 型							T T	I T			* *												
	平均出力領域モニ	タの1チャンネル	が故障した場合	街アャンネル	により推定する。	起動領域モニタに	より推定する。		制御棒位置指示系		(有効監視パラメ	(有効監視パラメ -タ)により全制	(有効監視パラメ 一夕)により全制 御棒が全挿入状態	(有効監視パラメ ータ)により全制 御棒が全挿入状態 にあることが確認	(有効監視パラン ータ) により全制 御棒が全挿入状態 にあることが確認 できる場合は, ヺ	(有効監視パラメータ) により全制御棒が全挿入状態であることが確認できる場合は、米臨時のままが確認をあることが確認をある場合は、米臨界状態の維持を	(有効監視パランータ) により全集御棒が全挿入状態にあることが確認できる場合は、対臨界状態の維持を推定する。	ポッキュ キャッキャ キャック サイド サック サイン サイン サイン サイン サイン サード	張 中 中 中 で で か で 中 中 で で か ら り や か が な が き で か り か か か か か か で か か か か か か か か か か	張 井 中 の 。	視 い で も は か い か い か い か か か か か か か か か か か か か	張 4 挿 4 の 。													
\c_02\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	計	メーダ	・一大・	±6 ±6	고 고		ر ا		制御			<u>^</u>	1 1/2	1 1/2 -	1 % _ 1-	1 1/2 - 1 - 111						語	世 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世 語 計 に に に に に に に に に に に に に	世 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	世 記 記 で の の の の の の の の の の の の の	は に に に に に に に に に に に に に	世 記 記 で で で を に を に を に を に を に を に を に を に を に を に を に の の の の に の の の の に の の の の の の の の の の の の の	位 語 計 十 (で (本 (本 (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本) (本)	世 記 十 十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	世 記 十 十 大 本 十 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	位	位 語 計 本 十 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( )	位
		(1)主要パラン				②起動領域モニタ							③ [制御棒位置指	<ul><li>③ [制御棒位示系]</li></ul>	③ [制御棒位示系]	③ [制御棒位示系]	③ [制御棒位示系]	③ [制御棒位示系] 示系] ①起動領域モ	③ [制御棒6示系] 示系] ①起動領域1	③ [制御棒位置指示系] 示系] ①起動領域モニタ ②平均出力領域モニタ	③ [制御棒位 示系] ①起動領域モ ②平均出力領 二タ		動       ③ [制御棒位置指 御棒が全挿入示系]         示系]       にあることかできる場合は できる場合は 推定する。         [制御棒位 [制御棒位]       起動領域モニタ目りの燃料が4体未満の場合は除	③ [制御棒位 示系] ①起動領域モ ②平均出力会 ニタ ロの燃料が、	③ [制御棒位 示系] (3) (1) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	③ [制御棒6 示系] ①起動領域モ ニタ 二ク りの燃料が、	③ [制御棒位 示系] ①起動領域モ 二タ 二タ りの燃料が、	③ [制御棒6 示系] (3年均出力6 二タ 合に適用する	③ [制御棒合 示系] ①起動領域モ 二タ 二タ らに適用する りの燃料が2	③ [制御棒合	③ [制御棒合 示系] (1)起動領域モ ニタ ニタ りの燃料が2	③ [制御棒合 示系] (1)起動領域モ ニタ ニタ りの燃料がい	③ [制御棒合	③ [制御棒合	③ [制御棒合 示系] (1)起動領域モ ニタ ニタ りの燃料が2
						1		平均出力領	域モニタ			_						[制御棒位		4	乜	[制御棒位 [指示系] [調領域の場]	[制御棒位 [指示系] [調領域の場] [調音 二夕周]	[制御棒位 [指示系] [調領域の場合 [第十二夕周]	[制御棒位 ] [指示系] [調領域の場 域モニタ周	[制御棒位 [指示系] 原領域の場 域モニタ周	[制御棒位 ]指示系] 原領域の場合 域モニタ周	[制御棒位 [指示系] 原領域の場合 域モニタ周	[制御棒位 ]指示系] 原領域の場が <mark>域モニタ周</mark>	[制御棒位 [指示系] [調領域の場] 域モニタ周	[制御棒位 [指示系] 原領域の場割 域モニタ周	[制御奉位 ]指示系] 原領域の場 域モニタ周	[制御棒位] [指示系] [通貨の場合 [100	[制御棒位   指示系]   頭領域の場合	[制御奉位 指示系] 原領域の場 域モニタ周
女川原子力発電所								<u>}</u>	至		車		重					<b></b>	<b>一</b>	<b>一</b>	<b>個</b>		事	事			画 		画 	The state of t	世 	世 中 中 中 中 章 章 章 章			世 
											뼆		型	叫	<b>型</b>	祖	田	型	型	刊	型	型 ※	型	型	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※	型 ※ ※

備考																																				
Ιπ			×-4	推定方法	サプレッションプ	ル水温度 (SA)	の1チャンネルが	故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。		サプレッションチ	ェンバ温度(SA)	によりサプレッシ	ョンプール水温度	(SA)を推定す	<u>8°</u>	熱交換器ユニット	の熱交換量評価か	らサプレッション	プール水温度(S	A)により推定す	8°	水源であるサプレ	ッションプール水	位(SA)の変化	により注水量を推	定する。	注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り残留熱代替除去	系原子炉注水流量	を推定する。			
島根原子力発電所 2号炉	クの確保	157	代替パラ	<b>要</b>			サードージョナータ	-	ンプロントノイング				(2) サプトション	チェンバ温度(S	( <b>A</b>				① サプレッション	プール水温度(S	(A)				<u>()</u> サプレッション	プール水位(S	A)		②原子炉水位(広帯	域)	②原子炉水位(燃料	域)	②原子炉水位(S	(A)		
島根原	     	残留熱代替除去系	<u>主要</u> パラメータ	要素					7. - 1 1	サンプシン ファップ ファップ	温度(	( <b>d</b>							残留熱除去	系熱交換器	出口温度								TH 67 44 77 44	次面	上	炉注水流重				
	12. 最終ヒ	(1) 残留	適用される原子店の	の状態																運転	起動	高温停止														
11.9 施行)			ラメータ	推定方法	サプレッション・	チェンバ・プール	水温度の1チャン	ネルが故障した場	合は、他チャンネ	ルにより推定す		サプレッション·	チェンバ気体温度	によりサプレッシ	ョン・チェンズ・	プール水温度を推	定する。	熱交換器ユニット	の熱交換量評価か	らサプトッショ	ソ・チェンバ・プ	ール水温度により	推定する。						注水先の原子炉水	位の水位変化によ	り復水補給水系流	量(RHR A 系代替注	水流量)を推定す	%		
所 7号炉 (2020.11.9	確保		代替パラ	要素			一十世パーメータ	↑ ```	イントノマーの				(2) サプトッツョ		体温度	(			r ;; ;; ;; ;; ;; ;; ;;	「 バハ									①原子炉水位(広	<b>帯域</b> )	①原子炉水位(燃	料域)	①原子炉水位 (SA)			
柏崎刈羽原子力発電所	ートシンクの確保	代替循環冷却系	主要 パラメータ	要素					; - °r =	マントシーン m ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・		几水温再	X						復水補給水	系温度(代	替循環冷	知)							復水補給水	系流量(RHR	A 系代替注	水流量)				
化骨外	12. 最終ヒ・	(1) 代替	適用される原子内の原子が	の状態																運	起動	高温停止														
施行)			5 × - 4	推定方法	サプレッションプ	ール水温度の1つ	の検出器が故障し	た場合は、他の検	出器により推定す	° %		压力抑制室内空気	温度により推定す	°°				サプレッションプ	ール水温度により	残留熱除去系熱交	換器入口温度を推	定する。		水源である圧力抑	制室水位の変化量	により注水量を推	定する。		注水先の原子炉水	位の変化量により	代替循環冷却ポン	プ出口流量を推定	<b>\$</b> \$\cdot \cdot \			
き電所 (2023.2.25	の確保		代替パラ	要素			山 土 車 パー メータ	日子	は、大田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・田・					②压力抑制室内空	気温度				; r;; ; - + + +	し、ハワシンに	XIIIXXX				(1) 压力抑制 寧水位				②原子炉水位(広	<b>帯域</b> )	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	A広帯域)	②原子炉水位(S	A燃料域)
女川原子力発電所(2023	最終ヒートシンクの確保	代替循環冷却系	主要パラメータ	要素							ョンプール	大							残留熱除去	系熱交換器	入口温度							代替循環冷	世ポンプ田	口流量(原	子炉压力容	器への注	术)			
	12. 最終	(1)代替	適用され る原子炉	の状態																運	配	高温停止														

備考	【島根固有】	・島根は、ポンプの出	ロ圧力とポンプの注	水特性を用いて推定													【島根固有】	・島根は、ポンプの出	ロ圧カとポンプの注	水特性を用いて推定	【柏崎刈羽との相違】	<ul><li>・柏崎の「復水補給水」</li></ul>	系流量(格納容器下	部注水流量)」は,島	根では「残留熱代替	除去系格納容器スプ	レイ流量」に含まれ	9°		「おおって三十」	「対しこの中海」	女川は注水先の水位	変化により推定				
匠	残留熱代替除去ポ	ンプ出口圧力から	残留熱代替除去ポ	ンプの注水特性を	用いて流量を推定	し、この流量から	残留熱代替除去系	格納容器スプレイ	流量を差し引い	て, 残留熱代替除	去系原子炉注水流	量を推定する。 個子帖圧力容器道	は十分にこのお道	家にトレッンの	が確保されている	ことを推定する。	残留熱代替除去ポ	ンプ出口圧力から	残留熱代替除去ポ	ンプの注水特性を	用いて流量を推定	し、この流量から	残留熱代替除去系	原子炉注水流量を	差し引いて, 残留	熱代替除去系格納	容器スプレイ流量	を推定する。									
島根原子力発電所 2号炉	③残留熱代替除去	系格納容器スプ	ワイ流量	③残留熱代替除去	ポンプ出口圧力									4)原子炉压力容器	温度(SA)		①残留熱代替除去	系原子炉注水流	미베						①残留熱代替除去	ポンプ出口圧力											
島根[																									茶 17 1架 CS	% 面影 仁 命	本 は と と と と と と と と と と と と と と と と と と	中部 / アード   大学   大学   上述   上述   トード   トー									
11.9 施行)												四十二十分第二	原十万万乙や帝道庫・二十五十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二十二	メニャン最終 ロートンソクが確保 オー	れていることを描	定する。	復水移送ポンプの	注水特性から推定	した総流量より。	原子炉格納容器側	への注水量を推定	<del>م</del> کو ،															
7号炉 (2020.														炉圧力容器   '	温度	υ≺	①復水補給水系流	量(RHR A 系代替)》	注水流量) [	①復水補給水系流	量(格納容器下	部注水流量)	①復水移送ポンプ	吐出圧力		①格納容器内圧力	(2/S)	①サプトッショ		レード米位							
柏崎刈羽原子力発電所																									· · · · · · ·	饭水桶指水 水沫車 (bub	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	D 光九色注   水滸量)									_
施行)												11 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	原十岁江乙命命道庫「十二世級アー	ダに おん 散添 に トッソク が確保 お	れていることを確	認する。														1 2 4 6 8 1 1	原子好格部谷器下	部水位、ドライウ	ェル水位の変化量	により代替循環冷	却ポンプ出口流量	を推定する。	
(2023. 2. 25														③原子炉压力容器	温度										íe -	·	nė r	<i>\( \frac{1}{2} \)</i>				(1)原子炉格納容器		ェル米	· 47	I	
女川原子力発電所																								✓ □ ± 1/	たの金塚がまた。	は、一部では、日子の日では、日子の日には、日子の日では、日子の日では、日子の日では、日子の日ではりには、日子の日では、日子の日では、日子の日では、日子の日では、日子の日では、日子の日にはりには、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日には、日子の日にはは、日子の日にはは、日子の日にはは、日子の日にはは、日子の日にはは、日子の日にはは、日子の日にはりにはりにはりにはりにはりにはりにはりにはりにはりにはりには	1 三川	かが かん まれ の く 路	· (米								

備考								【女川との相違】	・女川は, 格納容器圧	力も代替パラメータ	として記載	【柏崎刈羽との相違】	<ul><li>・柏崎は、復水移送ポ</li></ul>	ンプによる格納容器	下部流量計を個別に	設置している。											
電所 2号炉	②サプレッション サプレッションプ	プール水温度(S) ール水温度(S)	A), ドライウェル	イウェル温 温度 (SA), サプ	(A) レッションチェン	②サプレッション バ温度 (SA) に	チェンバ温度 (S) より最終ヒートシ	ンクが確保されて	いることを推定す	80																	
島根原子力発電所	1240	プール	(A)	@ F 5 4	8)	2+2r	<b>ソ</b> コル	(A)																			
20.11.9 施行)	- サプレッション・	・チェンバ・プール	水温度、ドライウ	享 エル雰囲気温度,	ナプフッション・	ョ チェンバ気体温度	元 により、最終ヒー	トシンクが確保さ	れていることを推	定する。		柜	±Kı11	復水移送ポンプの	プニン学に	した総流量より、	b 原子炉格納容器下	部への注水量を推	ョをする。			注水先の格納容器	下部水位の変化に	ト より復水補給水系	流量(格納容器下	部注水流量)を推	定する。
子力発電所 7号炉(2020.11.9	②サプレッショ	ン・チェンズ・	プール水温度	②ドライウェル雰	囲気温度	②サプレッショ	ン・チェンバ気	体温度				①復水補給水系流	量(RHRB 系代替	注水流量)	①復水移送ポンプ	吐出压力	①格納容器内圧力	復水補給水 (S/C)	条流量(格 ①サプレッショ	総容器下部 ソ・チェンバ・	注水流量) プール水位			②格納容器下部水	拉		
柏崎刈羽原子力発電所		٦٢:	墨	<b>号終</b>	(確	7.												(復分)	W	一	<b>*</b>						
2.25 施行)	ドライウェル温	度、ドライウェル	压力, 压力抑制室	ェル温 圧力により、最終	「トトンソクが確	保されていること	を推定する。		ェル圧		王力																
女川原子力発電所 (2023.2				(2)ドライウェ)	亜				②ドライウェ/	七	②压力抑制室压力																
女川																											

備考								lm:	・島依は、土安ハフケータの検出器を複数	設置しており他チャ	ンネルを代替パラメ	ータとして記載							【女川との相違】	・女川は、フィルタ装	置の出口圧力を設置										
山		5 × - 4	推定方法	スクラバ容器水位の1チャンネルが	故障した場合は、ルイン・カー・	ルテャンイルにより推定する。		スクラバ容器圧力	の1チャンネルが 故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。	ドライウェル圧力				の傾同監視によりな物容器コッコク	おいている。	ベント糸の健全性を描ったます。	<u>て</u> 11年7~0。							スクラバ容器温度	の1チャンネルが	故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。	
島根原子力発電所 2号炉	ダベント系	代替パラメ	展素		①主要パラメータ	の筒ナケノイン			①主要パラメータ	の他チャンネル			②ドライウェル圧	力(SA)	②サプレッション	チェンバ圧力(S	(A												() 主要ハフメータ () 発表にいます。	イナインで	
島根原	(2) 格納容器フィルタベント系	<u>主要</u> パラメータ	番		スクラバ容品よれ	部小型						スクラバ容	器圧力															{ ! !	人 ク フ ハ 谷 昭治 申	文目活	
	(2) 格納	適用される原子に	の状態				•									運転	起動	高温停止	1							•					
所 7号炉 (2020.11.9 施行)	、装置	代替パラメータ	要素推定方法	フィルタ装置水位の1チャンネルが		の向イヤノイル 向イイノイルにより推定する。						格納容器内圧力		器内圧力		器内压力	(3/6) 装画の運用上を推	定する。													
柏崎刈羽原子力発電所	格納容器圧力逃がし装置	主要 パラメータ	要素	:	フィルタ装置水位						フィルタ装	置入口压力																			
柏崎刈	(2) 格納	適用される原子の	の状態													当画	起動	高温停止													
25 施行)		パラメータ	推定方法	フィルタ装置水位(広帯域)の1チ		7 に物目は、他とかいそれにより本に	<del>ب</del> 5 ه					ドライウェル圧力					水が、温泉では、	健全性を推定する	で、ドライウェル圧力	または圧力抑制室	圧力の傾向監視に	エ より原子炉格納容		系フィルタ装置	健全性を推定する	フィルタ装置水温	度の1チャンネル	が故障した場合	な は、 色チャンネル	により推定する。	
電所 (2023. 2. 25	(2) 原子炉格納容器フィルタベント系	代替パラ	<b>要素</b>		①主要パラメータ	の筒とトノイン								①ドライウェル圧	七 (	(1) 上力抑制室止力					= + + \ ! !	一トレイン・レール 計算	7 (1)压力抑制室压力					         	() 王孝ハフォーターターターターター・ター・ター・ター・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー・カー	ストイト・一旦の	
女川原子力発電所(2023.	<b>戸格納容器フ</b> .	主要 パラメータ	要素		フィルタ装置水位(広	<b>帯域</b> )					1	フィルタ装	七	(瓦瑞獎)								ルイアを形明コロロー							ノイアダ粉手が正		
	(2) 原子	適用される原子的	の状態													重	起動	高温停止													

	緑字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相違なし,従前からの条文構成の相違等)		
(実質的な相違あり)	名称等の相違(実質的な	からの変更箇所	よいのが田御所
赤字:設備、運用等の相違(実質的な相違あり)	記載表現, 記載箇所,	下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所	○○ .
- 半	<b>黎</b>	上線:	0

女川原子力発電所	<b> </b>	行)	柏崎刈羽原子力発電所	所 7号炉 (2020.11	11.9 施行)	島根原子力発電所	発電所 2号炉		備考
フィルタ 間出口放射 線モニタ	①主要パラメータの他チャンネル	フィルタ装置出口 放射線モニタの1 チャンネルが故障 した場合は,他チャンネルにより推 マンネルにより推 定する。	フィルタ装 間出口放射 線モニタ	①主要パラメータの他チャンネル	フィルタ装置出口 放射線モニタの1 チャンネルが故障 した場合は,他チャンネルにより推 マンネルにより推 定する。	第 1 ベント フィルタ出 ロ放射線モ ①主 ニタ(高レン ジ・低レン ジ)	第1ベント 夕出口放身       0出口放身       0かチャンネル       障した場合       手ャンネル       確した場合       チャンネル       確した場合       チャンネル       推定する。		
				①主要パラメータの他チャンネル	フィルタ装置水素 濃度の1チャンネ ルが故障した場合 は、他チャンネル により推定する。	①主要パ の <del>予備</del>	\(\times\)		【島根固有】 ・島根は、可搬型設備 の予備を代替パラメ 一々に設定
フィルタ装		格納容器内の水素 が原子炉格納容器 フィルタベント系	フィアをポルル		原子炉格納容器内 の水素ガスが格納 容器圧力逃がし装		②格納容器水素濃度(B系)       佐水スが         ②格納容器水素濃       イルタ		【島根固有】 ・島根は、重大事故等 対処設備としても使
間 間 世 選 英 大 口 来	①格納容器内水素 濃度 (D/W) ①格納容器内水素 濃度 (S/C)	フィルタ装置の配 管内を通過するこ とから, 格納容器 内水素濃度(D/ W)または格勢容 器内水素濃度(S/ C)により推定	調素が調整を表現である。	濃度(SA)	置の配管内を通過することから,格納容器内水素濃度(SA)により推定する。	コイルタ出 ロ水素濃度	配管内を通   ことから,	を通過する 2. 格納容 (B R ) 各納容器水 (S A ) に (S A ) に (Eする。	用する格納容器水素 濃度(B系)を代替 パラメータとして設 定している。 【女川との相違】 ・女川は、島根および 柏崎の「格納容器水
			フィルタ装置金属フィルタ装ルタ差圧	①主要パラメータの他チャンネル	フィルタ装置金属 フィルタ差圧の1 チャンネルが故障 した場合は,他チャンネルにより推 マンネルにより推 定する。			•	当する設備のパラメ ータ名称を2つに分 けて設定 【柏崎刈羽との相違】 ・島根および女川は、 同様の計測装置を使 用していない。
			フィルタ装 電スクラバ 水 pH	①フィルタ装置水位	フィルタ装置水位 によりベントガス に含まれる水蒸気 の凝縮によるスク ラバ水の希釈状況 により推定する。			•	【柏崎刈羽との相違】 島根および女川では, pH 計は自主対策設 備

赤字:設備,運用等の相違(実質的な相違あり) 線字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相違なし,従前からの条文構成の相違等) 下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所 ○○:補正申請(2023.1.31)からの変更箇所

備考	【島根固有】	・島根では,耐圧強化	ベントは自主対策設	華													
島根原子力発電所 2号炉																	
						0.1	(故障	<b>高</b> →	- 0 推		器:	田祖!	湿の	17		(SA)	°S
7号炉 (2020.11.9 施行)		<b>体装パラメーク</b>	<b>S</b>	素 推定方法	耐圧強化ベント系		チャンネルが故障	タの布ナャノ した場合は、他チ	トンネルにより推	中子名。	原子炉格納容器内	の水素ガスが耐圧	強化ベント米の配品はより	・ 帝内水   管内を通過するこ	(AK)   とから, 格納容器	内水素濃度(SA)	により推定する。
柏崎刈羽原子力発電所 7号%	耐圧強化ベント系	主要	パラメータ	要素    要素		耐圧強化ベン ①キサパラメ	ト系放射線モ 5.6.7	は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	- አ ተ					张 画	// **		
柏崎刈羽	(3) 耐圧強	適用され	る原子炉	の状態		re.				描		高温停止	•				
插行)		K   A	\$	推定方法	耐圧強化ベント系	放射線モニタの1	チャンネルが故障	した場合は、他チ	ャンネルにより推	定する。							
<b>夏所(2023. 2. 25</b>		≒》′ 辫 ଶ′		要素		一・サージを	・一人が、、、、、	なら旬ヤトノー・	ネル								
女川原子力発電所(2023.	(3) 耐圧強化ベント系	主要	パラメータ	要素			軒圧強化ベント	系放射線モニタ									
	(3) 耐	適用され	る原子炉	の状態						声		高温停止					

備考																	【島根固有】	<ul><li>・島根は、原子炉補機</li></ul>	冷却系に系統流量を	計測する装置を設置	していない。			## CT ()	【女川との相座】		水位を代替バラメー	タとして記載							
所 2号炉		代替パラメータ	素推定方法	原子炉压力容器温	                                     		プール水温度(S り,最終ヒートシ	ンクが確保されて	いることを推定す	2°	熱交換器ユニット	の熱交換量評価か	除去系熱 ら残留熱除去系熱	、口温度 交換入口温度によ	り推定する。		<u>残留熟除去系熱交</u>	換器冷却水流量[二]	より、最終ヒート	シンクが確保され	ていることを推定	交換器冷却水流 する。			<u> </u>	-	7		残留熱除去ポンプ	出口圧力から残留	熱除去系ポンプの	※ 会 ※ 注 ※ 注 ※ 注 ※ 注 ※ 注 ※ 注 ※ 特性を用い	て, 残留熱除去ポ	ソプ出口流量が確	保されていること
島根原子力発電所	残留熱除去系	<u>主要</u> Pp パラメータ	態 要素 要		(1) 原子炉圧力容器 残留熱除去 温度(SA)	$\Theta$		(A)					①残留熟除去系熟	交換器入口温度		残留熱除去	系熱交換器	出口温度	ᆁ	넴	20 残留熟除去系熟	交換器〉							残留熱除去	ポンプ出口	流量				
	(3)	適用される原子内の原子内	の状態														運転	起動	高温停止	冷温停止	然料交換	<u>*</u>													
11.9 施行)		5×-4	推定方法	原子炉压力容器温	厨, セプレッション・チェンバ・プ	ール水温度によ	り、最終アートツ	ンクが確保されて	いることを推定す	8°	熱交換器ユニット	の熱交換量評価か	ら推定する。				原子炉補機冷却水	系系統流量, 残留	熱除去系熱交換器	入口冷却水流量に	より、最終ヒート	シンクが確保され		<del>र</del> ्नु ७					残留熱除去系ポン	プの注水特性を用	いて,残留熱除去	系系統流量が確保	されていることを	推定する。	
.所 7号炉 (2020.		代替パラ	番		①原子炉压力容器	, , ,		ン・十日ンス・	ノール 小间屋				①残留熱除去系熱	交換器入口温度				②原子炉補機冷却	水系系統流量		②残留熱除去系熱	交換器入口冷却	水流量								①雅绍熱陉井玄尗	し、プロエ用セ	の世間はくく		
柏崎刈羽原子力発電所	残留熱除去系	主要パラメータ	番業		残留熱除去	系熱交換器	入口温度									残留熱除去	系熱交換器	出口温度											残留熱除去	系系統流量					
柏崎刈羽	(4) 残留熱	適用される原子炉	の状態				<u> </u>									# #		ī	可自行工	10年10年	※ X X X X X X X X X X X X X X X X X X X														
施行)		5 × - \$	推定方法	原子炉圧力容器温	度およびサプレッションプール米温	IJ	トシンクが確保さ	れていることを推	定する。		残留熱除去系熱交	換器の熱交換量評	価から残留熱除去	系熱交換器入口温	度により推定す	8°	原子炉補機冷却水	系系統流量および	残留熱除去系熱交	换器冷却水入口流	量により最終ヒー	トシンクが確保さ	れていることを推	定する。	水源である圧力抑	制室水位の変化量	により注水量を推	定する。	残留熱除去系ポン	プ出口圧力から残	留熱除去系ポンプ	の注水特性を用い	て, 残留熱除去系	ポンプ出口流量が	確保されているこ
寶所 (2023.2.25		代替パラ	<b>海</b>		①原子炉压力容器	温度	(1)サレフシション によい はいまる こうかん こうかん こうかん こうかん アンション	フール水温度					①残留熱除去系熱	交換器入口温度					(2)原十岁 無 飯 市 如	小米米机汽車の発の報の主が	<b>公</b> 烷蛋熟陈古米聚六基 5000000000000000000000000000000000000	人状命に与いた	二川二			①压力抑制等水位	カバチによびてい					2)残留熱除去系ポ	ンプ出口圧力		
女川原子力発電所	残留熱除去系	主要パラメータ	要素			残留熱除去	<b>米熱次樹器</b>	人口追及								开 经 帮 经 十	次田紫系内	光彩 大家 第三三三	以前コヨ						_				开心格的生	な田紫系は水ボップ	よく、日子	 ≝ I			
1-1	(4) 残留熱	適用される原子炉	の状態														運転	起動	高温停止	冷温停止	然料交換	%10 ************************************													

備考		
島根原子力発電所 2号炉	<ul> <li>※11:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。</li> <li>(1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつブールゲートが閉ートが開ける場合</li> <li>(2)原子炉内から全燃料が取出され、かつブールゲートが閉の場合</li> </ul> の場合	
柏崎刈羽原子力発電所 7 号炉 (2020.11.9 施行)	<ul> <li>※10: 原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。</li> <li>(1) 原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつブールゲートが関の場合</li> <li>(2) 原子炉内から全燃料が取出され、かつブールゲートが閉の場合</li> <li>の場合</li> </ul>	
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	※10:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。 (1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつブールゲートが開の場合 (2)原子炉内から全燃料が取出され、かつブールゲートが閉の場合 の場合	

備老																		
2号炉			代替パラメータ	推定方法	原子炉水位(広帯		により推定する。	(S により推定する。)	原子炉水位(燃料	I	ルールが故障した場合は、他チャンネル	により推定する。	(S   により推定する。		(広)     原子炉水位(広帯       域)、原子炉水位(燃料域)により       推定する。		,	<u>する。</u> <u>原子炉圧力(SA)</u> (S により推定する。
島根原子力発電所 2	スの監視	内の状態		ス M W W		①主要パラメータ の他チャンネル		②原子炉水位。 <u>A)</u>		①主要パラメー	の街チャンネル		②原子炉水位 A)		①原子炉水位 帯域) ①原子炉水位 料域)		①主要パラメータの他チャンネル	②原子炉压力 A)
島根	格納容器バイパスの監視	(1) 原子炉圧力容器内の状態	Intel	ハフ×ー、 樹		原子炉水位	(広帯域)				原子炉水位	(燃料域)			原子炉水位 (SA)			原子炉压力
	13. 格納	(1) 原子	適用され	る原十四の状態									  -  -	運転	起動高温停止			
11.9 施行)			カメータ	推定方法	原子炉水位(広帯	域) の1チャンネルが故障した場合は, 他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA) により推定する。	原子炉水位(燃料	域)の1チャンネ	ルが故障した場合は、他チャンネル	により推定する。	原子炉水位 (SA) により推定する。		原子炉水位(広帯域),原子炉水位 (燃料域)により 推定する。		原子炉圧力の1チャンネルが故障した場合は、他チャンネルにより推定	する。 原子炉圧力 (SA) により推定する。
)所 7号炉 (2020.11	監視	の状態	代替パラ	袖		①主要パラメータ の他チャンネル		②原子炉水位 (SA)		①主要パラメータ	の他チャンネル		②原子炉水位 (SA)		<ul><li>①原子炉水位(広帯域)</li><li>①原子炉水位(燃料域)</li></ul>		①主要パラメータの他チャンネル	②原子炉压力(SA)
柏崎刈羽原子力発電所	格納容器バイパスの監視	(1) 原子炉圧力容器内の状態	幺.	ハファーダ悪		原子炉水位	(広帯域)				原子炉水位	(燃料域)			原子炉水位 (SA)			原子均压力
柏崎刈羽	13. 格納容器	(1) 原子炉	適用なれ	る原十万の状態										山山	起動高温停止			
施行)			ケーダ	推定方法	原子炉水位(広帯	域) の1チャンネルが故障した場合は, 他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA 広帯域)により推 定する。	原子炉水位(燃料	域)の1チャンネ	ルが故障した場合は、他チャンネル	により推定する。	原子炉水位(SA 燃料域)により推	定する。	原子炉水位(広帯域)により推定する。	原子炉水位 (燃料域)により推定する。	原子炉圧力の1チャンネルが故障した場合は、他チャンネルにより推定	する。 原子炉圧力 (SA) により推定する。
女川原子力発電所 (2023. 2. 25	の監視	の状態	代替パラ	州		①主要パラメータ の他チャンネル		②原子炉水位(S A広帯域)		①主要パラメータ	の他チャンネル		②原子炉水位(SA类料域)		①原子炉水位(広帯域)	①原子炉水位(燃料域)	①主要パラメータの他チャンネル	②原子炉压力(SA)
女川原子力発	格納容器バイパスの監視	(1) 原子炉圧力容器内の状態	Inl.	ハファーダ要素		原子炉水位	(広帯域)				原子炉水位	(燃料域)			原子炉水位 (SA広帯域)	原子炉水位 (SA燃料域)		原子炉压力
1-1	13. 格納容	(1) 原子均	適用され	る原十児の状態										重	起動高温停止			

備考												【女川との相違】	<ul><li>・女川は、主要パラメ</li></ul>	一々の検出器を複数	設置しており他チャ	ンネルを代替パラメ	一タとして記載												
Щ	約和温度/圧力の	問に生べ、上にお問じた対目により目により目により	選徐を利用して原	子炉圧力容器内の	圧力を推定する。												原子炉圧力により	推定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用して原	子炉圧力容器内の	圧力を推定する。							
島根原子力発電所 2号炉	(3)原子炉水位(広			③原子炉水位(燃	料域)	③原子炉水位(S	<b>A</b> )			③原子炉压力容器	温度(SA)						10年出版		②原子炉水位(広	帯域)	②原子炉水位(燃	料域)	②原子炉水位(S	(A)			2原子炉压力容器	温度(SA)	
島根)																			—————————————————————————————————————	( \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(8 A)								
7号炉(2020.11.9 施行)	③原子炉水位 (広   飽和温度 / 圧力の	į		③原子炉水位(燃   子炉圧力容器内の	料域) 圧力を推定する。	③原子炉水位 (SA)				③原子炉圧力容器	温度						① 原子炉圧力により	推定する。	②原子炉水位(広 飽和温度/圧力の	帯域)関係を利用して原	②原子炉水位(燃 子炉圧力容器内の	料域) 圧力を推定する。	②原子炉水位 (SA)				②原子炉压力容器	温度	
柏崎刈羽原子力発電所																			—————————————————————————————————————	(42)	(Ac)								
5 施行)	2 原子炉水位から原			*   飽和状態にあると	想定することで,	) 原子炉压力容器温	度より飽和温度/	3 圧力の関係を利用	して原子炉圧力容	器内の圧力を推定 器	\$ 5°	原子炉圧力(SA)	の1チャンネルが	故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。	原子炉圧力により	推定する。	2 原子炉水位から原	子炉压力容器内が	* 飽和状態にあると	想定することで、	3 原子炉压力容器温	度より飽和温度/	こ 正力の関係を利用	して原子炉圧力容	器内の圧力を推定 器内の圧力を推定	\$ 5°	
女川原子力発電所 (2023.2.25	(3)原子炉水位(広	L		③原子炉水位(蒸	料域)	③原子炉水位(S	A広帯域)	③原子炉水位(S	A燃料域)	③原子炉压力容器	温度		7	メーベレン楽士)	の筒ナヤンイル		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		③原子炉水位(広	<b>帯域</b> )	③原子炉水位(燃	料域)	③原子炉水位(S	A広帯域)	③原子炉水位(S	A燃料域)	③原子炉压力容器	温度	
女川原子力																			—— 石 石 石 石		(A n)								

備老															lm	<ul><li>・島根は、主要パラメ</li></ul>	-タの検出器を複数	設置しており主要パ	レメータの他チャン	ネルを代替パラメー	タとして使用する。	女川および柏崎は、	代替パラメータとし	て常用計器を使用す	る。(下段に記載)									
ĮĘ,		<u>8-8</u>	推定方法	ドライウェル温度(S	A)の1チャンネルが	故障した場合は, 他チ	ヤンネルにより推定	95°	飽和温度/圧力の関	係を利用してドライ	ウェル圧力 (SA) に	よりドライウェル温	度(SA)を推定する。		ドライウェル圧力(S   「島	A)の1チャンネルが ・島	故障した場合は, 他チ	ヤンネルにより推定	95°	サプレッションチェ	ンバ圧力(SA)によ	り推定する。	飽和温度/圧力の関	係を利用してドライ	ウェル温度(SA)に る	よりドライウェル圧	カ(SA)を推定する。							
島根原子力発電所 2号炉	<del>111</del> 21	代替パラ	番	-1	①主要パラメー	タの他チャン	4ル		軍	<u></u>	②ドライウェル	压力(SA)	120		①主要パラメー	タの他チャン	<u> 本ル</u>	+1		②サプレッショ ナ	ンチェンバ圧	力(SA)	御	43	③ドライウェル	温度 (SA)	7							
	(2) 格納容器内の状態	れ 主要 がラメータ	脚					ドライウェ	ル温度(S	(A									ي				ドライウェ	ル圧力(S	(A)									
	(2)	適用される原子炉	の状態														H	<u>课</u>	<u>起劉</u> 古温佑															
. 11.9 施行)		ラメータ	推定方法	ドライウェル雰囲	気温度の1チャン	ネルが故障した場	合は, 他チャンネル	により推定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用して格	納容器内压力(D/W)	によりドライウェ	ル雰囲気温度を推	定する。						格納容器内圧力	(S/C) により推定	<del>4</del> 8°	飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル雰囲気	温度により格納容	器内压力 (D/W) を	推定する。	監視可能であれば	格納容器内圧力	(D/W)(常用計器)	により, 圧力を推定	<b>する。</b>	
所 7号炉 (2020.11	の状態	代替パラ	姆素		①主要パラメー	タの街チャン	ネル				2格納容器内圧	力 (D/W)								①格納容器内圧	力 (S/C)				②ドライウェル	雰囲気温度				- L - H	③ [格納谷番圧刀() () () () () () ()			
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の状態	ル 主要 i パラメータ	田					ドライウェ	ル雰囲気温	赿								本	E -1	<u></u>			10 10 10 14	名										
中	(2) 原	適用され る原子炉	の状態																加 可谓品品	同河河														
施行)		ラメータ	推定方法	ドライウェル温度	の1つの検出器が	故障した場合は他	の検出器により推	定する。	飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル圧力に	よりドライウェル	温度を推定する。							圧力抑制室圧力に	より推定する。		飽和温度/圧力の	関係を利用してド	ライウェル温度に	よりドライウェル	圧力を推定する。		監視可能であれば	ドライウェル圧力	おコ (紫田計)	り、ドライウェル	圧力を推定する。	
発電所(2023.2.25	到	代替パラ	番素		サーブージョナー	밁	の記の表出を				②ドライウェル圧	力								①压力抑制室压力					②ドライウェル温	英				: : : :	③ [トフイワエル 円士]			
女川原子力発電所	容器内の状態	主要 パラメータ	要素					ا ا اا ئ	イン・マフィ														1 1 1 2	+ 7 4 7 H	ルボン									
747	(2) 格納容器内の状態	適用される原子炉	の状態																1 知	山下河														

	女川原子力発電所	8電所(2023. 2. 25	施行)	柏崎刈	柏崎刈羽原子力発電所	.所 7号炉 (2020.	11.9 施行)		島根原	島根原子力発電所 2号炉	Ŧ.	備考
计	原子炉建屋内の状態	態		(3) 原子集	原子炉建屋内の状態	熊		去쓀(8)	原子炉建物内の状態			
適用され る原子炉	主要パラメータ	代替パラ	5 × - &	適用される原子炉	主要 パラメータ	代替パラ	5 × - 4	適用される原子炉	<u>主要</u> パラメータ	代替パラ	5 × - 4	
の状態	番	海		の状態	要素	幽	114	の状態	海	無	推定方法	1
	1 7 7	①原子炉压力 ①原子炉压力(S	原子炉圧力、原子 炉圧力 (SA)の 低下により格納容 に、パッカーの数件		ታ 4 ይ ተ	①原子炉压力 ①原子炉压力 (SA)	原子炉圧力, 原子 炉圧力 (SA) の低下 により格納容器バ					[ 島根固有] ・島根は,「重大事故等対策の有効性評価」の
	プレンプランドルングルン・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール・ボール	à	がハイハヘの光上 を推定する。 エコンサロペエー		画 圧がら 注 大 ※ ポンプ		イハヘの光上で推定する。					10個台部へ1000名 象選定において、低圧調計事が30年以下の4
	ン 七 祖 コ ゴ	②[エリア放射線モニタ]	エリア放射線モニタ(有効監視パラメータ)により格納容器バイパスの発生を推定する。		FEET STATES	② [エリア放射線モニタ]	エリア					取引 mがら カルム・ウボ で隔離される高圧炉心 スプレイ系注入ライン は発生頻度が低いこと から評価対象外として
日本	展 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報 報	①原子炉压力 ①原子炉压力 (S A)	原子炉圧力, 原子 炉圧力(SA)の 低下により格納容 器バイパスの発生 を推定する。		残留熟除去~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~	①原子炉压力 ①原子炉压力 (SA)	原子炉圧力, 原子 炉圧力 (SA) の低下 により格納容器バ イパスの発生を推 定する。	連二	張留熱除去 1.000000000000000000000000000000000000	①原子炉压力 ①原子炉压力(S <u>A)</u>	原子炉圧力, 原子 炉圧力 (SA) の 低下により格納容 器バイパスの発生 を推定する。	おり、高圧炉心スプレイ系は監視不要としている。
起 高温停止	米・ファイン・ロ田・ロ田・ロ田・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・ロー・	② [エリア放射線モニタ]	エリア放射線モニ タ (有効監視パラ メータ) により格 納容器バイパスの 発生を推定する。	起 副 一	米 田 田 日 日 日 日	② [エリア放射線モニタ]	エリア放射線モニタ (有効監視パラメータ)により格納容器バイパスの発生を推定する。	高温停止	一田 ファーコロン スコーロー フェーロー フェーロー フェーロー フェーロー コーロー コーロー コーロー コーロー コーロー コーロー コーロー	② [エリア放射線モニタ]	エリア放射線モニタ (有効監視パラメータ) により格納容器バイパスの発生を推定する。	
	毎日でしてイントーの出ります。	<ul><li>①原子炉圧力</li><li>①原子炉圧力(SA)</li><li>A)</li><li>②[エリア放射線</li></ul>	子 圧 下 / 猫 リ 。						低圧炉心ス プレイポン プ出口圧力	①原子炉压力 ①原子炉压力(S A)_		
		干二夕]	メータ) により格 納容器 <i>バイパスの</i> 発生を推定する。							<u>=</u> \$]	メータ)により格 納容器バイパスの 発生を推定する。	

備考			去 【島根固有】	<u> </u>		<b>(点)</b> 替パラメータが異な	王原子 る。島根は、低圧原	曹 <u>水位</u> 子炉代替注水槽を水	なお. 源とする系統の流量	代替注 は代替注水流量(常	<u>∜況も</u>	1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		71.V.	71 L																					
6 2号炉		代替パラメータ	素	低压原子炉代替注	水槽を水源とする	流量(常 代替注水流量(常	設)から低圧原子	炉代替注水槽水位	を推定する。なお	低压原子炉代替注	水槽の補給状況も	考慮した上で水位	を推定する。	_																						
島根原子力発電所	水源の確保	れ 主要 炉 パラメータ	要素			①代替注水流量(常	<b>高</b> 及)								_																					
	14. 水	適用される原子炉	の状態	世	411	企	₩		\$₽										運	画 祖		開 團 軍 國 團 團 團 團 團 團 團 團 團 團 團 團 團 買 過 是 是 過 令	画 配 是 報 報 過 過 報 報 報 會 學 單 過 過 報 教 教 教 女 女 女 女	連 題 過 過 過 避 減 減 過 過 減 数 が 過 過 が が が が が が が が が が が が が が が が	連 記 高 朱 紫 ¾ 每 電 混 幹 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	題 邑 宗 紫 ※ 中 忠 弘 文 文 古 古 文 文 古 古 文 文 古 古 文 文 古 古 文 文	理 超 高 余 紫 ¾ 电	理 邑 宗 燚 ※ ● □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	題 超 電 先 数 3 3 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	型   記   念   数	理 邑 高 朱 紫 和 温 温 料 净 净 交	理 邑 ⑤ 炎 数 ※ 學 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	題 邑 宗 紫 ※ 章 章 章 女	型   記   念   数	理 邑 壳 燚 ※ 學 □ □ 內 □ 內 □ 內 □ 內 □ 內 □ 內 □ 內 □ 內 □ 內	理 邑 高 徐 燚 誕 中 守 交
). 11.9 施行)		ラメータ	推定方法	復水貯蔵槽を水源	とするポンプの注	水量から,復水貯	蔵槽水位 (SA)	推定する。なお,	復水貯蔵槽の補給	状況も考慮した上	で水位を推定す	%																								
1所 7号炉 (2020.11		代替パラ	要素	①高压代替注水系	系統流量	①復水補給水系流	量 (RHR A 系代替	注水流量)				①復水補給水系流	量 (RHRB系代替		注水流量)	(曹띯长洪	注水流量)	<b>洋水流量</b> )	<b>洋水流量</b> )	注水流量)	注水流量)	注水流量) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1	注水流量)	注水流量)	注水流量) ①原子炉隔離時冷却系系統流量	注水流量) ①原子炉隔離時冷却系系統流量 一。高压炉心注水系系統流量	注水流量) ①原子炉隔離時冷却系系統流量 和系系統流量 ①高圧炉心注水系系統流量	注水流量) ① 原子 炉隔離時冷 却系系統流量 ③高圧炉心注水系 系統流量	注水流量) 即用子炉隔離時冷却系系統流量 即高压炉心注水系系統流量	(1) 原子炉隔離時沿却系系統流量 和系系統流量 (1) 高压炉心注水系 系統流量 (1) 後水補給水系流量 (1) 後水補給水系流量	1)原子炉隔離時冷却系統流量 加系系統流量 多統流量 系統流量 電(格納容器下部 部注水流量)	1)原子炉隔離時冷却系系統流量 和系系統流量 多部流量 系統流量 系統流量 音(格納容器下部注水系	近水流量) 切扇子炉隔離時冷 却系系統流量 系統流量 系統流量 一個大補給水系流量 一個大補給水系流 一個大補給水系流 一個大補給水系流	(1) 原子炉隔離時沿 起系系統流量 多統流量 系統流量 (1) 後水補給水系流量 (1) 後水補給水系流量 (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1) (1)	近水流量) 却系系統流量 却系系統流量 系統流量 系統流量 では、米系 を発流量 では、水系 を発流量 では、水系 を発流量 では、水系 を発流量 では、水系 を発流量 では、水系 を発流量	(1) 原子 与隔離 時冷却 系統 流量 为 系統 流量 为 系统 流量 条統 流量 条統 流量 条 統 流量 (格納容器 下曾 (格納容器 下部 )
柏崎刈羽原子力発電所	確保	主要パラメータ	搬業											_						:	復水貯蔵槽	後 不 野 蔵 槽	復水貯蔵槽 水位 (SA)	復水貯蔵槽 水位 (SA)	復水貯蔵槽 水位 (SA)	復水貯蔵槽 水位 (SA)	後水 貯蔵 槽水位 (SA)	復水貯蔵槽 水位 (SA)	後 水 貯 競 本 (SA)	復水 貯蔵槽水位 (SA)	復水貯蔵槽 水位 (SA)	後水貯蔵 水位 (SA)	後 水 (SA)	後 水 (SA)	後水野 水位 (SA)	後
柏崎と	14. 水源の確保	適用される原子内の原子が	の状態											_					曹			運 田 唱 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	副 望 望 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過 過	副 祖 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明 明	理 起 信 尖 樂 開 門 別 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	副 祖 。 宗 紫	聞 起 高 冬 紫 温 课 就 中 守 交 報 出 出 換	運 起 高 冷 鱉 淵 溫 忠 幹 神 零 夜 春 女 本 中 安 友 報 山 土 換	連 起 信 朱 紫 = *********************************	理 起 高 余 紫	運 起 高 冷 燃 訓ュ 温 料 間 湿 料 息 净 交 数 单 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数 数	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 。 停 夜 核 ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** ** *	連 起 億 朱 <u>紫</u> 温 谓 郑 · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	理 起 高 冷 紫 ※ 温 温 料 。 净 净 交 数 割 上 上 換	運 起 高 冷 嫩 湯 温 温 料 息 冬 冬 温 温 料 净 冬 交 邮 少 交 数 割 上 上 換	理 起 高 冷 紫 温 温 料 亭 序 交 概 動 止 止 換
施行)		5 × - ダ	推定方法	高压代替注水系ポ	ソプ出口流量, 残	留熱除去系洗浄ラ	イン流量(残留熱	除去系ヘッドスプ	フィレイソ洸浄流	量), 残留熱除去系	光 争 し ト ソ 消 量	(残留熱除去系B	系格納容器冷却ラ		イン洗浄流量), 直	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水系	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量,	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 系ポンプ出口流	イン洗浄流量),直流駆動低圧注水系ポンプ出口流量,原子炉隔離時冷却系未水水 パカロ流量	イン洗浄流量), 直流駆動低圧注水系ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 終ポンプ出口流量 素ポンプ出口流量 素ポンプ出口流量, 高圧炉心スプレイ系ポンプ出口	イン洗浄流量)。直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 終ポンプ出口流 量,高圧炉心スプ レイ※ポンプ出口 流量および原子炉	イン洗浄流量)。直 流駆動低圧洋水糸 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷哲 彩ポンプ出口流 量,高圧炉心スプ レイ糸ポンプ出口 流量および原子炉 結絡容器下部洋水	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水条 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 条ポンプ出口流 量, 高圧炉心スプ レイ系ポンプ出口 流量および原子炉 格納容器下部注水	イン洗浄流量), 直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 系ポンプ出口流 量, 高圧炉心スプ レイ系ポンプ出口 流量および原子炉 結約容器下部注水 流量のうち, 復水 消量のうち, 復水	イン洗浄流量)。固 流駆動低圧注水粉 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 終ポンプ出口消 量,高圧炉心スプ レイ糸ポンプ出口 流量および原子炉 格約容器下部注水 格約容器下部注水 指量のうち,億水 野蔵タンクを水源 として実際の機器	イン洗浄流量),直 流駆動低圧注水糸 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 彩ポンプ出口流 量,高圧炉心スプ レイ糸ポンプ出口 流量および原子炉 格納容器下部注水 流量のつち, 後水 計蔵タンクを水源 として実際の機器 として実際の機器	イン洗浄流量),直 流駆動低圧注水糸 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷却 系ポンプ出口流 量,高圧炉心スプ レイ系ポンプ出口 流量および原子炉 格納容器下部注水 流量のうち, 億水 貯蔵タンクを水源 として実際の機器 動作状態にある流 量により推定す	イン洗浄流量),直 流駆動低圧注水系 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷盐 系ポンプ出口流 量,高圧炉心スプ レイ系ポンプ出口 流量および原子炉 格納容器下部注水 活量のうち,復水 計蔵タンクを水源 として実際の機器 動作状態にある流 量により推定する。なお,復水貯	イン洗浄流量),直 消駆動低圧注水彩 ポンプ出口流量, 雨子炉隔離時冷却 彩ポンプ出口消 量,高圧炉心スプ レイ彩ポンプ出口 流量および原子炉 格納容器下部注水 計量および原子炉 格納容器下部注水 計量ないクを水源 として実際の機器 動作状態にある流 量により推定す る。なお,復水貯 減タンクの補給状	イン洗浄流量),直 流駆動低圧注水粉 ポンプ出口流量, 扇子炉隔離時冷齿 粉ポンプ出口流量, 高上炉ウスプ レイ系ポンプ出口 流量および扇子炉 時蔵タンクを水源 として実際の機器 豊により推定す る。なお,復水 競タンクの補給状	イン洗浄流量),直 消駆動低圧注水粉 ポンプ出口流量, 原子炉隔離時冷齿 粉ポンプ出口流量, 原子が隔離時冷力 レイ系ポンプ出口 流量および原子炉 精動容器下部注水 野蔵タンクを水源 として実際の機器 豊により推定す る。なお、復水貯 蔵タンクの補給状 況も考慮した上で 水位を推定する。	イン洗浄流量),面 治野動低圧注水粉 ポンプ出口流量, 駒子炉隔離時冷盐 粉ポンプ出口消 量,高圧炉心スプ レイ糸ポンプ出口 流量および頭子炉 格納容器下部注水 精動タンクを水源 として実際の機器 動作状態にある流 量により推定す る。なお、復水門 減タンクの補給状 説も考慮した上で 次も考慮した上で 水位を推定する。	ルン洗海流量)、面 ポレプ田口洋米 ネンプ田口活量, ラナ与隔離時が出 神、直圧がウスプ レイネポンプ田口 消量のつち、億米 が参や器下部ボイ が動かいりを水源 として実際の機器 単作状態にある流 量により推定す る。なお、値水形 成々ンクを水源 はかいての 関かなが、位 を がある。なが、位 は を が が が が が が が が が が が が が	オン洗海流量),面 ボンプ田口沿 米 ネンプ田口沿 海子が隔離 東・ 高田 一	ルン洗浄 消整動角圧 ポンプ出口 デンプ出口 原子 原子 原子 原子 原子 原子 所 原子 所 所 所 が の の の の の の の の の の の の の
き電所 (2023.2.25		代替パラ	要素	①高压代替注水系	ポンプ出口流量	①残留熱除去系洗	浄ライン流量	(残留熱除去系	ヘッドスプレイ	レイン光浄流		①残留熱除去系洗	浄ライン流量	_	(残留熱除去系	(残留熱除去系 B系格納容器冷	(残留熱除去系 B系格納容器冷 カライン洗浄流	(残留熱除去系 B 系格納容器冷 却ライン洗浄流 量)	(残留熱除去系 B 系格納容器冷 却ライン洗浄流 量) ①直流駆動低圧注	の残留熱除去糸 B 系格約や器冷 封っイン洗浄流 量) ①直流駆動氏圧注 米米ポンプ田口	(残留熱除去糸 B 系格納容器冷 却つイン洗浄流 量) ①直流駆動氏圧注 米糸ポンプ出口	(残留熱除去糸 B 系格納容器冷 カライン洗浄消 量) ()直流駆動低圧洋 水糸ポンプ出口 流量 流量	の の の の を の の の の の の の の の の の の の	の の の の を の の の の の の の の の の の の の	の残留 整路 本名 を を を を を を を を を を を を を を を を を を	の の の の を の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	の の の の の の の の の の の の の の	(事) を (事) は (事) を (事) を	(場) 発来 日間 (型) 中間 (型)	(型) を (型) を	(型) を (型) と (型) を (型) と (型) を (型) と (型) を (型) と (型) を (型) と (型) を (型) と (型) を (型) を
女川原子力発電所(2023.	水源の確保	主要パラメータ	番																		復水貯蔵タ	復水貯蔵タンク水位	復水貯蔵タンク水位	復水貯蔵タンク水位	復水貯蔵タンク水位	復水貯蔵タンク水位	復水貯蔵タンク水位	復水時蔵タンク水位	復米野蔵タンク水位	復水時蔵タンク水位	復水時間クンク水位	後をからなる。	後来でいるがある。	後水・時間をインク・水・位・水・位・水・位・水・位・水・位・水・位・水・位・水・位・水・位・水・	後が大くなが、位は、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学で	後、マケン・大・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
	14. 水源(	適用される原子炉	の状態																鲥		運 留 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即 即	明 明	聞 品 唱 沙 盟 思 思 思 思 思 思 思 思 思 思 思 思 思 思 克 菜 较 女 女 女 力 士 タ 教 女	運 起 高 华 紫明 语 华 祖 语 华 祖 神 尊 克 克 女 女 神 神 女 女 妻 土 土 寮	聞 祖 唱 忠 宗 紫	運 祖 忠 宗 紫 清 宗 崇 宗 李 禄 太 李 忠 忠 守 守 攻 教 女 古 守 教	運 起 信 朱 紫 湯 電 神 神 尊 攻 神 士 土 換	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 。 停 凉 交 停 凉 交 数 点 地 均 按	運 起 高 冬	運 起 信 作 縈 禁息 净 湿 科 本 少 净 及 基 由 土 土 換	運 起 高 作 燃 ※ 温 温 料 。	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 。 停 夜 夜 每 上 上 換	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 停 停 交 整 点 点 数	運 起 信 作 燃 ※ 温 混 料 停 净 交 每 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 。 停 停 交 额 数 出 出 換	運 起 高 冷 燃 ※ 温 温 料 。 停 凉 交 每 点 攻 数 割 点 数

女川原	女川原子力発電所(2023.2.25	施行)	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	島根原子力発電所 2号炉	備考
	②高压代替注水系	復水貯蔵タンクを			・女川は,復水貯蔵タ
	ポンプ出口圧力	水源とする高圧代			ンクを水源とする機
	②直流駆動低圧注	替注水系ポンプ出			器の出口圧力も代替
	米条ポンプ出口	口圧力,直流駆動			パラメータとして設
	压力	低圧注水系ポンプ			迅
	2原子炉隔離時冷	出口压力,原子炉			
	却系ポンプ出口	隔離時冷却系ポン			
	压力	プ出口圧力,高圧			
	②高圧炉心スプレ	炉心スプレイ条ボ			
	イ系ポンプ出口	ンプ出口圧力およ			
	压力	び復水移送ポンプ			
	②復水移送ポンプ	出口圧力が正常に			
	出口压力	動作していること			
		を把握することに			
		より、水源である			
		復水貯蔵タンク水			
		位が確保されてい			
		ることを推定す			
		9°			
	③原子炉水位(広	注水先の原子炉水	②原子炉水位(広 注水先の原子炉水	②原子炉水位(広帯 注水先の原子炉水	【島根固有】
	<b>帯域</b> )	位の変化量により	帯域) 位の水位変化によ	域) 位またはサプレッ	・島根は、サプレッシ
	③原子炉水位(燃	復水貯蔵タンク水	②原子炉水位(燃)り復水貯蔵槽水位	②原子炉水位(燃料)ションプール水位	ョンプール水位(S
	料域)	位を推定する。な	料域) (SA)を推定する。	域)(SA)の水位変	A)も代替パラメー
	③原子炉水位(S	お、復水貯蔵タン	②原子炉水位(SA) なお,復水貯蔵槽	②原子炉水位(S 化により低圧原子	タとして設定
	A 広帯域)	クの補給状況も考	の補給状況も考慮	A)	
	③原子炉水位(S	慮した上で水位を	した上で水位を推	を推定する。なお.	
	A燃料域)	推定する。	定する。	低压原子炉代替注	
				②サプレッション 水槽の補給状況も	
				プール水位(S 考慮した上で水位	
				A)         を推定する。	
			②復水移送ポンプ(復水移送ポンプが	②低压原子炉代替 低压原子炉代替注	
			吐出圧力 正常に動作してい	注水ポンプ出口 水槽を水源とする	
			ることを把握する	压力 低压原子炉代替注	
			ことにより、水源	水ポンプ出口圧力	
			である復水貯蔵槽	から低圧原子炉代	
			水位が確保されて	替注水ポンプが正	
			いることを推定す		
			°ဇိ	ことを把握するこ	

赤子:設備、連用等の和運(美質的な相運あり) 緑字:記載表現、記載箇所、名称等の相達(実質的な相: 下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所
--

備考	【柏崎刈羽との相違】 ・柏崎は、常用計器を 代替パラメータとし て設定。	<ul><li>記載箇所の相違(島根は,分割した表の注記は最後にまとめる。</li></ul>	グロロン
島根原子力発電所 2号炉	とにより、水源である低圧原子炉代替注水槽水位が確保されていることを推定する。		
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9 施行)	監視可能であれば         ③ [復水貯蔵槽水 位 付]	※11:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。       (1)原子炉水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールゲートが開の場合	(2) 原子炉内から全燃料が取出され、かつフールゲートが閉の場合
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)			

女川原子	女川原子力発電所 (2023.2.25	施行)	柏崎刈乳	柏崎刈羽原子力発電所	所 7号炉 (2020.11.9	11.9 施行)		島根原	島根原子力発電所 2号炉	In	舗老
適用され主要る原子炉パラメー	: 代替パラータ	ラメータ	適用される原子炉	主要パラメータ	代替パラ	ラメータ	適用され る原子炉	<u>主要</u> パラメータ	代替パラメ	<u>x-x</u>	
の状態	要素	推定方法	の状態	要素	要素	推定方法	の状態	要素	要素	推定方法	
		圧力抑制室水位の									【女川との相違】
	ゼーブ 川や 囲 十 正	1チャンネルが故									<ul><li>・女川は、主要パラメ</li></ul>
		障した場合は、他									一々の検出器を複数
		チャンネルにより									設置しており他チャ
		推定する。									ンネルを代替パラメ
		サプレッション <del>ル</del>				サプフッション·		1	①高圧原子炉代替注		ータとして記載
		ェンバのプール水				チェンバの水位容			<b>米消量</b>		【島根固有】
		を水源とする代替				量曲線を用いて、			①原子炉隔離時冷却		・島根は高圧原子炉代
		循環冷却ポンプ				原子炉格納容器へ			ポンプ出口流量		替注水流量, 原子炉
		残留熱除去系ポン				注水する復水補給			①高圧炉心スプレイ		隔離時冷却ポンプ出
		プおよび低圧炉心				水系流量 (RHR B			ポンプ出口流量		口流量および高圧炉
		スプレイ※ポンプ			①復水補給水系流	系代替注水流量)					ウスプレイポンプ田
		の出口流量から,			量(RHR A 系代	と経過時間より算					ロ流量もサプレッシ
		これらのポンプが			替注水流量)	出した注水量から					ョンプールを水源と
		正常に動作してい			①復水補給水系流	推定する。					して使用する。
		ることを把握する		\(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\) \(\frac{1}{2}\)	量 (RHR B 系代	また, サプレッシ				サプレッションプ	【柏崎刈羽との相違】
運 転 日本		ことにより水源で	運	/ 、	替注水流量)	ョン・チェンバの	運転	<del>サ</del> プレッシ		一ルの水位容量曲	<ul><li>・柏崎は、復水補給水</li></ul>
起動水布	四丰 ②代替循環冷却ポ	ある圧力抑制室水	起動	ート ・ 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、 、		水位容量曲線を用	起動	コンプール		線を用いて、原子	系流量 (RHR A 系代
高温停止	ンプ出口流量	位が確保されてい	高温停止			いて、サプレッシ	高温停止	水位(SA)		炉圧力容器へ注水	替注水流量)および
	②残留熱除去系ポ	ることを推定す		万.火		ョン・ チェンバ・			①残留熱除去ポンプ	する高圧原子炉代	復水補給水系流量
	ソプ出口流量	%			①残留熱除去系系	プール水から原子			出口流量	替注水流量,原子	(RHR B 系代替注水
	②低圧炉心スプレ				統流量	炉圧力容器へ注水			①低圧炉心スプレイ	炉隔離時冷却ポン	流量)を代替パラメ
	イ除ポンプ出口					する復水補給水系			ポンプ出口流量	プ出口流量,高圧	一々として設定
	浜量					流量 (RHR A 系代替				かスプレイポン	【女川との相違】
						注水流量)又は残			①残留熱代替除去系	プ出口流量, 残留	・女川はポンプの出口
						留熱除去系系統流			原子炉注水流量	熱除去ポンプ出口	流量から水源水位が
						量と経過時間より				流量,低圧炉心ス	確保されている事を
						算出した注水量か				プレイポンプ田口	推沪
						ら推定する。				流量,残留熱代替	【島根固有】
										除去系原子炉注水	・島根は、水源と注水
										流量と経過時間よ	先が同じとなるサプ
										り算出した注水量	フシションルーラか
										から推定する。	水源とした格納容器
											への注水量を水位の
											推定に使用しない。

備老	【島根固有】	・島根は, 原子炉隔離	時冷却ポンプ出口流	量および高圧炉心ス	プレイポンプ田口消	量もサプレッション	プールを水源として	使用する。	【柏崎刈羽との相違】	・柏崎は,復水移送ポ	ンプも当該水源を使	町											・記載箇所の相違(柏	崎は注記を上段に記	載)		
ΙΠ	原子炉隔離時冷却	条ポンプ, 高圧炉	心スプレイ系ポン	プ, 残留熱除去系	ポンプ、低圧炉心	スプレイ糸ポン	プ,残留熱代替除	去ポンプが正常に	動作していること	を把握することに	より、水源である	サプレッションプ	-ル水位 (SA)	が確保されている	ことを推定する。		監視可能であれば	サプレッションプ	一儿水位(常用計	器)により、水位	を推定する。		目しない。	付近で, かつプール		かつプールゲートが	
島根原子力発電所 2号炉	2原子炉隔離時冷却	ポンプ出口圧力	2高圧炉心スプレイ	ポンプ出口圧力					2残留熱除去ポンプ	出口圧力	②低圧炉心スプレイ	ポンプ出口圧力	2)残留熱代替除去ポ	ンプ出口圧力			③ [サプレッション	プール水位]					※12:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	原子炉水位がオーバーフロー水位付近で	期の場合	原子炉内から全燃料が取出され,	
島根																							※12:原子炉が次に示す	(1)原子炉水(	ゲートが開の場合	(2) 原子炉内4	間の場合
.11.9 施行)	復水移送ポンプ,	残留熱除去系ポン	プが正常に動作し	ていることを把握	することにより,	水源であるサプレ	シション・チェン	バ・プール水位が	確保されているこ	とを推定する。							監視可能であれば	サプレッション・	チェンバ・プール	水位(常用計器)	により、水位を推	定する。					
電所 7号炉 (2020.11.9					②復水移送ポンプ	吐出圧力			2)残留熱除去系ポ	ンプ吐出圧力							③ [サプレッショ	ソ・チェンバ・	プール水位]								
柏崎刈羽原子力発電所																											
施行)	サプレッションチ	ェンバのプール米	を水源とする代替	循環冷却ポンプ,	残留熱除去系ポン	プおよび低圧炉心	スプレイ除ポンプ	の出口圧力から,	<b>これらのポソプ</b> が	正常に動作してい	ることを把握する	ことにより水源で	ある圧力抑制室水	位が確保されてい	ることを推定す	<b>%</b>							<b>ましない。</b>	け近で, かつプール		ハンプールゲートが	
(2023. 2. 25							③代替循環冷却ポ	ソプ出口圧力	③残留熱除去系ポ	ソプ出口圧力	③低圧炉心スプレ	イ米ポンプ田口	压力										t態となった場合は適用	5/オーバーフロー水位付近で,	り場合	原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが	
女川原子力発電所																							※11:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	(1) 原子炉水位がオーバ	ゲートが開の場合	(2) 原子炉内から	閉の場合

備考								<ul><li>・島根は、出入口検出</li><li>ニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュニュー</li></ul>	器に各々設備名称を	設定													・島根は, 出入口検出	器に各々設備名称を	設定	
島根原子力発電所 2号炉	原子炉建物内の水素濃度	<u>主要</u> パラメータ	素         要素         推定方法	原子炉建物水素濃		もイャン	14, 角ナヤンネル   15, 角ナヤンネル   15, 11, 11, 11	原子炉建物 により推定する。	水素 遭 使	<u> </u>	素処理装置入よび静的触媒式水	口温度素処理装置出口温	②静的触媒式水度の温度差により	素処理装置出推定する。	口温度		: 原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	5水位がオーバーフロー水位付近で、かつプールグ	- トが開の場合	原子炉内から全燃料が取出され、かつプールゲートが閉	Апі	5-8-2 原子炉建物内の水素濃度監視)にお	いて運転上の制限等を定める。			
	15. 原子炉建料	<u>適用され</u> る原子炉 パラ	の状態				運転		i T			<u> ※ ** * * * * * * * * * * * * * * * * *</u>	210				※13:原子炉が次	(1)原子炉水位がオ	1	(2)原子	の場合	※14:第65条(65-8	いて運転上の			
11.9 施行)		<b>♦</b> -ו	推定方法	原子炉建屋水素濃	度の1チャンネル	が故障した場合は、ボーボ・ボージング	は、角ナケンペケー・ボー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	により推定する。	静的触媒式水素再	結合器動作監視装	置(静的触媒式水	素再結合器入口/	出口の差温度によ	り水素濃度を推	定)により推定す	%	ョ しない。	-水位付近で, かつプールゲ		つプールゲートが閉		監視」において運転		結合器の出入口に設	器動作監視装置をい	
所 7号炉 (2020.11	農度	代替パラ	要素		①主要パラメータ	の他チャンネル				②静的触媒式水素	再結合器動作監	視装置※14					※12:原子炉が次に示す状態となった場合は適用しない。	ーパーフロー		(2)原子炉内から全燃料が取出され, かつプールゲ		原子炉建屋内の水素濃度監視」において運転	0	1 チャンネルとは 1 個の静的触媒式水素再結合器の出入口に設	置している2個の静的触媒式水素再結合器動作監視装置をい	
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉建屋内の水素濃度	主要 パラメータ	要素						原子炉建屋	水素濃度※13							5が次に示す状	(1)原子炉水位がオ	- トが開の場合	原子炉内から	の場合	-8-2 原子	上の制限等を定める。	ンネルとは1個	こいる2個の静	
柏崎刈	15. 原子炉	適用される原子炉	の状態				運		间	10 间下上	1 世界	※ *** ***	-				※12:原子炉	(1)	1	(2)	Ь	×13 : Γ 6 6	上の#	※14:1チャ	置しる	ıÇ
施行)		ターメラ	推定方法	原子炉建屋内水素	濃度の1チャンネ		は、角ナケンケア・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	により推定する。	静的触媒式水素再	結合装置動作監視	装置(静的触媒式	水素再結合装置入	ロおよび出口の差	温度から水素濃度	を推定)により推	定する。	合は適用しない。	水位付近で, かつプールゲ		かつプールゲートが閉		原子炉建屋内の水素濃度監視」において運転		※14:1チャンネルとは1個の静的触媒式水素再結合装置の出入口に	設置している2個の静的触媒式水素再結合装置動作監視装置	
電所(2023.2.25	素濃度	代替パラ	要素		①主要パラメータ					②静的触媒式水素	再結合装置動作	監視装置※14						ーバーフロー		ι 12,		-炉建屋内の水素濃度		国の静的触媒式水素 耳	静的触媒式水素再結	
女川原子力発電所(2023	原子炉建屋内の水素濃度	主要 パラメータ	要素						原子炉建屋	内水素濃度	<b>%</b> 13		_	_	_		※12:原子炉が次に示す状態となった場	(1)原子炉水位がオ	- トが開の場合	(2)原子炉内から全燃料が取出	の場合		上の制限等を定める。	ンネルとは1個	,ている2個の	°
	15. 原子	適用される原子炉	の状態				運		间		1 世界						※12:原子均	(1)	1	(2)	<u> </u>		上の第	※14:1チャ	設置し	をいい。

表
粶
丑
迅
咒
Ľ,
TW.
账
器
絽
卫
讣
늢
卫
膃
絥
七
十
亭
栖
島村
ТШТ

備考			【島根固有】	・島根は, 既設の格納	容器酸素濃度のうち	B系を重大事故等対	処設備として使用す	ることから, A系は	常用計器として後段	に記載	【島根固有】	<ul><li>島根は,格納容器酸</li></ul>	素濃度を計測する新	設の重大事故等対処	設備を設置する。																					
		ラメータ	推定方法							格納容器酸素濃度	(SA)により推定	<del>9</del> %	格納容器雰囲気放射	線モニタ(ドライウ	ェル)または格納容	器雰囲気放射線モニ	タ (サプレッション	チェンバ)にて炉心	損傷を判断した後、	初期酸素濃度と保守	的なG値を入力とし	た評価結果(解析結	果)により格納容器	酸素濃度(B系)を	推定する。	ドライウェル圧力	(SA) またはサプ	フッションチェンバ	王力(SA)により,	格納容器内圧力が正	圧であることを確認	することで, 事故後	の格納容器内への空	気(酸素)の流入有	無を把握し、水素燃	焼の可能性を推定す
島根原子力発電所 2号炉	秦濃度	代替パラ	海							①格納容器酸素濃	度(SA)								2格納容器雰囲気	放射線モニタ	(ドライウェ	<u>JL</u> )	2格納容器雰囲気	放射線モニタ	(サプレッショ	ンチェンバ)	②ドライウェル圧	力(SA)	②サプレッション	チェンバ圧力	( <b>S A</b> )					
島根	格納容器内の酸素濃度	主要パラメータ	要素																格納容器酸	素濃度(B	<b>※</b>															
	16. 格納	適用される原子原	の状態																	<u>海</u> 型	<u>吃期</u> 市泊															
11.9 施行)		5 × - \$	推定方法	格納容器内酸素濃	度の1チャンネル	が故障した場合は,	他チャンネルによ	り推定する。					格納容器內雰囲気	放射線レベル(D/W)	又は格納容器内雰	囲気放射線レベル	(S/C) にて炉心損	傷を判断した後, 初	期酸素濃度と保守	的な G 値を入力と	した評価結果(解析	結果)により格納容	器内酸素濃度を推	定する。	事故後の原子炉格	納容器内への空気	(酸素)の流入有無	を把握し、水素燃焼	の可能性を推定す	%						
<b>[所 7号炉 (2020.11</b>	)酸素濃度	代替パラ	要素			①主要パラメータ	の他チャンネル												2格納容器內雰囲	気放射線レベル	(D/W)		2格納容器內雰囲	気放射線レベル	(S/C)		2格納容器内圧力	(D/W)	2格納容器内压力	(2/S)						
柏崎刈羽原子力発電所	原子炉格納容器内の酸素濃度	適用され主要る原子炉パラメータ	の状態要素																4 多界必需		吃 對 既来债场 自治值计															
	16. 原	適用の多の	9												-16					H H	에 된 민		-14-				Fel	Fe/						141		<u> </u>
施行)		ターメウ	推定方法	格納容器内雰囲気	酸素濃度の1チャ	ンネルが故障した	場合は,他チャンネ	ルにより推定する。					格納容器內雰囲気	放射線モニタ(D/	W)または格納容器	内雰囲気放射線モ	75 (3/s) \$=	炉心損傷を判断し	た後,初期酸素濃度	と保守的なG値を	入力とした	評価結果(解析結	果)により格納容器	内雰囲気酸素濃度	を推定する。	ドライウェル圧力	および圧力抑制室	圧力により格納容	器内の圧力が正圧	であることを確認	することで, 事故後	の格納容器内への	空気(酸素)の流入	有無を把握し,水素	燃焼の可能性を推	定する。
8電所 (2023. 2. 25	濃度	代替パラ	要素			①主要パラメータ	の他チャンネル												2)格納容器内雰囲	気放射線モニタ	(M \ Q)		2格納容器內雰囲	気放射線モニタ	(S \ C)		②ドライウェル圧	七	②压力抑制室压力							
女川原子力発電所	格納容器内の酸素濃度	主要パラメータ	要素																核给你跟正	后所今命之。	少 国 文 图 头 图 头 面 本 国 文	顺及														
	16. 格納	適用される原子炉	の状態																H	田 日	민															

備考	・島根は, 既設の格納	容器酸素濃度のうち	B系を重大事故等対	処設備として使用す	ることから, A系は	常用計器として記載														【島根固有】	•島根は,格納容器酸	素濃度を計測する新	設の重大事故等対処	設備を設置する。												
2号炉	監視可能であれば格	納容器酸素濃度(A	系)(常用計器)によ	り,酸素濃度を推定	<u> </u>	格納容器酸素濃度	(B系) により推定	<u>\$ 5°.</u>	格納容器雰囲気放射	線モニタ(ドライウ	ェル)または格納容	器雰囲気放射線モニ	タ (サプレッション	チェンバ)にて炉心	損傷を判断した後、	初期酸素濃度と保守	的なG値を入力とし	た評価結果(解析結	果)により格納容器	酸素濃度(SA)を	推定する。	ドライウェル圧力	(SA) またはサブ	フッションチョンバ	<u>田力(SA)により.</u>	合物谷都内上刀が止下ナイン・	正にあるこの名詞別 サストマル 単士多	1 +	気(酸素)の流入有	無を把握し、水素燃	焼の可能性を推定す	8°	監視可能であれば格	納容器酸素濃度(A	り,酸素濃度を推定	<u>46°</u>
島根原子力発電所 2.	③ [格納容器酸素	濃度 (A系)]				①格納容器酸素濃	度(B系)		2格納容器雰囲気	放射線モニタ	(ドライウェ	<u>/L)</u>	2格納容器雰囲気	放射線モニタ	(サプレッショ	ンチェンバ)	②ドライウェル圧	力(SA)	②サプレッション	チェンバ圧力	(SA)												③ [格納容器酸素	濃度 (A系)]		
																					格納容器酸	素濃度(S	$\stackrel{\frown}{A}$													_
.9 施行)																																				
所 7号炉 (2020.11																																				
柏崎刈羽原子力発電所																																				
(2023. 2. 25 施行)																																				
女川原子力発電所																																				

表
粶
丑
別
盟
撰
张
以
衙
耳
子
原石
元
鰮
斑
Ÿ
叶
迺
根
衈

備考		【女川との相違】 ・記載箇所の相違(島	根の燃料プール水位	(SA) は女川の使	用済燃料プール水位	/温度 (ガイドパル	ス式)に相当)	【島根固有】	<ul><li>島根は、燃料プール</li></ul>	の水位を計測する設	備として設置	柏崎および女川は,	燃料プールの水位お	よび温度を計測する	設備を設置	【島根固有】	島根は、燃料プール	水位 (SA) により,	水位・温度を推定				【女川との相違】	<ul><li>・女川は、使用済燃料</li></ul>	プール上部空間放射	線モニタによる水位	の推定と使用済燃料	プール監視カメラに	よる状態監視を組み	合わせた推定手段と	している。				
2号炉		×-×	推定方法	燃料プール水位・温度	(SA)により燃料プ	- ル水位を推定する。		燃料プールエリア放射	線モニタ(高フンジ・	低レンジ)(SA)にて	燃料プール水位を推定	<del>1</del> 5°	燃料プール監視カメラ	(SA)により、燃料	プールの状態を監視す	90		により、水位・温度を	推定する。		燃料プールエリア放射	線モニタ(高レンジ・	低レンジ)(SA)にて [[	燃料プールの水位を推	定する。						燃料プール監視カメラ	(SA) により, 燃料	プールの状態を監視す	ۍ چ	
島根原子力発電所 2号	視※15	代替パラ	海	①燃料プール水	位·温度(SA)	-11		②燃料プールエ	リア放射線モ	ニタ(高レン	ジ・年ワンジ)	(SA)	③燃料プール監	視カメラ(S	(A)		①燃料プール水	位(SA)	#1-1		②燃料プールエ	リア放射線モ	ロタ(耐ワン	ジ・(低しンジ)を	(SA)						③燃料プール監	視カメラ (S	(A)	- N-1	
島根	プールの監視**15	主要パラ メータ	两素						燃料プー	ル水位(S	(A)															蒸料プー	ル水位・温	度(SA)							
	17. 燃料	適用される原子炉	の状態															燃料プー	ルに照射	された蒸	料を貯蔵	している	期間												
(2020.11.9 施行)		ペラメータ	推定方法	使用済燃料貯蔵プール	水位・温度(SA)によ	り、水位・温度を推定	<b>4</b> 5°	使用済燃料貯蔵プール	放射線モニタ(高レン	ツ・ (色レンジ) にて使	用済燃料プールの水位	を推定する。	使用済燃料貯蔵プール	監視カメラにより,使	用済燃料プールの状態	を監視する。	使用済燃料貯蔵プール	水位·温度(SA広域)	により、水位・温度を	推定する。	使用済燃料貯蔵プール	放射線モニタ(高レン	ツ・低レンジ) にて使	用済燃料プールの水位	を推定する。						使用済燃料貯蔵プール	監視カメラにより、使	用済燃料プールの状態	を監視する。	
7号炉	.ルの監視*15	代替パラ	要素	①使用済燃料貯	蔵プール水	位·温度(SA)		②使用済燃料貯	蔵プール放射	線モニタ (高し	ソジ・向フソ	<u>;;</u>	③使用済燃料貯	蔵プール監視力	メー		①使用済燃料貯	蔵プール水	位·温度(SA	広域)	②使用済燃料貯	蔵プール放射	線モニタ (両フ	ソジ・布フソ	<u>\$</u>						③使用済燃料貯	蔵プール監視	カメラ		
柏崎刈羽原子力発電所	使用済燃料プール	適用され 主要パラ る原子炉 メータ	の状態要素					使用済燃	料貯蔵プ	- ル水	位·温度	(SA 広域)							オープ とこれ は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	て活当のなれた素	んに添れる時間	みご残り	₹		使用済燃	料貯蔵プ	一ル米	位·温度	(SA)						
	17.	適用される原子の	#G 																							٦			₩						
25 施行)		ペラメータ	推定方法														使用済燃料プール水位	/温度(ガイドパルス	式)により、水位・温	度を推定する。	使用済燃料プール上部	空間放射線モニタ(高	線量、低線量)により	放射線量/水位の関係	を利用し使用済燃料プ	一ル水位を推定する。	ともに使用済燃料プー	ル監視カメラにて使用	済燃料プールの状態を	監視する。					
女川原子力発電所 (2023.2.2	ールの監視 <sup>※15</sup>	代替パ	海														①使用済燃料プ	ー 万 米 位 / 道	度(ガイドパル	ス式)	2使用済燃料プ	一ル上部空間	放射線モニタ	(高線量, 低線	(	②使用済燃料プ	ール監視カメ	Ę							
女川原子;	使用済燃料プー	主要パラ メータ	要素																						使用済燃	料プール	水位 / 追	度 (ヒート	サーモ式						
	17. 使用	適用される原子炉	の状態														基 外 田 世	対形が派出しましま	イーへな	てだ当り	イント系ケイト	インを出	至の	<b>=</b>											

備考	女川との祖庫   カ川は、使用   大川に、使用   が   1 を   が   が   が   が   が   が   が   が   が	【島根固有】
島根原子力発電所 2号炉	①燃料プール水 位(SA)       機料プール水位(S を計測した後,水位と を計測した後,水位と を計測した後,水位と を計測した後,水位と を計測した後,水位と 位・温度(SA) にて水位 を計測した後,水位と 位・温度(SA) 以射線量率を推定す 高し (高し (高し (高し (高し (高し (高し (高し (高し (高し	
<b>柏崎刈羽原子力発電所 7 号炉(2020.11.9 施行)</b>	1 日	
女川原子力発電所(2023. 2. 25 施行)	「 使用済	

	7、従前からの条文構成の相違等)		
(実質的な相違あり)	綠字:記載表現, 記載箇所, 名称等の相違 (実質的な相違なし, 従前からの条文構成の相)	からの変更箇所	さい、一般に
赤字:設備、運用等の相違(	記載表現,記載箇所,	下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所	日本に 1000 世界 121 から 101 日本に 10
- 計	<b>黎</b> 州	下線:	

備考	・島根は、燃料プール	の水位を計測する設	備として設置	<ul><li>・柏崎および女川は、</li></ul>	<b>燃料プールの水位お</b>	よび温度を計測する	設備を設置	【女川との相違】	・記載箇所の相違(島	根の燃料プール水位	(SA) は女川の使	用済燃料プール水位	/温度 (ガイドパル	ス式)に相当)					
2号炉	燃料プール水位(S	A), 燃料プール水位・	温度(SA) 燃料プー	ルエリア放射線モニタ	(間つンジ・向フンジ)	(SA) にて, 熱料プ	一ルの状態を推定す	9°										燃料プール監視設備)において運転	
島根原子力発電所 2	①燃料プール水	(女 (S A)		<b>車</b> プー	監視力 ①燃料プール水	ラ (S 位・温度(SA)	(燃料	ール配	カメラ	用冷却設	各		①燃料プールエ	リア放射線モ	ニタ(高レン	ジ・布ワンジ)	(SA)	8 - 6 -	୍ଦ୍ର କୁ
	プール	使用済燃	寸線モ	<b>5</b>	<u>기</u>	*	(A)		視っ		曹	් (° ්						運転上 ※15:第65条(65	上の制限
-炉(2020.11.9 施行)	料   使用済燃料貯蔵プ	- ル 水 水位・温度,使用	(SA 料貯蔵プール放射線モ	ニタにて,使用済燃料	(料貯 プールの状態を推定す	ル 木 る。	(SA)						(料)	ル放射	タ(高し	ッフン		一ル監視設備」において運転上	
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉	①使用済燃料貯	対し、一、単	位・温度	(中国 海 (中国 )	5 #1		7 -	, i	佐 ‡		祖 元紀	フ 注 E	「装画と ①使用済燃料貯	ヨむ) 蔵プール	線モニタ	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<u> </u>	※15:「66-9-3 使用済燃料プ	の制限等を定める。
2.25 施行)	使用済燃料プール水位	/温度(ヒートサーモ	式)、使用済燃料プール	水位/温度(ガイドパ	パルス式)および使用済	1 燃料プール上部空間放	- 射線モニタ(高線量,	低線量)により使用済		1 定する。			6					ル監視設備」において運転上	
女川原子力発電所(2023. 2				· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2 (二) (1) 使用済燃料プニー	ール ール水位/温	コグ 度(ヒートサー	<b>元式</b> )	①使用済燃料プ	ール水位/追	度(ガイドパル	ス式)	①使用済然料プ	ール上部空間	放射線モニタ	(高線量, 低線	(書	使用済燃料プー	\$
女川				→ 世 ・ 世 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一 ・ 一	₹ ¥	ネ / 一 / か /	3 1 1	<b>N</b>										<b>※15</b> :	の制限等を定める。

備考			【島根固有】	・島根が重大事故等対 処設備として設置す る格納容器水素濃度	(SA) および格納容器酸素濃度(SA) は,適用される原子	炉の状態において指示確認が困難である ことから動作可能で	あることを確認する。	で。 (TS-26 重大事故等 対処設備に関わるサ	ーベイランスの実施	方法および確認につ	いて 参照) [島根固有]	<ul><li>島根は、第1ベント</li></ul>	フィルタ出口水素濃	度を計測する可搬型	重大事故等対処設備	を設置する。(記載方	法は P W R を踏襲)
		田	<b>予</b>	·	課(計数)	課長 (計装)	(SA) および					•					
2号炉		頻度	1箇月に1回	1箇月に1回	3箇月に1回	定事検停止時	素濃度	<b>萝を除く。</b>									
島根原子力発電所	(2)確認事項	項目	1. 動作不能でないことを指示により 確認する <sup>※16</sup> 。	2. 格納容器水素濃度 (SA) および 格納容器酸素濃度 (SA) が動作 可能であることを確認する。	3. 第1ペントフィルタ出口水素濃度         が動作可能であることを確認する。	4. チャンネル校正を実施する。	※16:格納容器水素濃度(SA), 格約	第1ベントフィルタ出口水素濃度を除く									
) 施行)		用	計直長			計測制御GM											
7号炉 (2020.11.9		頻度	1ヶ月に1回			定事検停止時	-										
柏崎刈羽原子力発電所 7 4	(2)確認事項	項目	1. 動作不能でないことを指示により確認する。			2. チャンネル校正を実施する。											
Ē)		<b></b>	計測制御課長 または 電気課長			発電課長 または 計測制御課長	]										
(2023.2.25 施行)		頻度	定事検停止時			1ヶ月に1回											
女川原子力発電所(2	(2)確認事項	項目	1. チャンネル校正を実施する。			2. 動作不能でないことを指示により確認する。											

女川原-	女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)		柏崎刈羽原子力発電所 7号炉(2020.11.9 施行)	島根原子力発電所 2号炉 備考	
3) 要求される措置	黒黒		(3) 要求される措置	(3) 要求される措置	
条	要求される措置	完了時間	条件要求される措置完了時間	条         件         要求される措置         完了時間	
A. 主要パラメータ	A1. 発電課長は、代替パラメータ	速やかに	A. 主要パラメー   A1. 当直長は、代替パラメータ   速やかに	A. 主要パラメー A1. 当直長は, 代替パラメータが動 速やかに	
を計測する計器	が動作可能であることを確認		タを計測する が動作可能であることを確	タを計測する 作可能であることを確認する。	
すべてが動作不	<b>\$</b> 5°		計器すべてが認する。	計器すべてが	
能である場合	および		動作不能であ 及び	<u>動作不能であ</u> <u>および</u>	
	A2. 発電課長は,当該計器が故障	速やかに	る場合   A2.当直長は、当該計器が故障 速やかに	る場合 A2. 当直長は, 当該計器が故障状態   速やかに	
	状態であることが運転員に明		状態であることが運転員	であることが運転員に明確に	
	確に分かるような措置を講じ		に明確に分かるような措	分かるような措置を講じる。	
	%		置を講じる。		
	および		及び	30日間	
	A3.発電課長は, 当該計器を動作	30日誾	A3. 当直長は、当該計器を動作	A3. 当直長は, 当該計器を動作可能	
	可能な状態に復旧する。		可能な状態に復旧する。 30日間	な状態に復旧する。	
B. 代替パラメータ	B1. 発電課長は、主要パラメータ	速やかに	B1. 代替パラメー B1. 当直長は, 主要パラメータ 速やかに	<u>B. 代替パラメー B1. 当直長は, 主要パラメータが動 速やかに</u>	
を計測する計器	が動作可能であることを確認		タを計測する が動作可能であることを	タを計測する 作可能であることを確認する。	
すべてが動作不	9		計器すべてが 確認する。	計器すべてが	
能である場合	および		動作不能であ 及び	<u>動作不能であ</u> <u>および</u>	
	B2. 発電課長は,当該計器が故障	速やかに	82. 当直長は、当該計器が故障 速やかに	る場合 B2. 当直長は、当該計器が故障状態 速やかに	
	状態であることが運転員に明		状態であることが運転員	であることが運転員に明確に	
	確に分かるような措置を講じ		に明確に分かるような措	分かるような措置を講じる。	
	%		置を講じる。		
	および		及び	および	
	B3.発電課長は,当該計器を動作	30日間	B3. 当直長は, 当該計器を動作 30日間	B3. 当直長は, 当該計器を動作可能 30日間	
	可能な状態に復旧する。		可能な状態に復旧する。	な状態に復旧する。	
C. 1つの機能を確	(1. 発電課長は、当該機能の主要	3日間	C.1つの機能を C1. 当直長は、当該機能の主要 3日間	C. 1つの機能を         C1. 当直長は, 当該機能の主要パラ         3日間	
認するすべての	パラメータまたは代替パラメ		確認する すべ パラメータ又は代替パラ	確認するすべ メータまたは代替パラメータ	
計器が動作不能	一夕を1手段以上動作可能な		ての計器が動 メータを1手段以上動作	ての計器が動を1手段以上動作可能な状態	
である場合	状態に復旧する。		作不能である 可能な状態に復旧する。	作不能である に復旧する。	
			場合	場合	
D. 運転, 起動または	01.発電課長は, 高温停止にす	2 4 時間	D. 運転, 起動又は D1. 当直長は, 高温停止にする。 24時間	D. 運転, 起動また D1. 当直長は, 高温停止にする。 24時間	
高温停止におい	9°		高温停止にお	は高温停止に	
て条件A,Bまた	および		いて条件A, B 及び	おいて条件 および	
は C の措置を完	D2. 発電課長は, 冷温停止にす	3 6 時間	又はこの措置 D2. 当直長は, 冷温停止にする。 36時間	A, BまたはCの D2. 当直長は, 冷温停止にする。 36時間	
了時間内に達成	%		を完了時間内	措置を完了時	
できない場合			に達成できな	間内に達成で	
			い場合	きない場合	

世 朱	2:設備,	運用。	等の相違	赤字:設備、運用等の相違(実質的な相違を	5り)		
禁 性	2:記載表	影	记载箇所,	緑字:記載表現,記載箇所,名称等の相違(実質的な相近	(実質的な相違なし, )	従前からの条文構成の相違等)	
一	2. 島根変	更前	(旧条文)	下線:島根変更前(旧条文)からの変更箇所	u=l		
0	- 神田田	計 (2	023, 1, 31	○○: 補正申請 (2023.1.31) からの変更簡所	占		

備考						_
	腹 速やかに	<b>√□</b>				
2号炉	計器を動作可能	- る措置を開ぬ				
島根原子力発電所 2号炉	E1. 当直長は, 当該計器を動作可能	な状態に復旧する措置を開始エュ	960			
島根			条件 A, B また は C の措置を	完了時間以内	に達成できな	ζпl
			<u>・</u> い	完	に権力	い場合
9 施行)	作  速やかに	罪				
7号炉 (2020.11.9	当直長は, 当該計器を動作	可能な状態に復旧する措置エモニニュ	° •			
	E 1. 当直長は,	可能な状質を出れ	直を開始する。			
柏崎刈羽原子力発電所		<b>攻壊においた</b>	条件A, BXG Cの描置を完	了時間以内に	達成できない	
中 中學	E. 冷温停	以 读	# CO	量 上		場
	速やかに					
2.25 施行)	当該計器を動作	旧する措置を				
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	E1. 発電課長は, 当	可能な状態に復旧する措置を問かった。	照跖する。			
川原子力発	EI			1 tu		
	E. 冷温停止, 燃料交	換において条件	Y, Bまたはじの   措置を完了時間	以内に達成でき	ない場合	

表
怒
꿆
⑪
쯼
撰
氓
影
循
叵
平
声
严
闸
涨
Ŧ
Ή.
迺
型型
嘣
Ī

備考	TS-25 65-16-	2 緊急時対策所の代	替電源設備					【女川との相違】	•島根は緊急時対策所	用発電機により多重サイギャー	年か有する。女川は一ボッケーに、 数冊様	こくなーロン光画線	および電源車(緊急時対策所用)により	られている。	٠ ١ ١	「東田ラン三十」	トタバ C ひ作庫」 ・島根は緊急時対策所 用発電機を2台配備 する。女川は1台配	備する。	【島根固有】・島根では竪急時対等	所用発電機専用のタンクローリを有す	る。 【島根固有】 == # == i===	・設備の相違	
島根原子力発電所 2号炉	緊急時対策所の代替電源設備			運転上の制限	代替電源設備による電源系が動作可能で	あること	設備所要植・所要数										緊急時対策所用発電機 2台	<u>ロ撒ケーブル</u> <u>2セット*</u> 1	緊急時対策所用燃料地 下タンクの燃料貯蔵量 タンクローリ <sup>※2</sup> 5 m 3 以上 1 台 **3	低压母	緊急時対策所 発電機 接続プラグ盤	-	
島根原	65-16-2 緊急		(1) 運転上の制限	項目	緊急時対策所の代替	電源設備	適用される。 原子炉の状態									運転	起動高温停止 冷温停止 除料 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公 公		8894	BDW   245	80% 441		
11.9 施行)	<b>一</b>			制限	源系が動作可能で		所要数 <sup>※</sup> 1										2 급	2セット*2		Ф С	<del>-</del>	e **	
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9	緊急時対策所の代替電源設備			運転上の制限	代替電源設備による電源系が動作可能	あること	設										5号炉原子炉建屋内緊 急時対策所用可搬型電 源設備	可搬ケーブル		交流分電盤	負荷変圧器	燃料補給設備	
柏崎刈羽原子力务	66-16-3 緊急		(1) 運転上の制限	項目	緊急時対策所の代替電	源設備	適用される 原子何の状態									重	祖 祖 争	燃料交換					
施行)	₩			限	設備が動作可能		所要値・所要数	**	Ж	) <del>(</del>	% 2	<b>%</b> 2	**		9 **	9 %	<mark>1</mark> 台		2, 410mm	2系列			
女川原子力発電所 (2023.2.25 施	緊急時対策所の代替電源設備			運転上の制限	緊急時対	であること※1※2	器	、タービン発電機	くタービン発電設備軽油タン		(クローリ	1タンク	くタービン発電設備燃料移送	٢,	ガスタービン発電機接続盤	緊急用高圧母線2F系	§ 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		緊急時対策所軽油タンクレベル※3	緊急時対策所用高圧母線リ系			
女川原子	66-16-2 緊		(1) 運転上の制限	項目	緊急時対策所の代替	電源設備	適用される原子やの状態	ガス	ガスタ	7	な	軽油タ	ガスタ	I H	五		高温停止 冷温停止 電源車 燃料交換		聚 ※	聚急			

備考	[女川との相違] ・設備の相違 【柏崎刈羽との相違】 ・島根の緊急時対策所は、複数個所に分かれていない。 【島根固有】 ・島根は同じ構成の可・島根は同じ構成の可	る。 ・島根回有】 ・島根は緊急時対策所 田発電機により多重 性を有する。女川は ガスタービン発電機 および電渦車(緊急 時対策所用)により 多森性を有する。
島根原子力発電所 2号炉	※ <mark>1</mark> :1相分2本の3相分6本を1セットという。	<ul><li>※2:必要なホースを含む。</li><li>※3:タンクローリは、第1保管エリアに配置されていること。</li></ul>
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉 (2020.11.9 施行)	<ul><li>※1:5号炉原子炉建屋内緊急時対策所あたりの合計所要数。</li><li>※2:2セットとは、1相分1本の3相分3本を1セット及び1相分2本の3相分6本を1セットをいう。</li></ul>	※3:「66-12-7 燃料補給設備」において運転上の制限等を定める。
女川原子力発電所 (2023.2.25 施行)	※1:燃料移送系の必要な弁および配管を含む。	※2:動作可能とは、電源車接続口(緊急時対策建屋北側)に接続できることを含む。 ※3:緊急時対策所軽油タンクレベルとは、緊急時対策所軽油タンク 2基の各々の軽油タンクレベルをいう。 ※4:「66-12-1 常設代替交流電源設備」において運転上の制限等を定める。 ※5:「66-12-7 燃料補給設備」において運転上の制限等を定める。 ※6:「66-12-6 代替所内電気設備」において運転上の制限等を定める。 ※6:「66-12-6 代替所内電気設備」において運転上の制限等を定める。

備考							【自相田右】	・島根では緊急時対策 所用発電機専用のタ ンクローリを有す る。
		<b>服</b>	課長(電気)	課長(電気)       課長(電気)       課長	(タービン)	課長(電気)	課長(電気)	は (タービン)
引 2号炉		頻度	2年に1回	1番月に1回1番月に1回1番月に1回1番月に1回		1箇月に1回		3億月に1回
島根原子力発電所	(2) 確認事項	項目	1. 緊急時対策所用発電機を起動し、運転状態電圧等) に異常のないことを確認する。	2. 緊急時対策所用発電機を起動し、動作可能であることを確認する。         する。         3. 緊急時対策所 発電機接続プラグ盤が使用可能であることを外観点検にて確認する。         を外観点検にて確認する。         4. 緊急時対策所用燃料地下タン	クの燃料貯蔵量であることを確認	5. 緊急時対策所 低圧母線盤が 使用可能であることを外観点 検にて確認する。		7. タンクローリが動作可能であることを確認する。 ることを確認する。
施行)		用	電気機器 GM	モバイル 設備管理GM 電気機器GM		電気機器GM	モバイル 設備管理GM	
戸(2020.11.9		頻度	2年に1回	3ヶ月に1001ヶ月に11ヶ月に1000円		1ヶ月に1回	3ヶ月に1	
柏崎刈羽原子力発電所 7号炉	(2)確認事項	項目	1. 5号炉原子炉建屋内緊急時対策 所用可搬型電源設備を起動し, 運転状態(電圧等)に異常のな いことを確認する。	2. 5号炉原子炉建屋内緊急時対策 所用可搬型電源設備の発電機 を起動し、動作可能であること を確認する。 3. 負荷変圧器が使用可能であること とを外観点検にて確認する。		4. 交流分電盤が使用可能であることを外観点検にて確認する。	5. 可搬ケーブルが使用可能であることを外観点検にて確認する。	
		<b>東</b> 耳	防災課長	功		防災課長		
. 2. 25 施行)		頻度	2年に1回	3ヶ月に1回1ヶ月ヶ月7日日 1ヶ月に1回	i	1ヶ月に1回		
女川原子力発電所(2023.	(2) 確認事項	項目	1. 電源車(緊急時対策所用)を起動し、運転状態(電圧等)に異常のないことを確認する。	<ul><li>2. 電源車(緊急時対策所用)を起動し、動作可能であることを確認する。</li><li>3. 緊急時対策所軽油タンクレベル</li></ul>		4.緊急時対策所用高圧母線J系が使用可能であることを外観点検により確認する。		

表
形 数
定
規
段
<b>設</b>
衙調
亞
计
斤原
電児
然
R
计
根原
島木
-

備考			【女川との相違】	・島根は緊急時対策別	用発電機により多重	性を有する。女川は	ガスタービン発電機	および電源車(緊急	時対策所用)により	多様性を有する。																	
5発電所 2号炉		要求される措置時間時間										A1. 課長(電気)または課長 10	(タービン)は、代替措 日間	置※4を検討し、原子炉主	任技術者の確認を得て実	施する※5。	または	<u>A2. 課長(電気)または課長</u> 10	(タービン)は、当該系 日間	統を動作可能な状態に復	旧する。	B1. 当直長は, 高温停止にする。 24	田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	<u>\$\$\$\tau\tilde{\</u>	B2. 当直長は、冷温停止にする。 36	開報	
島根原子力発電所	要求される措置	条 件	A. 代替電源設	備による電	源系が動作	不能の場合																B. 条件Aで要求	される措置	を完了時間	内に達成で	きない場合	
	(3) 要求	<u>適用される</u> <u>原子炉の</u> 状態	運転	起動	高温停止																						
		完品										10	三田					10	三田			2 4	時間		36	時間	
7 号炉 (2020.11.9 施行)		要求される措置										A1. 当直長は,代替措置	*4を検討し, 原子炉	主任技術者の確認	を得て実施する※5。		又は	A 2. 当直長は,当該系統	を動作可能な状態	に復旧する。		B1. 当直長は, 高温停止に	<del>4</del>	及び	B2.当直長は,冷温停止に	<del>4</del> 5°	
柏崎刈羽原子力発電所 7	要求される措置	条 件	A.代替電源設備	による電源	系が動作不	能の場合																B. 条件Aで要求	される措置を	完了時間内に	達成できない	場	
柏崎刈羽	(3) 要求さ	適用される 原子炉の 状態		聖	高温停止																						
		完時間	凍や	かに			凍や	かに				10	三田田					1 0	三田			2 4	時間		3 6	時間	
所 (2023. 2. 25 施行)		要求される措置	A1.1. 発電課長は, ガスター	ビン発電機が動作可能	であることを確認する。	または	A1.2. 防災課長は,電源車	(緊急時対策所用)が動	作可能であることを確	認する。	および	A2.1. 防災課長は,代替措置	※7を検討し,原子炉主	任技術者の確認を得て	実施する*8。		または	A2.2. 防災課長は, 当該系統	を動作可能な状態に復	旧する。		B1. 発電課長は, 高温停止に	する。	および	B2. 発電課長は, 冷温停止に	<del>व</del>	
女川原子力発電所(2023	要求される措置	<b>条</b> 中	A. 代替電源設	備が動作不	能の場合																	B. 条件Aで要	求される描	置を完了時	間内に達成	できない場	<b>4</b> 0
	(3) 要求	適用される 原子炉の 状態		起	高温停止																						

₩.	女川原子力発電所	所(2023. 2. 25 施行)	中國 中國 河流	柏崎刈羽原子力発電所 7号炉	= (2020.11.9 施行)		島根原子力発電所	電所 2号炉	備考	
適用される 原子炉の 状態	条	要求される措置 時間 時間	適用される 原子炉の 状態	条	要求される措置時間	<u>適用される</u> <u>原子炉の</u> <u>状態</u>	茶	要求される措置		
作 禁	A. 代替電源設備 が動作 不能 の場合 おりまま の場合 おりまま かっぱん かいかい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいがい かいが	A1.1.発電課長は,ガスター       速や	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	A. 代替電源設備         による電源         系が動作不         能の場合         及び         A 2.		京 明 中 文 士 敬	A. 代替電源設備による電源系が動作         源系が動作         不能の場合         25.         A1.         A2.	<ul> <li>課長(電気)または課長</li> <li>(タービン)は、当該系</li> <li>統を動作可能な状態に後</li> <li>旧する措置を開始する。</li> <li>よび</li> <li>環長(電気)または課長</li> <li>(タービン)は、代替措</li> <li>違む</li> <li>(タービン)は、代替措</li> <li>進む</li> <li>(カービン)は、代替措</li> <li>(カービン)は、保替措</li> <li>(カービン)は、保替指</li> </ul>	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	対 対 分 女 発 。 に る 策 多 川 電 緊 よ 。 所 重 は 機 急 り
1 1 1	在光年一个年票还			// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	置を開始する。	##	// · · · · · · · · · · · · · · · · · ·		「常田のイヨチ」	
… 	東設備(予備電 <mark>源</mark> ))の使用,代権 ))の使用,代権	※7:目王対策設備(予備電源車および電源車接続口(緊急時対策建屋南側))の使用,代替品の補充等をいう。	<u>*</u>	:代替品の補充をいう。		※ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	: 代替品の補充 <mark>等</mark> をいう。		- 島根は緊急時対策所 - 島根は緊急時対策所 用発電機により多重 性を有する。女川は ガスタービン発電機 および電源車(緊急 時対策所用)により 等様性を有する。	
※8:10日店まで運動	※8:10日間以内に代替措置が完了し7まで運転上の制限の逸脱は継続すても条件Bには移行しない。	tが完了した場合,当該設備が復旧する tiは継続するが、10日間を超えたとし い。	ю Ж	: 10日間以内に代替措置が完了した場合,まで運転上の制限の逸脱は継続するが,1ても条件Bには移行しない。	ンた場合,当該設備が復旧する するが, 10日間を超えたとし	※55:10日 <u>まで運算</u> ても条件	: 10日間以内に代替措置が完了した場合。 まで運転上の制限の逸脱は継続するが、 ても条件Bには移行しない。	宅了した場合,当該設備が復旧する 継続するが, 10日間を超えたとし 	2 7 7	